目录

[アカウントのインポート 5](#_Toc36803238)

[概要 5](#_Toc36803239)

[検証 5](#_Toc36803240)

[アカウント列 6](#_Toc36803241)

[アカウントの種類 (CoA) のインポート 9](#_Toc36803242)

[アカウント検証ルールのインポート 32](#_Toc36803243)

[概要 32](#_Toc36803244)

[アカウント検証ルール列 33](#_Toc36803245)

[承認チェーンのインポート 37](#_Toc36803246)

[概要 37](#_Toc36803247)

[キーと検証 37](#_Toc36803248)

[承認チェーン列 38](#_Toc36803249)

[事前船通知のインポート 41](#_Toc36803250)

[概要 41](#_Toc36803251)

[事前出荷通知列 41](#_Toc36803252)

[ASN ライン列 43](#_Toc36803253)

[予算明細行のインポート 44](#_Toc36803254)

[概要 44](#_Toc36803255)

[キー 44](#_Toc36803256)

[ノート 44](#_Toc36803257)

[予算明細行ヘッダー列 45](#_Toc36803258)

[予算明細行の調整のインポート 47](#_Toc36803259)

[概要 47](#_Toc36803260)

[予算明細行の調整列 47](#_Toc36803261)

[商品輸入 49](#_Toc36803262)

[概要 49](#_Toc36803263)

[商品列 49](#_Toc36803264)

[住所のインポート 50](#_Toc36803265)

[概要 50](#_Toc36803266)

[キー 51](#_Toc36803267)

[検証 51](#_Toc36803268)

[会社住所列 51](#_Toc36803269)

[コンテンツ グループのインポート 54](#_Toc36803270)

[概要 54](#_Toc36803271)

[コンテンツ グループ列 54](#_Toc36803272)

[契約のインポート 55](#_Toc36803273)

[概要 55](#_Toc36803274)

[ユニークキー 55](#_Toc36803275)

[検証 55](#_Toc36803276)

[添付ファイルと法的契約のアップロード 56](#_Toc36803277)

[契約階層を有効にする方法 56](#_Toc36803278)

[契約ヘッダー列 57](#_Toc36803279)

[有効なタイム ゾーンの一覧 62](#_Toc36803280)

[部門のインポート 66](#_Toc36803281)

[概要 66](#_Toc36803282)

[部門の列 66](#_Toc36803283)

[エンタープライズ インポート 67](#_Toc36803284)

[概要 67](#_Toc36803285)

[エンタープライズ列 67](#_Toc36803286)

[為替レートのインポート 70](#_Toc36803287)

[概要 70](#_Toc36803288)

[為替レート列 71](#_Toc36803289)

[経費アクション 動的カテゴリ制限インポート 72](#_Toc36803290)

[経費アクション動的カテゴリ制限列 72](#_Toc36803291)

[経費カテゴリのインポート 73](#_Toc36803292)

[経費カテゴリ列 73](#_Toc36803293)

[経費カテゴリ税率のインポート 75](#_Toc36803294)

[経費カテゴリの税率列 75](#_Toc36803295)

[経費カテゴリの翻訳のインポート 76](#_Toc36803296)

[経費カテゴリの翻訳列 76](#_Toc36803297)

[経費インポート カテゴリ マップのインポート 77](#_Toc36803298)

[経費インポート カテゴリ マップの列 77](#_Toc36803299)

[経費インポート トランザクション タイプ フィルター マップ インポート 78](#_Toc36803300)

[経費インポート トランザクション タイプ フィルター マップ列 78](#_Toc36803301)

[経費インポート ユーザー マップのインポート 79](#_Toc36803302)

[概要 79](#_Toc36803303)

[経費インポート ユーザー マップ列 79](#_Toc36803304)

[経費支払インポート 80](#_Toc36803305)

[概要 80](#_Toc36803306)

[経費支払列 80](#_Toc36803307)

[経費マイレージデータのインポート 81](#_Toc36803308)

[概要 81](#_Toc36803309)

[経費マイレージ データ列 81](#_Toc36803310)

[外部注文のインポート 83](#_Toc36803311)

[概要 83](#_Toc36803312)

[キー 84](#_Toc36803313)

[external\_orders 84](#_Toc36803314)

[外部注文ヘッダー列 84](#_Toc36803315)

[外部注文明細行の列 87](#_Toc36803316)

[非表示の列 91](#_Toc36803317)

[外部注文勘定配賦列 91](#_Toc36803318)

[フォーム (簡単なフォーム) のインポート 92](#_Toc36803319)

[概要 92](#_Toc36803320)

[キーと検証 92](#_Toc36803321)

[フォーム ローダー ヘッダー 92](#_Toc36803322)

[フォーム ヘッダー列 92](#_Toc36803323)

[デザイン要素の列 94](#_Toc36803324)

[一般フィールド列 95](#_Toc36803325)

[オブジェクト フィールドの列 96](#_Toc36803326)

[追加のフィールド詳細 96](#_Toc36803327)

[フォームの種類とアクション 96](#_Toc36803328)

[オブジェクトフィールドタイプ 97](#_Toc36803329)

[統合連絡先のインポート 99](#_Toc36803330)

[統合連絡先列 99](#_Toc36803331)

[統合インポート 101](#_Toc36803332)

[統合列 101](#_Toc36803333)

[在庫残高ロットインポート 102](#_Toc36803334)

[概要 102](#_Toc36803335)

[キーと検証 102](#_Toc36803336)

[inventory\_balance\_lot 103](#_Toc36803337)

[在庫残高列 103](#_Toc36803338)

[在庫ロット列 106](#_Toc36803339)

[請求書のインポート 107](#_Toc36803340)

[概要 107](#_Toc36803341)

[ユニークキー 107](#_Toc36803342)

[検証 107](#_Toc36803343)

[添付ファイルのメモ 108](#_Toc36803344)

[請求書ヘッダー列 108](#_Toc36803345)

[請求書の請求金額列 117](#_Toc36803346)

[請求明細行の列 120](#_Toc36803347)

[請求先/請求先勘定割り当て列 124](#_Toc36803348)

[タグ列 126](#_Toc36803349)

[請求書税列 127](#_Toc36803350)

[アイテムのインポート 128](#_Toc36803351)

[概要 128](#_Toc36803352)

[ユニークキー 128](#_Toc36803353)

[検証 128](#_Toc36803354)

[品目列 129](#_Toc36803355)

[新しい品目モデル列 135](#_Toc36803356)

[法的支払領収書ローダー 136](#_Toc36803357)

[概要 136](#_Toc36803358)

[法定支払受領書列 136](#_Toc36803359)

[請求書支払受領書列 137](#_Toc36803360)

[ルックアップ値のインポート 138](#_Toc36803361)

[概要 138](#_Toc36803362)

[ユニークキー 138](#_Toc36803363)

[検証 138](#_Toc36803364)

[ルックアップ値列 138](#_Toc36803365)

[支払インポート 140](#_Toc36803366)

[概要 140](#_Toc36803367)

[キー/検証 141](#_Toc36803368)

[請求書支払列 142](#_Toc36803369)

[見積依頼行のインポート 144](#_Toc36803370)

[見積依頼行の列 144](#_Toc36803371)

[在庫トランザクション (入庫) インポート 145](#_Toc36803372)

[概要 145](#_Toc36803373)

[一意キー/検証 146](#_Toc36803374)

[在庫トランザクション列 146](#_Toc36803375)

[有効なトランザクション タイプ 一覧 147](#_Toc36803376)

[[アドレスの再出]のインポート 148](#_Toc36803377)

[概要 148](#_Toc36803378)

[キー 148](#_Toc36803379)

[検証 148](#_Toc36803380)

[アドレス列の再入力 148](#_Toc36803381)

[要求インポート 151](#_Toc36803382)

[概要 151](#_Toc36803383)

[要求ヘッダー列 151](#_Toc36803384)

[要求明細行の列 154](#_Toc36803385)

[サプライヤーリスク対応フィードのインポート 156](#_Toc36803386)

[概要 156](#_Toc36803387)

[キーと検証 156](#_Toc36803388)

[サプライヤーリスク対応フィード列 157](#_Toc36803389)

[サプライヤー輸入 159](#_Toc36803390)

[概要 159](#_Toc36803391)

[キーの優先順位 159](#_Toc36803392)

[検証 160](#_Toc36803393)

[仕入先列 160](#_Toc36803394)

[税コードのインポート 173](#_Toc36803395)

[概要 173](#_Toc36803396)

[税コード列 173](#_Toc36803397)

[税コード ルールのインポート 177](#_Toc36803398)

[概要 177](#_Toc36803399)

[どのように動作するか 177](#_Toc36803400)

[税コード ルール列 178](#_Toc36803401)

[税率インポート 182](#_Toc36803402)

[税率列 182](#_Toc36803403)

[税参照インポート 184](#_Toc36803404)

[税参照列 184](#_Toc36803405)

[税務登録のインポート 186](#_Toc36803406)

[税登録列 186](#_Toc36803407)

[ユーザー グループのインポート 188](#_Toc36803408)

[ユーザー グループの列 188](#_Toc36803409)

[ユーザーのインポート 189](#_Toc36803410)

[概要 189](#_Toc36803411)

[キー 190](#_Toc36803412)

[検証 190](#_Toc36803413)

[ユーザー認証 190](#_Toc36803414)

[ユーザー列 190](#_Toc36803415)

[有効なロケールのリスト 200](#_Toc36803416)

[サービス/タイムシートのインポート 200](#_Toc36803417)

[概要 200](#_Toc36803418)

[サービス/タイムシート列 201](#_Toc36803419)

[サービスタイム/シートヘッダー 201](#_Toc36803420)

[タイムシート行 201](#_Toc36803421)

[サービスライン 203](#_Toc36803422)

標準のフラット ファイル形式を使用すると、マスタ関連データとトランザクション関連データの両方を Coupa にすばやく読み込むことができます。各ビジネスオブジェクトの詳細については、関連トピックを参照してください。

また、統合をマッピングするための Excel バージョンとしてフラット ファイル形式をダウンロードすることもできます。

# アカウントのインポート

## 概要

アカウントインポートプロセスは、SFTP 内のファイルを読み取ります。これらのファイルは、英数字順に処理される前に、場所にあるアーカイブ フォルダーに移動されます。フラット化されたレコード構造のため、デルタ (変更のみ) ファイルが推奨されます。./Incoming/Accounts/./Incoming/Archive/Accounts/

### 検証

* Chart of Accounts は、クーパで作成してアクティブにする必要があります。
* アカウント文字列に 「ギャップ」を含めることはできません。セグメント 2 を持つアカウントと設定されていないアカウントは、エラーを返します。この状況を回避できない場合は、セグメント 2 の値として 'NULL' のようなテキスト値を使用できます。他のビジネス プロセスやオブジェクトに変更が必要になる可能性があります。Segment-1Segment-3

## アカウント列

| **列名** | **説明** | **レクド** | **一意** | **型** | **許容値** |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 名前 | これはアカウントのニックネームです。ユーザーは、ユーザー インターフェイスを使用して、このフィールドを表示および検索できます。 | False | False | 文字列(1024) | 任意 |
| アクティブ\* | false 値を指定すると、アカウントが無効になり、ユーザーが利用できなくなります。true の値を指定すると、ユーザーがアクティブになり、ユーザーが使用できるようになります。 | True | False | ブール | はい/いいえ、真/偽、Y/N、T/F、0/1 |
| 勘定科目表\* | 勘定科目表の名前。クーパに存在する必要があります | True | False | 文字列(50) | クーパに存在する必要があります。 |
| セグメント 1\* | 各セグメントは、勘定コードのセグメントを表します (例: 99-9023-100132、セグメント-1は99、セグメント-2は9023、セグメント3は100132) | True | False | 文字列(100) | 任意 |
| セグメント2 | 各セグメントは、勘定コードのセグメントを表します (例: 99-9023-100132、セグメント-1は99、セグメント-2は9023、セグメント3は100132) | False | False | 文字列(100) | 任意 |
| セグメント3 | 各セグメントは、勘定コードのセグメントを表します (例: 99-9023-100132、セグメント-1は99、セグメント-2は9023、セグメント3は100132) | False | False | 文字列(100) | 任意 |
| セグメント 4 | 各セグメントは、勘定コードのセグメントを表します (例: 99-9023-100132、セグメント-1は99、セグメント-2は9023、セグメント3は100132) | False | False | 文字列(100) | 任意 |
| セグメント 5 | 各セグメントは、勘定コードのセグメントを表します (例: 99-9023-100132、セグメント-1は99、セグメント-2は9023、セグメント3は100132) | False | False | 文字列(100) | 任意 |
| セグメント 6 | 各セグメントは、勘定コードのセグメントを表します (例: 99-9023-100132、セグメント-1は99、セグメント-2は9023、セグメント3は100132) | False | False | 文字列(100) | 任意 |
| セグメント 7 | 各セグメントは、勘定コードのセグメントを表します (例: 99-9023-100132、セグメント-1は99、セグメント-2は9023、セグメント3は100132) | False | False | 文字列(100) | 任意 |
| セグメント 8 | 各セグメントは、勘定コードのセグメントを表します (例: 99-9023-100132、セグメント-1は99、セグメント-2は9023、セグメント3は100132) | False | False | 文字列(100) | 任意 |
| セグメント 9 | 各セグメントは、勘定コードのセグメントを表します (例: 99-9023-100132、セグメント-1は99、セグメント-2は9023、セグメント3は100132) | False | False | 文字列(100) | 任意 |
| セグメント 10 | 各セグメントは、勘定コードのセグメントを表します (例: 99-9023-100132、セグメント-1は99、セグメント-2は9023、セグメント3は100132) | False | False | 文字列(100) | 任意 |
| セグメント 11 | 各セグメントは、勘定コードのセグメントを表します (例: 99-9023-100132、セグメント-1は99、セグメント-2は9023、セグメント3は100132) | False | False | 文字列(100) | 任意 |
| セグメント 12 | 各セグメントは、勘定コードのセグメントを表します (例: 99-9023-100132、セグメント-1は99、セグメント-2は9023、セグメント3は100132) | False | False | 文字列(100) | 任意 |
| セグメント 13 | 各セグメントは、勘定コードのセグメントを表します (例: 99-9023-100132、セグメント-1は99、セグメント-2は9023、セグメント3は100132) | False | False | 文字列(100) | 任意 |
| セグメント 14 | 各セグメントは、勘定コードのセグメントを表します (例: 99-9023-100132、セグメント-1は99、セグメント-2は9023、セグメント3は100132) | False | False | 文字列(100) | 任意 |
| セグメント 15 | 各セグメントは、勘定コードのセグメントを表します (例: 99-9023-100132、セグメント-1は99、セグメント-2は9023、セグメント3は100132) | False | False | 文字列(100) | 任意 |
| セグメント 16 | 各セグメントは、勘定コードのセグメントを表します (例: 99-9023-100132、セグメント-1は99、セグメント-2は9023、セグメント3は100132) | False | False | 文字列(100) | 任意 |
| セグメント 17 | 各セグメントは、勘定コードのセグメントを表します (例: 99-9023-100132、セグメント-1は99、セグメント-2は9023、セグメント3は100132) | False | False | 文字列(100) | 任意 |
| Segment 18 | 各セグメントは、勘定コードのセグメントを表します (例: 99-9023-100132、セグメント-1は99、セグメント-2は9023、セグメント3は100132) | False | False | 文字列(100) | 任意 |
| Segment 19 | 各セグメントは、勘定コードのセグメントを表します (例: 99-9023-100132、セグメント-1は99、セグメント-2は9023、セグメント3は100132) | False | False | 文字列(100) | 任意 |
| Segment 20 | 各セグメントは、勘定コードのセグメントを表します (例: 99-9023-100132、セグメント-1は99、セグメント-2は9023、セグメント3は100132) | False | False | 文字列(100) | 任意 |

# アカウントの種類 (CoA) のインポート

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| Model | 要求明細行の既定のアカウントを試みたときに、セグメント 9 の既定値をプルするオブジェクト。これは、「ユーザー」、「部門」「商品」「サプライヤー」「品目」、または「住所」です。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 9 Req Default Column | セグメント 9 の既定値を、要求明細行の既定のアカウントに適用するオブジェクトの属性です。ユーザー設定フィールドの場合、これはフィールドの定義時に指定したフィールド名です。ユーザーの既定のアカウントを使用するには、'default\_account.current\_code' を使用します。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 10 Req Default Model | 要求明細行のアカウントを既定として使用する場合のセグメント 10 の既定値を取得するオブジェクトです。これは、「ユーザー」、「部門」「商品」「サプライヤー」「品目」、または「住所」です。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 10 Req Default Column | セグメント 10 の既定値を、要求明細行の既定のアカウントに適用するオブジェクトの属性です。ユーザー設定フィールドの場合、これはフィールドの定義時に指定したフィールド名です。ユーザーの既定のアカウントを使用するには、'default\_account.current\_code' を使用します。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 11 Req Default Model | 要求明細行のアカウントを既定として使用する場合のセグメント 11 の既定値を取得するオブジェクトです。これは、「ユーザー」、「部門」「商品」「サプライヤー」「品目」、または「住所」です。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 11 Req Default Column | セグメント 11 の既定値を要求明細行の既定のアカウントに取得しようとするオブジェクトの属性。ユーザー設定フィールドの場合、これはフィールドの定義時に指定したフィールド名です。ユーザーの既定のアカウントを使用するには、'default\_account.current\_code' を使用します。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 12 Req Default Model | 要求明細行のアカウントを既定として使用する場合のセグメント 12 の既定値を取得するオブジェクトです。これは、「ユーザー」、「部門」「商品」「サプライヤー」「品目」、または「住所」です。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 12 Req Default Column | セグメント 12 の既定値を、要求明細行の既定のアカウントに適用するオブジェクトの属性です。ユーザー設定フィールドの場合、これはフィールドの定義時に指定したフィールド名です。ユーザーの既定のアカウントを使用するには、'default\_account.current\_code' を使用します。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 13 Req Default Model | 要求明細行のアカウントを既定として使用する場合のセグメント 13 の既定値を取得するオブジェクトです。これは、「ユーザー」、「部門」「商品」「サプライヤー」「品目」、または「住所」です。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 13 Req Default Column | セグメント 13 の既定値を、要求明細行の既定のアカウントに取得しようとするオブジェクトの属性。ユーザー設定フィールドの場合、これはフィールドの定義時に指定したフィールド名です。ユーザーの既定のアカウントを使用するには、'default\_account.current\_code' を使用します。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 14 Req Default Model | 要求明細行のアカウントを既定として使用する場合のセグメント 14 の既定値を取得するオブジェクトです。これは、「ユーザー」、「部門」「商品」「サプライヤー」「品目」、または「住所」です。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 14 Req Default Column | セグメント 14 の既定値を、要求明細行の既定のアカウントに適用するオブジェクトの属性です。ユーザー設定フィールドの場合、これはフィールドの定義時に指定したフィールド名です。ユーザーの既定のアカウントを使用するには、'default\_account.current\_code' を使用します。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 15 Req Default Model | 要求明細行のアカウントを既定として使用する場合のセグメント 15 の既定値を取得するオブジェクトです。これは、「ユーザー」、「部門」「商品」「サプライヤー」「品目」、または「住所」です。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 15 Req Default Column | セグメント 15 の既定値を、要求明細行の既定のアカウントに適用するオブジェクトの属性です。ユーザー設定フィールドの場合、これはフィールドの定義時に指定したフィールド名です。ユーザーの既定のアカウントを使用するには、'default\_account.current\_code' を使用します。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 16 Req Default Model | 要求明細行のアカウントを既定として使用する場合のセグメント 16 の既定値を取得するオブジェクトです。これは、「ユーザー」、「部門」「商品」「サプライヤー」「品目」、または「住所」です。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 16 Req Default Column | セグメント 16 の既定値を、要求明細行の既定のアカウントに適用するオブジェクトの属性。ユーザー設定フィールドの場合、これはフィールドの定義時に指定したフィールド名です。ユーザーの既定のアカウントを使用するには、'default\_account.current\_code' を使用します。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 17 Req Default Model | 要求明細行のアカウントを既定として使用する場合のセグメント 17 の既定値を取得するオブジェクトです。これは、「ユーザー」、「部門」「商品」「サプライヤー」「品目」、または「住所」です。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 17 Req Default Column | セグメント 17 の既定値を、要求明細行の既定のアカウントに適用するオブジェクトの属性です。ユーザー設定フィールドの場合、これはフィールドの定義時に指定したフィールド名です。ユーザーの既定のアカウントを使用するには、'default\_account.current\_code' を使用します。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 18 Req Default Model | 要求明細行のアカウントを既定として使用する場合のセグメント 18 の既定値を取得するオブジェクトです。これは、「ユーザー」、「部門」「商品」「サプライヤー」「品目」、または「住所」です。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 18 Req Default Column | セグメント 18 の既定値を、要求明細行の既定のアカウントに適用するオブジェクトの属性です。ユーザー設定フィールドの場合、これはフィールドの定義時に指定したフィールド名です。ユーザーの既定のアカウントを使用するには、'default\_account.current\_code' を使用します。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 19 Req Default Model | 要求明細行のアカウントを既定として使用する場合のセグメント 19 の既定値を取得するオブジェクトです。これは、「ユーザー」、「部門」「商品」「サプライヤー」「品目」、または「住所」です。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 19 Req Default Column | セグメント 19 の既定値を、要求明細行の既定のアカウントに適用するオブジェクトの属性。ユーザー設定フィールドの場合、これはフィールドの定義時に指定したフィールド名です。ユーザーの既定のアカウントを使用するには、'default\_account.current\_code' を使用します。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 20 Req Default Model | 要求明細行のアカウントを既定として使用する場合のセグメント 20 の既定値を取得するオブジェクトです。これは、「ユーザー」、「部門」「商品」「サプライヤー」「品目」、または「住所」です。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 20 Req Default Column | セグメント 20 の既定値を、要求明細行の既定のアカウントに適用するオブジェクトの属性です。ユーザー設定フィールドの場合、これはフィールドの定義時に指定したフィールド名です。ユーザーの既定のアカウントを使用するには、'default\_account.current\_code' を使用します。 | False | False |  | 任意 |
| 発注書レイアウト URL | 発注書レイアウト URL | False | False |  | 任意 |
| 既定の発注書レイアウトを使用 | 既定の発注書レイアウトを使用 | False | False |  | 任意 |
| 最小金額許容範囲 | 最小金額許容範囲 | False | False |  | 任意 |
| サプライヤが作成した請求書最小金額許容範囲 | サプライヤが作成した請求書最小金額許容範囲 | False | False |  | 任意 |
| セグメント 1 経費の既定モデル | 経費精算書明細行の勘定を既定にしようとしたときに、セグメント 1 の既定値を取得するオブジェクトです。これは'ユーザー'、'部門'、'expense\_category'にすることができます。 | False | False |  | 任意 |
| セグメント 1 経費の既定の列 | 経費レポート行の勘定を既定にしようとしているセグメント 1 の既定値を取得するオブジェクトの属性です。ユーザー設定フィールドの場合、これはフィールドの定義時に指定したフィールド名です。ユーザーの既定のアカウントを使用するには、'default\_account.current\_code' を使用します。 | False | False |  | 任意 |
| セグメント 2 経費の既定モデル | 経費精算書明細行の勘定を既定にしようとしたときに、セグメント 2 の既定値を取得するオブジェクトです。これは'ユーザー'、'部門'、'expense\_category'にすることができます。 | False | False |  | 任意 |
| セグメント 2 経費の既定の列 | 経費レポート行の勘定を既定にしようとしているセグメント 2 の既定値を取得するオブジェクトの属性です。ユーザー設定フィールドの場合、これはフィールドの定義時に指定したフィールド名です。ユーザーの既定のアカウントを使用するには、'default\_account.current\_code' を使用します。 | False | False |  | 任意 |
| セグメント 3 経費の既定のモデル | 経費精算書明細行の勘定を既定にしようとしたときに、セグメント 3 の既定値を取得するオブジェクトです。これは'ユーザー'、'部門'、'expense\_category'にすることができます。 | False | False |  | 任意 |
| セグメント 3 経費の既定の列 | 経費レポート行の勘定を既定にしようとしているセグメント 3 の既定値を取得するオブジェクトの属性です。ユーザー設定フィールドの場合、これはフィールドの定義時に指定したフィールド名です。ユーザーの既定のアカウントを使用するには、'default\_account.current\_code' を使用します。 | False | False |  | 任意 |
| セグメント 4 経費の既定モデル | 経費精算書明細行の既定の勘定を作成しようとしたときに、セグメント 4 の既定値を取得するオブジェクトです。これは'ユーザー'、'部門'、'expense\_category'にすることができます。 | False | False |  | 任意 |
| セグメント 4 経費の既定の列 | 経費レポート行の勘定を既定にしようとしているセグメント 4 の既定値を取得するオブジェクトの属性です。ユーザー設定フィールドの場合、これはフィールドの定義時に指定したフィールド名です。ユーザーの既定のアカウントを使用するには、'default\_account.current\_code' を使用します。 | False | False |  | 任意 |
| セグメント 5 経費の既定モデル | 経費精算書明細行の勘定を既定にしようとしたときに、セグメント 5 の既定値を取得するオブジェクトです。これは'ユーザー'、'部門'、'expense\_category'にすることができます。 | False | False |  | 任意 |
| セグメント 5 経費の既定の列 | 経費レポート行の勘定を既定にしようとしているセグメント 5 の既定値を取得するオブジェクトの属性です。ユーザー設定フィールドの場合、これはフィールドの定義時に指定したフィールド名です。ユーザーの既定のアカウントを使用するには、'default\_account.current\_code' を使用します。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 6 Expense Default Model | 経費精算書明細行の勘定を既定にしようとしたときに、セグメント 6 の既定値を取得するオブジェクトです。これは'ユーザー'、'部門'、'expense\_category'にすることができます。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 6 Expense Default Column | 経費レポート行の勘定を既定にしようとしているセグメント 6 の既定値を取得するオブジェクトの属性です。ユーザー設定フィールドの場合、これはフィールドの定義時に指定したフィールド名です。ユーザーの既定のアカウントを使用するには、'default\_account.current\_code' を使用します。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 7 Expense Default Model | 経費精算書明細行の勘定を既定にしようとしたときに、セグメント 7 の既定値を取得するオブジェクトです。これは'ユーザー'、'部門'、'expense\_category'にすることができます。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 7 Expense Default Column | 経費レポート行の勘定を既定にしようとしている場合に、セグメント 7 の既定値を取得するオブジェクトの属性です。ユーザー設定フィールドの場合、これはフィールドの定義時に指定したフィールド名です。ユーザーの既定のアカウントを使用するには、'default\_account.current\_code' を使用します。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 8 Expense Default Model | 経費精算書明細行の既定の勘定を作成しようとしたときに、セグメント 8 の既定値を取得するオブジェクトです。これは'ユーザー'、'部門'、'expense\_category'にすることができます。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 8 Expense Default Column | 経費レポート行の勘定を既定にしようとしているセグメント 8 の既定値を取得するオブジェクトの属性です。ユーザー設定フィールドの場合、これはフィールドの定義時に指定したフィールド名です。ユーザーの既定のアカウントを使用するには、'default\_account.current\_code' を使用します。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 9 Expense Default Model | 経費精算書明細行の勘定を既定にしようとしたときに、セグメント 9 の既定値を取得するオブジェクトです。これは'ユーザー'、'部門'、'expense\_category'にすることができます。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 9 Expense Default Column | 経費レポート行の勘定を既定にしようとしているセグメント 9 の既定値を取得するオブジェクトの属性です。ユーザー設定フィールドの場合、これはフィールドの定義時に指定したフィールド名です。ユーザーの既定のアカウントを使用するには、'default\_account.current\_code' を使用します。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 10 Expense Default Model | 経費精算書明細行の勘定を既定にしようとしたときに、セグメント 10 の既定値を取得するオブジェクトです。これは'ユーザー'、'部門'、'expense\_category'にすることができます。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 10 Expense Default Column | 経費レポート行の勘定を既定にしようとしているセグメント 10 の既定値をプルするオブジェクトの属性です。ユーザー設定フィールドの場合、これはフィールドの定義時に指定したフィールド名です。ユーザーの既定のアカウントを使用するには、'default\_account.current\_code' を使用します。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 11 Expense Default Model | 経費精算書明細行の勘定を既定にしようとしたときに、セグメント 11 の既定値を取得するオブジェクトです。これは'ユーザー'、'部門'、'expense\_category'にすることができます。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 11 Expense Default Column | 経費レポート行の勘定を既定にしようとしているセグメント 11 の既定値をプルするオブジェクトの属性です。ユーザー設定フィールドの場合、これはフィールドの定義時に指定したフィールド名です。ユーザーの既定のアカウントを使用するには、'default\_account.current\_code' を使用します。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 12 Expense Default Model | 経費精算書明細行の勘定を既定にしようとしたときに、セグメント 12 の既定値を取得するオブジェクトです。これは'ユーザー'、'部門'、'expense\_category'にすることができます。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 12 Expense Default Column | 経費レポート行の勘定を既定にしようとしているセグメント 12 の既定値をプルするオブジェクトの属性です。ユーザー設定フィールドの場合、これはフィールドの定義時に指定したフィールド名です。ユーザーの既定のアカウントを使用するには、'default\_account.current\_code' を使用します。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 13 Expense Default Model | 経費精算書明細行の勘定を既定にしようとしたときに、セグメント 13 の既定値を取得するオブジェクトです。これは'ユーザー'、'部門'、'expense\_category'にすることができます。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 13 Expense Default Column | 経費レポート行の勘定を既定にしようとしているセグメント 13 の既定値を取得するオブジェクトの属性です。ユーザー設定フィールドの場合、これはフィールドの定義時に指定したフィールド名です。ユーザーの既定のアカウントを使用するには、'default\_account.current\_code' を使用します。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 14 Expense Default Model | 経費精算書明細行の勘定を既定にしようとしたときに、セグメント 14 の既定値を取得するオブジェクトです。これは'ユーザー'、'部門'、'expense\_category'にすることができます。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 14 Expense Default Column | 経費レポート行の勘定を既定にしようとしているセグメント 14 の既定値をプルするオブジェクトの属性です。ユーザー設定フィールドの場合、これはフィールドの定義時に指定したフィールド名です。ユーザーの既定のアカウントを使用するには、'default\_account.current\_code' を使用します。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 15 Expense Default Model | 経費精算書明細行の勘定を既定にしようとしたときに、セグメント 15 の既定値を取得するオブジェクトです。これは'ユーザー'、'部門'、'expense\_category'にすることができます。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 15 Expense Default Column | 経費レポート行の勘定を既定にしようとしているセグメント 15 の既定値をプルするオブジェクトの属性です。ユーザー設定フィールドの場合、これはフィールドの定義時に指定したフィールド名です。ユーザーの既定のアカウントを使用するには、'default\_account.current\_code' を使用します。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 16 Expense Default Model | 経費精算書明細行の勘定を既定にしようとしたときに、セグメント 16 の既定値を取得するオブジェクトです。これは'ユーザー'、'部門'、'expense\_category'にすることができます。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 16 Expense Default Column | 経費レポート行の勘定を既定にしようとしているセグメント 16 の既定値をプルするオブジェクトの属性です。ユーザー設定フィールドの場合、これはフィールドの定義時に指定したフィールド名です。ユーザーの既定のアカウントを使用するには、'default\_account.current\_code' を使用します。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 17 Expense Default Model | 経費精算書明細行の勘定を既定にしようとしたときに、セグメント 17 の既定値をプルするオブジェクトです。これは'ユーザー'、'部門'、'expense\_category'にすることができます。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 17 Expense Default Column | 経費レポート行の勘定を既定にしようとしているセグメント 17 の既定値をプルするオブジェクトの属性です。ユーザー設定フィールドの場合、これはフィールドの定義時に指定したフィールド名です。ユーザーの既定のアカウントを使用するには、'default\_account.current\_code' を使用します。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 18 Expense Default Model | 経費精算書明細行の勘定を既定にしようとしたときに、セグメント 18 の既定値を取得するオブジェクトです。これは'ユーザー'、'部門'、'expense\_category'にすることができます。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 18 Expense Default Column | 経費レポート行の勘定を既定にしようとしているセグメント 18 の既定値をプルするオブジェクトの属性です。ユーザー設定フィールドの場合、これはフィールドの定義時に指定したフィールド名です。ユーザーの既定のアカウントを使用するには、'default\_account.current\_code' を使用します。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 19 Expense Default Model | 経費精算書明細行の勘定を既定にしようとしたときに、セグメント 19 の既定値を取得するオブジェクトです。これは'ユーザー'、'部門'、'expense\_category'にすることができます。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 19 Expense Default Column | 経費レポート行の勘定を既定にしようとしているセグメント 19 の既定値をプルするオブジェクトの属性です。ユーザー設定フィールドの場合、これはフィールドの定義時に指定したフィールド名です。ユーザーの既定のアカウントを使用するには、'default\_account.current\_code' を使用します。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 20 Expense Default Model | 経費精算書明細行の勘定を既定にしようとしたときに、セグメント 20 の既定値を取得するオブジェクトです。これは'ユーザー'、'部門'、'expense\_category'にすることができます。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 20 Expense Default Column | 経費レポート行の勘定を既定にしようとしているセグメント 20 の既定値をプルするオブジェクトの属性です。ユーザー設定フィールドの場合、これはフィールドの定義時に指定したフィールド名です。ユーザーの既定のアカウントを使用するには、'default\_account.current\_code' を使用します。 | False | False |  | 任意 |
| 送付先を請求先として使用 | 送付先を請求先として使用 | False | False |  | 任意 |
| 請求担当者として依頼者を使用 | 請求担当者として依頼者を使用 | False | False |  | 任意 |
| サプライヤが作成した請求書の非裏付ライン金額許容範囲 | サプライヤが作成した請求書の非裏付ライン金額許容範囲 | False | False |  | 任意 |
| 契約裏裏取引の明細行金額の許容範囲 | 契約裏裏取引の明細行金額の許容範囲 | False | False |  | 任意 |
| サプライヤが作成した請求書契約裏取引金額許容範囲 | サプライヤが作成した請求書契約裏取引金額許容範囲 | False | False |  | 任意 |
| 税および税エンジンの計算差率許容範囲 | 税および税エンジンの計算差率許容範囲 | False | False |  | 任意 |
| ヘッダー税と税エンジンの計算差率許容範囲 | ヘッダー税と税エンジンの計算差率許容範囲 | False | False |  | 任意 |
| 仕入先が作成した請求書明細行税と税エンジンの計算差率許容範囲 | 仕入先が作成した請求書明細行税と税エンジンの計算差率許容範囲 | False | False |  | 任意 |
| サプライヤーが作成した請求書ヘッダー税と税エンジンの計算差率許容範囲 | サプライヤーが作成した請求書ヘッダー税と税エンジンの計算差率許容範囲 | False | False |  | 任意 |
| 動的フラグ | この勘定科目表の勘定科目を組み合わせ (静的) としてロードするか、指定したセグメント単位 (動的) として読み込むかを指定するフラグ。これは[はい]または[いいえ]に指定する必要があります。 | False | False |  | 任意 |
| セグメント 1 参照名 | 動的勘定科目表の場合、このセグメントの有効な値を含む定義済みの Lookup の名前を指定します。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 2 Lookup Name | 動的勘定科目表の場合、このセグメントの有効な値を含む定義済みの Lookup の名前を指定します。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 3 Lookup Name | 動的勘定科目表の場合、このセグメントの有効な値を含む定義済みの Lookup の名前を指定します。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 4 Lookup Name | 動的勘定科目表の場合、このセグメントの有効な値を含む定義済みの Lookup の名前を指定します。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 5 Lookup Name | 動的勘定科目表の場合、このセグメントの有効な値を含む定義済みの Lookup の名前を指定します。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 6 Lookup Name | 動的勘定科目表の場合、このセグメントの有効な値を含む定義済みの Lookup の名前を指定します。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 7 Lookup Name | 動的勘定科目表の場合、このセグメントの有効な値を含む定義済みの Lookup の名前を指定します。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 8 Lookup Name | 動的勘定科目表の場合、このセグメントの有効な値を含む定義済みの Lookup の名前を指定します。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 9 Lookup Name | 動的勘定科目表の場合、このセグメントの有効な値を含む定義済みの Lookup の名前を指定します。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 10 Lookup Name | 動的勘定科目表の場合、このセグメントの有効な値を含む定義済みの Lookup の名前を指定します。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 11 Lookup Name | 動的勘定科目表の場合、このセグメントの有効な値を含む定義済みの Lookup の名前を指定します。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 12 Lookup Name | 動的勘定科目表の場合、このセグメントの有効な値を含む定義済みの Lookup の名前を指定します。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 13 Lookup Name | 動的勘定科目表の場合、このセグメントの有効な値を含む定義済みの Lookup の名前を指定します。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 14 Lookup Name | 動的勘定科目表の場合、このセグメントの有効な値を含む定義済みの Lookup の名前を指定します。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 15 Lookup Name | 動的勘定科目表の場合、このセグメントの有効な値を含む定義済みの Lookup の名前を指定します。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 16 Lookup Name | 動的勘定科目表の場合、このセグメントの有効な値を含む定義済みの Lookup の名前を指定します。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 17 Lookup Name | 動的勘定科目表の場合、このセグメントの有効な値を含む定義済みの Lookup の名前を指定します。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 18 Lookup Name | 動的勘定科目表の場合、このセグメントの有効な値を含む定義済みの Lookup の名前を指定します。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 19 Lookup Name | 動的勘定科目表の場合、このセグメントの有効な値を含む定義済みの Lookup の名前を指定します。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 20 Lookup Name | 動的勘定科目表の場合、このセグメントの有効な値を含む定義済みの Lookup の名前を指定します。 | False | False |  | 任意 |
| セグメント 2 ルックアップ レベル | セグメント 2 ルックアップ レベル | False | False |  | 任意 |
| セグメント 2 親 | セグメント 2 親 | False | False |  | 任意 |
| Segment 3 Lookup Level | Segment 3 Lookup Level | False | False |  | 任意 |
| Segment 3 Parent | Segment 3 Parent | False | False |  | 任意 |
| Segment 4 Lookup Level | Segment 4 Lookup Level | False | False |  | 任意 |
| Segment 4 Parent | Segment 4 Parent | False | False |  | 任意 |
| Segment 5 Lookup Level | Segment 5 Lookup Level | False | False |  | 任意 |
| Segment 5 Parent | Segment 5 Parent | False | False |  | 任意 |
| Segment 6 Lookup Level | Segment 6 Lookup Level | False | False |  | 任意 |
| Segment 6 Parent | Segment 6 Parent | False | False |  | 任意 |
| Segment 7 Lookup Level | Segment 7 Lookup Level | False | False |  | 任意 |
| Segment 7 Parent | Segment 7 Parent | False | False |  | 任意 |
| Segment 8 Lookup Level | Segment 8 Lookup Level | False | False |  | 任意 |
| Segment 8 Parent | Segment 8 Parent | False | False |  | 任意 |
| Segment 9 Lookup Level | Segment 9 Lookup Level | False | False |  | 任意 |
| Segment 9 Parent | Segment 9 Parent | False | False |  | 任意 |
| Segment 10 Lookup Level | Segment 10 Lookup Level | False | False |  | 任意 |
| Segment 10 Parent | Segment 10 Parent | False | False |  | 任意 |
| Segment 11 Lookup Level | Segment 11 Lookup Level | False | False |  | 任意 |
| Segment 11 Parent | Segment 11 Parent | False | False |  | 任意 |
| Segment 12 Lookup Level | Segment 12 Lookup Level | False | False |  | 任意 |
| Segment 12 Parent | Segment 12 Parent | False | False |  | 任意 |
| Segment 13 Lookup Level | Segment 13 Lookup Level | False | False |  | 任意 |
| Segment 13 Parent | Segment 13 Parent | False | False |  | 任意 |
| Segment 14 Lookup Level | Segment 14 Lookup Level | False | False |  | 任意 |
| Segment 14 Parent | Segment 14 Parent | False | False |  | 任意 |
| Segment 15 Lookup Level | Segment 15 Lookup Level | False | False |  | 任意 |
| Segment 15 Parent | Segment 15 Parent | False | False |  | 任意 |
| Segment 16 Lookup Level | Segment 16 Lookup Level | False | False |  | 任意 |
| Segment 16 Parent | Segment 16 Parent | False | False |  | 任意 |
| Segment 17 Lookup Level | Segment 17 Lookup Level | False | False |  | 任意 |
| Segment 17 Parent | Segment 17 Parent | False | False |  | 任意 |
| Segment 18 Lookup Level | Segment 18 Lookup Level | False | False |  | 任意 |
| Segment 18 Parent | Segment 18 Parent | False | False |  | 任意 |
| Segment 19 Lookup Level | Segment 19 Lookup Level | False | False |  | 任意 |
| Segment 19 Parent | Segment 19 Parent | False | False |  | 任意 |
| Segment 20 Lookup Level | Segment 20 Lookup Level | False | False |  | 任意 |
| Segment 20 Parent | Segment 20 Parent | False | False |  | 任意 |
| セグメント2必須 | この勘定科目表のすべての勘定にセグメント 2 が必要かどうかを指定するフラグ。セグメント 1 は常に必須です。 | False | False |  | 任意 |
| セグメント3必須 | この勘定科目表のすべての勘定にセグメント 3 が必要かどうかを指定するフラグ。セグメント 1 は常に必須です。 | False | False |  | 任意 |
| セグメント4必須 | この勘定科目表のすべての勘定にセグメント 4 が必要かどうかを指定するフラグ。セグメント 1 は常に必須です。 | False | False |  | 任意 |
| セグメント5必須 | この勘定科目表のすべての勘定にセグメント 5 が必要かどうかを指定するフラグ。セグメント 1 は常に必須です。 | False | False |  | 任意 |
| セグメント6必須 | この勘定科目表のすべての勘定にセグメント 6 が必要かどうかを指定するフラグ。セグメント 1 は常に必須です。 | False | False |  | 任意 |
| セグメント7が必要 | この勘定科目表のすべての勘定にセグメント 7 が必要かどうかを指定するフラグ。セグメント 1 は常に必須です。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 8 Required | この勘定科目表のすべての勘定にセグメント 8 が必要かどうかを指定するフラグ。セグメント 1 は常に必須です。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 9 Required | この勘定科目表のすべての勘定にセグメント 9 が必要かどうかを指定するフラグ。セグメント 1 は常に必須です。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 10 Required | この勘定科目表のすべての勘定にセグメント 10 が必要かどうかを指定するフラグ。セグメント 1 は常に必須です。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 11 Required | この勘定科目表のすべての勘定にセグメント 11 が必要かどうかを指定するフラグ。セグメント 1 は常に必須です。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 12 Required | この勘定科目表のすべての勘定にセグメント 12 が必要かどうかを指定するフラグ。セグメント 1 は常に必須です。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 13 Required | この勘定科目表のすべての勘定にセグメント 13 が必要かどうかを指定するフラグ。セグメント 1 は常に必須です。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 14 Required | この勘定科目表のすべての勘定にセグメント 14 が必要かどうかを指定するフラグ。セグメント 1 は常に必須です。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 15 Required | この勘定科目表のすべての勘定にセグメント 15 が必要かどうかを指定するフラグ。セグメント 1 は常に必須です。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 16 Required | この勘定科目表のすべての勘定にセグメント 16 が必要かどうかを指定するフラグ。セグメント 1 は常に必須です。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 17 Required | この勘定科目表のすべての勘定にセグメント 17 が必要かどうかを指定するフラグ。セグメント 1 は常に必須です。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 18 Required | この勘定科目表のすべての勘定にセグメント 18 が必要かどうかを指定するフラグ。セグメント 1 は常に必須です。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 19 Required | この勘定科目表のすべての勘定にセグメント 19 が必要かどうかを指定するフラグ。セグメント 1 は常に必須です。 | False | False |  | 任意 |
| Segment 20 Required | この勘定科目表のすべての勘定にセグメント 20 が必要かどうかを指定するフラグ。セグメント 1 は常に必須です。 | False | False |  | 任意 |
| 発注書番号の接頭辞 | PO 番号の一部として表示されるオプションの英数字接頭辞で、統合または曖昧さ回避の目的で使用される場合もあります。 | False | False |  | 任意 |
| 発注書番号の長さ | PO 番号の数値部分に固定長を指定するために使用されるオプションの数値。使用すると、表示のために指定された長さまでの 0 の PO 番号が埋め込まれます。有効な値は 6 ~ 15 です。 | False | False |  | 任意 |
| 品目請求書照合レベル | 品目請求書照合レベル | False | False |  | 任意 |
| サービス請求書照合レベル | サービス請求書照合レベル | False | False |  | 任意 |
| 請求書と PO の明細行の測定単位とブール値の一致の許容範囲 | 請求書と PO の明細行の測定単位とブール値の一致の許容範囲 | False | False |  | 任意 |
| 仕入先が作成した請求書行の測定単位 (請求書および発注書照合ブール値許容範囲) | 仕入先が作成した請求書行の測定単位 (請求書および発注書照合ブール値許容範囲) | False | False |  | 任意 |
| PO 電子メール アクションが有効 | PO 電子メール アクションが有効 | False | False |  | 任意 |
| 許容範囲のさかのぼり日数 | 許容範囲のさかのぼり日数 | False | False |  | 任意 |
| 仕入先が作成した請求書日数の許容範囲のさかのぼり | 仕入先が作成した請求書日数の許容範囲のさかのぼり | False | False |  | 任意 |
| 追加出荷金額の許容範囲 | 追加出荷金額の許容範囲 | False | False |  | 任意 |
| エクストラ送料パーセント許容範囲 | エクストラ送料パーセント許容範囲 | False | False |  | 任意 |
| エクストラ処理金額許容範囲 | エクストラ処理金額許容範囲 | False | False |  | 任意 |
| 許容率の処理 | 許容率の処理 | False | False |  | 任意 |
| エクストラ その他の金額の許容範囲 | エクストラ その他の金額の許容範囲 | False | False |  | 任意 |
| エクストラ その他パーセント許容値 | エクストラ その他パーセント許容値 | False | False |  | 任意 |
| 追加合計税額の許容範囲 | 追加合計税額の許容範囲 | False | False |  | 任意 |
| エクストラ 合計税パーセント許容範囲 | エクストラ 合計税パーセント許容範囲 | False | False |  | 任意 |
| サプライヤーが作成した請求書追加出荷金額許容範囲 | サプライヤーが作成した請求書追加出荷金額許容範囲 | False | False |  | 任意 |
| サプライヤーが作成した請求書追加配送率許容範囲 | サプライヤーが作成した請求書追加配送率許容範囲 | False | False |  | 任意 |
| 仕入先が作成した請求書追加処理金額許容範囲 | 仕入先が作成した請求書追加処理金額許容範囲 | False | False |  | 任意 |
| サプライヤーが作成した請求書追加処理許容度の割合 | サプライヤーが作成した請求書追加処理許容度の割合 | False | False |  | 任意 |
| サプライヤーが作成した請求書追加その他の金額許容範囲 | サプライヤーが作成した請求書追加その他の金額許容範囲 | False | False |  | 任意 |
| サプライヤーが作成した請求書追加その他の許容誤差 | サプライヤーが作成した請求書追加その他の許容誤差 | False | False |  | 任意 |
| サプライヤーが作成した請求書追加合計税額許容範囲 | サプライヤーが作成した請求書追加合計税額許容範囲 | False | False |  | 任意 |
| サプライヤーが作成した請求書追加合計税パーセント許容範囲 | サプライヤーが作成した請求書追加合計税パーセント許容範囲 | False | False |  | 任意 |
| カタログ単価 (金額) と比較した請求明細行単価 | カタログ単価 (金額) と比較した請求明細行単価 | False | False |  | 任意 |
| カタログ単価との請求書明細行単価 (パーセント) | カタログ単価との請求書明細行単価 (パーセント) | False | False |  | 任意 |
| 税金の配分 | 税金の配分 | False | False |  | 任意 |
| 配送の配布 | 配送の配布 | False | False |  | 任意 |
| 処理の配布 | 処理の配布 | False | False |  | 任意 |
| その他を配布する | その他を配布する | False | False |  | 任意 |
| 請求メモを許可する | 請求メモを許可する | False | False |  | 任意 |
| エンタープライズ コード | エンタープライズ コード | False | False |  | 任意 |
| 通貨が PO 通貨のブール許容値と一致する | 通貨が PO 通貨のブール許容値と一致する | False | False |  | 任意 |
| サプライヤーが作成した請求書の通貨は、PO 通貨のブール許容値と一致します。 | サプライヤーが作成した請求書の通貨は、PO 通貨のブール許容値と一致します。 | False | False |  | 任意 |
| 請求数量許容範囲を超える数量基準の明細行数量 | 請求数量許容範囲を超える数量基準の明細行数量 | False | False |  | 任意 |
| 請求済みパーセント許容範囲を超える数量ベースの明細行数量 | 請求済みパーセント許容範囲を超える数量ベースの明細行数量 | False | False |  | 任意 |
| 請求金額許容範囲を超える金額基準行価格 | 請求金額許容範囲を超える金額基準行価格 | False | False |  | 任意 |
| 請求済みパーセント許容範囲を超える金額基準行価格 | 請求済みパーセント許容範囲を超える金額基準行価格 | False | False |  | 任意 |
| サプライヤが作成した請求書数量ベースの行数量が請求数量許容範囲を超える | サプライヤが作成した請求書数量ベースの行数量が請求数量許容範囲を超える | False | False |  | 任意 |
| 仕入先が作成した請求書数量ベースの行数量が請求済み許容率を超える | 仕入先が作成した請求書数量ベースの行数量が請求済み許容率を超える | False | False |  | 任意 |
| 仕入先が作成した請求書金額ベースの行価格が請求金額許容範囲を超える | 仕入先が作成した請求書金額ベースの行価格が請求金額許容範囲を超える | False | False |  | 任意 |
| 仕入先が請求金額ベースの行価格を請求済み許容率以上に作成 | 仕入先が請求金額ベースの行価格を請求済み許容率以上に作成 | False | False |  | 任意 |
| 重量ベースのライン金額の許容範囲 | 重量ベースのライン金額の許容範囲 | False | False |  | 任意 |
| 重量ベースのライン量パーセント許容範囲 | 重量ベースのライン量パーセント許容範囲 | False | False |  | 任意 |
| 重量基準ライン価格金額許容範囲 | 重量基準ライン価格金額許容範囲 | False | False |  | 任意 |
| 重量ベースのライン価格パーセント許容範囲 | 重量ベースのライン価格パーセント許容範囲 | False | False |  | 任意 |
| 請求書と品目照合ブール値許容差の明細行重量測定単位 | 請求書と品目照合ブール値許容差の明細行重量測定単位 | False | False |  | 任意 |
| 請求書と PO 照合ブール値許容差のライン サプライヤーの部品番号 | 請求書と PO 照合ブール値許容差のライン サプライヤーの部品番号 | False | False |  | 任意 |
| サプライヤが作成した請求書の重量ベースの明細行金額の許容範囲 | サプライヤが作成した請求書の重量ベースの明細行金額の許容範囲 | False | False |  | 任意 |
| サプライヤが作成した請求書の重量ベースの明細行金額の許容度 | サプライヤが作成した請求書の重量ベースの明細行金額の許容度 | False | False |  | 任意 |
| サプライヤが作成した請求書の重量ベースの行価格金額の許容範囲 | サプライヤが作成した請求書の重量ベースの行価格金額の許容範囲 | False | False |  | 任意 |
| サプライヤが作成した請求書の重量ベースの行価格パーセント許容範囲 | サプライヤが作成した請求書の重量ベースの行価格パーセント許容範囲 | False | False |  | 任意 |
| 仕入先が作成した請求書行重量の測定単位の請求書と品目の一致ブール値の許容範囲 | 仕入先が作成した請求書行重量の測定単位の請求書と品目の一致ブール値の許容範囲 | False | False |  | 任意 |
| 仕入先が作成した請求書明細行仕入先の部品番号請求書と発注書一致ブール値許容範囲 | 仕入先が作成した請求書明細行仕入先の部品番号請求書と発注書一致ブール値許容範囲 | False | False |  | 任意 |

# アカウント検証ルールのインポート

## 概要

承認チェーンインポート プロセスは、SFTP 内のファイルを読み取ります。これらのファイルは、英数字順に処理される前に、場所にあるアーカイブ フォルダーに移動されます。./Incoming/AccountValidationRules/./Archive/Incoming/AccountValidationRules/

## アカウント検証ルール列

| **列名** | **説明** | **レクド** | **一意** | **型** | **許容値** |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 名前\* | アカウント検証ルールの名前 | True | True | 文字列(100) | 任意 |
| エラーメッセージ\* | ルールがトリガされた場合に表示するエラーメッセージ | True | False | 文字列(255) | 任意 |
| 説明 | ルールの説明 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| アクティブ | このルールが現在アクティブかどうか | False | False | ブール | はい/いいえ、真/偽、Y/N、T/F |
| 勘定科目表名 | すべての勘定科目表でトリガーするには、空白のままにします。それ以外の場合は、勘定科目名のチャートが存在する必要があります。 | False | False | 文字列(50) | 空白またはクーパに存在する必要があります |
| セグメント1条件 | セグメント 1 条件 (範囲、空白値、任意の値) | False | False | 文字列(255) | 範囲、空白値、すべての値 |
| セグメント 1 分 | セグメント 1 分条件 i s 範囲の場合 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| セグメント 1 最大 | セグメント 1 条件が範囲の場合の最大 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| セグメント2条件 | セグメント 2 条件 (範囲、空白値、任意の値) | False | False | 文字列(255) | 範囲、空白値、すべての値 |
| セグメント 2 分 | 条件が範囲の場合、セグメント 2 分 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| セグメント2最大 | セグメント 2 条件が範囲の場合の最大値 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| セグメント3条件 | セグメント 3 条件 (範囲、空白値、任意の値) | False | False | 文字列(255) | 範囲、空白値、すべての値 |
| セグメント 3 分 | セグメント 3 最小条件が範囲の場合 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| セグメント3最大 | セグメント 3 条件が範囲の場合の最大 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| セグメント4条件 | セグメント 4 条件 (範囲、空白値、任意の値) | False | False | 文字列(255) | 範囲、空白値、すべての値 |
| セグメント 4 分 | セグメント 4 条件が範囲の場合は最小 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| セグメント4最大 | セグメント 4 条件が範囲の場合の最大値 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| セグメント5条件 | セグメント 5 条件 (範囲、空白値、任意の値) | False | False | 文字列(255) | 範囲、空白値、すべての値 |
| セグメント 5 分 | セグメント 5 分 条件が範囲の場合 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| セグメント5最大 | セグメント 5 条件が範囲の場合の最大 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| セグメント6条件 | セグメント 6 条件 (範囲、空白値、任意の値) | False | False | 文字列(255) | 範囲、空白値、すべての値 |
| セグメント 6 分 | 条件が範囲の場合、セグメント 6 分 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| セグメント6最大 | セグメント 6 条件が範囲の場合の最大 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| セグメント7条件 | セグメント 7 条件 (範囲、空白値、任意の値) | False | False | 文字列(255) | 範囲、空白値、すべての値 |
| セグメント 7 分 | 条件が範囲の場合、セグメント 7 分 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| セグメント 7 最大 | セグメント 7 条件が範囲の場合の最大値 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| セグメント8条件 | セグメント 8 条件 (範囲、空白値、任意の値) | False | False | 文字列(255) | 範囲、空白値、すべての値 |
| セグメント 8 分 | セグメント 8 分 条件が範囲の場合 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| セグメント 8 最大 | セグメント 8 条件が範囲の場合の最大値 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| セグメント9条件 | セグメント 9 条件 (範囲、空白値、任意の値) | False | False | 文字列(255) | 範囲、空白値、すべての値 |
| セグメント 9 分 | セグメント 9 分条件が範囲の場合 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| セグメント 9 最大 | セグメント 9 条件が範囲の場合の最大値 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| セグメント10条件 | セグメント 10 条件 (範囲、空白値、任意の値) | False | False | 文字列(255) | 範囲、空白値、すべての値 |
| セグメント 10 分 | 条件が範囲の場合、セグメント 10 分 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| セグメント 10 最大 | 条件が範囲の場合、セグメント 10 最大 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| セグメント11条件 | セグメント 11 条件 (範囲、空白値、任意の値) | False | False | 文字列(255) | 範囲、空白値、すべての値 |
| セグメント 11 分 | 条件が範囲の場合、セグメント 11 分 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| セグメント11最大 | セグメント 11 条件が範囲の場合の最大 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| セグメント12条件 | セグメント 12 条件 (範囲、空白値、任意の値) | False | False | 文字列(255) | 範囲、空白値、すべての値 |
| セグメント 12 分 | 条件が範囲の場合、セグメント 12 分 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| セグメント 12 最大 | セグメント 12 条件が範囲の場合の最大 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| セグメント13条件 | セグメント 13 条件 (範囲、空白値、任意の値) | False | False | 文字列(255) | 範囲、空白値、すべての値 |
| Segment 13 Min | Segment 13 Min if condition is Range | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| Segment 13 Max | Segment 13 Max if condition is Range | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| Segment 14 Condition | Segment 14 Condition (Range, Blank Value, Any Values) | False | False | 文字列(255) | 範囲、空白値、すべての値 |
| Segment 14 Min | Segment 14 Min if condition is Range | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| Segment 14 Max | Segment 14 Max if condition is Range | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| Segment 15 Condition | Segment 15 Condition (Range, Blank Value, Any Values) | False | False | 文字列(255) | 範囲、空白値、すべての値 |
| Segment 15 Min | Segment 15 Min if condition is Range | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| Segment 15 Max | Segment 15 Max if condition is Range | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| Segment 16 Condition | Segment 16 Condition (Range, Blank Value, Any Values) | False | False | 文字列(255) | 範囲、空白値、すべての値 |
| Segment 16 Min | Segment 16 Min if condition is Range | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| Segment 16 Max | Segment 16 Max if condition is Range | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| Segment 17 Condition | Segment 17 Condition (Range, Blank Value, Any Values) | False | False | 文字列(255) | 範囲、空白値、すべての値 |
| Segment 17 Min | Segment 17 Min if condition is Range | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| Segment 17 Max | Segment 17 Max if condition is Range | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| Segment 18 Condition | Segment 18 Condition (Range, Blank Value, Any Values) | False | False | 文字列(255) | 範囲、空白値、すべての値 |
| Segment 18 Min | Segment 18 Min if condition is Range | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| Segment 18 Max | Segment 18 Max if condition is Range | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| Segment 19 Condition | Segment 19 Condition (Range, Blank Value, Any Values) | False | False | 文字列(255) | 範囲、空白値、すべての値 |
| Segment 19 Min | Segment 19 Min if condition is Range | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| Segment 19 Max | Segment 19 Max if condition is Range | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| Segment 20 Condition | Segment 20 Condition (Range, Blank Value, Any Values) | False | False | 文字列(255) | 範囲、空白値、すべての値 |
| Segment 20 Min | Segment 20 Min if condition is Range | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| Segment 20 Max | Segment 20 Max if condition is Range | False | False | 文字列(255) | 任意 |

# 承認チェーンのインポート

## 概要

承認チェーンインポート プロセスは、SFTP 内のファイルを読み取ります。これらのファイルは、英数字順に処理される前に、場所にあるアーカイブ フォルダーに移動されます。./Incoming/ApprovalChains/./Incoming/Archive/ApprovalChains/

### キーと検証

Approval Chain Name は、既存の承認チェーンを更新するためのキーです。両方のキーすなわち。 更新を実行するために必要です。既存の承認チェーンの種類を更新することはできません。Approval Chain TypeApproval Chain NameApproval Chain Type

R21 では注文承認チェーンが導入されているため、同じ名前で注文および要求の承認チェーンを作成することはできません。一括ローダーを使用して、既存の注文の同じ名前の注文に対して承認名を読み込むと、承認チェーンタイプが「要求」から「注文」に変更されます (その場合も、その場合は、その場合も同様です)。

現在サポートされている条件と操作:

* 勘定 (等しい、含む)
* 商品 (等しい、含む、含まない)
* 項目 (等しい、含む、含まない)
* 要求者 (等しい、含む、含まない)

ローダーを使用して作成された承認チェーンは、UI で作成された検証と同じ検証に従います。

50 は管理階層であるため、優先度を 50 にすることはできません。つまり、管理階層の前に 50 未満のチェーンが発生し、50 を超えるチェーンが管理階層の後に起動します。

## 承認チェーン列

| **列名** | **説明** | **レクド** | **一意** | **型** | **許容値** |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 承認チェーン名\* | 一意の承認チェーン名 | True | False | 文字列(255) | 任意 |
| ステータス\* | アクティブまたは非アクティブ。[アクティブ] を渡すと承認チェーンが作成/更新され、非アクティブに渡すと既存の承認チェーンが削除されます。 | True | False |  | 任意 |
| 承認チェーンタイプ\* | 考えられる値: 要求要求-提出-ブロック要求-承認-ブロック-要求階層 - 請求書提出 -請求書提出-ブロック請求書承認 -請求書階層契約階層契約契約提出 -ブロックが簡単なフォームユーザー | True | False | 文字列(255) | 要求、請求書、経費、請求書送信ブロック、および要求提出ブロック |
| 優先順位\* | 承認チェーンを評価する順序。1から49までの番号と51から99 | True | False | 整数(11) | 任意 |
| 承認者のスキップ | 承認チェーンの場合は、自分より前に承認者をスキップ | False | False | ブール | はい/いいえ、真/偽、Y/N、T/F |
| 管理階層のスキップ | このチェーンが一致する場合は、管理階層をスキップします。 | False | False | ブール | はい/いいえ、真/偽、Y/N、T/F |
| それ以上の承認者をスキップする | このチェーンが一致する場合は、さらに承認者をスキップします | False | False | ブール | はい/いいえ |
| 自己の自動承認 | 承認チェーンに追加された場合、自動承認自己 | False | False | ブール | はい/いいえ |
| OBO ユーザーと自動承認のデデュペ | ユーザーの代理で上書き、承認チェーン承認者を保持し、承認を自動承認します | False | False | ブール | はい/いいえ |
| 常に評価する | 常に評価する | False | False | ブール | はい/いいえ |
| 総コンパレータ | コンパレータの合計 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 最小合計金額 | 最小許可承認合計 | False | False | 10進数(32,4) | 任意 |
| 最大合計金額 | 許可される最大承認合計 | False | False | 10進数(32,4) | 任意 |
| 合計通貨 | 合計通貨の通貨コード | False | False | string(6) | 任意 |
| 最小承認制限 | 最小承認制限 | False | False | 10進数(32,4) | 任意 |
| 最大承認限度額 | 最大承認限度額 | False | False | 10進数(32,4) | 任意 |
| 最大承認限度通貨 | 最大承認限度通貨 | False | False | string(6) | 任意の ISO 4217 3 文字通貨コード |
| 最大承認数 | 最大承認数 | False | False | 10進数(32,4) | 任意 |
| 演算子 | 条件演算子 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 条件 1\* | 条件 1 - コロン (:)val:フィールド:条件の区切りリスト | True | False | テキスト | 任意 |
| 条件 2 | 条件 2 | False | False | テキスト | 任意 |
| 条件 3 | 条件 3 | False | False | テキスト | 任意 |
| 条件 4 | 条件 4 | False | False | テキスト | 任意 |
| 条件 5 | 条件 5 | False | False | テキスト | 任意 |
| 承認者 1 | 承認者 1 - コロン (:)user\_login、金額、currency\_codeからなる分離値。例: user@login:250.00:usd | False | False | 文字列 | 任意 |
| 承認者 2 | 承認者 2 | False | False | テキスト | 任意 |
| 承認者 3 | 承認者 3 | False | False | テキスト | 任意 |
| 承認者 4 | 承認者 4 | False | False | テキスト | 任意 |
| 承認者 5 | 承認者 5 | False | False | テキスト | 任意 |
| 承認者 6 | 承認者 6 | False | False | テキスト | 任意 |
| 承認者 7 | 承認者 7 | False | False | テキスト | 任意 |
| 承認者 8 | 承認者 8 | False | False | テキスト | 任意 |
| 承認者 9 | 承認者 9 | False | False | テキスト | 任意 |
| 承認者 10 | 承認者 10 | False | False | テキスト | 任意 |
| ウォッチャー 1 | ウォッチャー 1 - ウォッチャーとして追加するユーザー ログイン | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| ウォッチャー2 | ウォッチャー2 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| ウォッチャー3 | ウォッチャー3 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| Watcher 4 | Watcher 4 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| Watcher 5 | Watcher 5 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 承認者のパラム | セミコロン (;)パラメータの区切りリスト。各パラメーターは、コロンで区切られた必要な値よりも識別子で始まります: 例えば識別子は、first\_approver、middle\_approvers、last\_approver。これらのサンプル値は、スキップ、ウォッチャー、または承認者です。その他の例は、エスカレーションです:ユーザー:<ユーザーログイン>、エスカレーション:承認グループ:<GroupName> 括弧で囲まれた値を実際のログインまたは名前に置き換える必要があります。 | False | False | テキスト | 任意 |
| 検証メッセージ | 承認チェーンメッセージ/説明 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 署名者 1 | 署名者 1 - 署名者としてユーザーログイン | False | False | 文字列(255) |  |
| 署名者2 | 署名者2 | False | False | 文字列(255) |  |
| 署名者 3 | 署名者 3 | False | False | 文字列(255) |  |
| 署名者 4 | 署名者 4 | False | False | 文字列(255) |  |
| 署名者 5 | 署名者 5 | False | False | 文字列(255) |  |

# 事前船通知のインポート

## 概要

事前出荷通知のインポート プロセスは、SFTP からファイルを読み取ります。これらのファイルは、英数字順に処理される前に、場所にあるアーカイブ フォルダーに移動されます。 ./Incoming/AdvanceShipNotice/./Incoming/Archive/AdvanceShipNotice/

## 事前出荷通知列

| **列名** | **説明** | **レクド** | **一意** | **型** | **許容値** |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ASN ヘッダー\* | 行の種類を記述します。 | False | False | - | ヘッダー |
| ASN 番号\* | 事前船の通知番号 | False | True | 文字列(40) | 任意 |
| サプライヤー\* | サプライヤー名 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 出荷先の名前 | 出荷先の名前 | False | False | 文字列(50) | 任意 |
| 注意を払う船 | 注意を払う船 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 船と通り1 | 船と通り1 | False | False | 文字列(100) | 任意 |
| 船と通り2 | 船と通り2 | False | False | 文字列(100) | 任意 |
| シティへ出荷 | シティへ出荷 | False | False | 文字列(50) | 任意 |
| 出荷先州 | 出荷先州 | False | False | 文字列(50) | 任意 |
| 郵便番号に配送 | 郵便番号に配送 | False | False | 文字列(50) | 任意 |
| 出荷先国コード | 出荷先国コード | False | False | 文字列(4) | 任意 |
| 出荷先の国名 | 出荷先の国名 | False | False | 文字列(100) | 任意 |
| 出荷先ロケーション コード | 出荷先ロケーション コード | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| メールに出荷 | メールに出荷 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 出荷先倉庫 | 出荷先倉庫 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 総重量 | 総重量 | False | False | 10進数(30,6) | 任意 |
| 単位 | 総重量の UOM | False | False | 文字列(255) | クーパに存在する必要があります |
| 出荷方法 | 出荷方法 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 荷主ノート | 荷主ノート | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| キャリア | キャリア | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 追跡番号 | 追跡番号 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 標準キャリアアルファコード | 標準キャリアアルファコード | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| コンテナー | コンテナー | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 出荷日\* | 出荷日 | False | False | Datetime | 任意 |
| 配送日 | 予定納期 | False | False | Datetime | 任意 |
| トレーラー | トレーラー | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 船荷証券 | 船荷証券 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 梱包明細 | 梱包明細 | False | False | 文字列(255) | 任意 |

## ASN ライン列

| **列名** | **説明** | **レクド** | **一意** | **型** | **許容値** |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ASN ライン\* | 行の種類を記述します。 | False | False | - | 行 |
| 行番号\* | ASN 回線番号 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| ステータス | ASN 回線の現在のステータス | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| アイテム名 | ASN 行アイテム名 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 数量\* | ASN ライン出荷数量 | False | False | 10進数(30,6) | 任意 |
| PO 番号\* | 発注書番号 | False | False | 文字列(20) | 任意 |
| PO ライン番号\* | 購買注文明細行番号 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 請求明細行番号 | 請求明細行番号 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 一致リファレンス | 入庫と請求書ヘッダーに接続するための 3 ウェイ一致属性 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 請求書番号 | 請求書番号 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| コメント | ASN ライン コメント | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| サプライヤー部品番号 | サプライヤー部品番号 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| サプライヤー Aux 部品番号 | サプライヤー Aux 部品番号 | False | False | 文字列(255) | 任意 |

# 予算明細行のインポート

## 概要

予算行のインポート プロセスは、SFTP 内のファイルを読み取ります。これらのファイルは、英数字順に処理される前に、場所にあるアーカイブ フォルダーに移動されます。 ./Incoming/BudgetLines/./Incoming/Archive/BudgetLines/

* 勘定科目表は既に存在している必要があります
* 勘定科目表に対しては、勘定が既に存在している必要があります。
* 通貨は有効である必要があります。

### キー

Budgeting Segment は、既存の予算明細行を更新するためのキーです。更新を実行するには、両方のキーが必要です。Period

このフィールドを指定すると、その列は無視されます。Remaining BudgetAmount

### ノート

Coupaの統合は、現在、外部支出を直接キャプチャする方法を提供していません。予算にこの変更をキャプチャする適切な方法は、予算の合計金額を外部支出の金額だけ削減するために予算を更新することです。たとえば、2012 年秋の勘定 ABC には 5000 ドルの予算があり、PO 123 および PO 124 で $2000 が使用されます。予算の1000ドルはクーパの外で使い果たされます。アカウント ABC の 2012 年秋の予算の更新は、残り 2000 ドルのクーパに反映するために、合計予算額を $5000 から $4000 に変更する必要があります。

## 予算明細行ヘッダー列

| **列名** | **説明** | **レクド** | **一意** | **型** | **許容値** |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 期間 | 予算期間の名前。 | True | False | 文字列(100) | 期間名は、クーパに既に存在している必要があります。 |
| 予算作成セグメント | 予算作成セグメントの勘定コード | True | False | 文字列(255) | 勘定セグメントは、Coupa に既に存在している必要があります。 |
| 量 | 合計予算金額 | False | False | 10進数(32,4) | 通貨は有効である必要があります。 |
| 残り | 予算残量 | False | False | 10進数(32,4) | 任意 |
| 説明 | 予算の説明 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| ノート | 予算ノート | False | False | テキスト | 任意 |
| 所有者 | 予算所有者ログイン。クーパに存在する必要があります | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 所有者は承認者です | 予算所有者に予算に影響を与える事項を承認してもらいます。このチェックボックスがオンになると、値 0 で更新をオフにします。 | False | False | 文字列 | 1 または 2 (1 =すべての要求で、2=予算を超過した場合のみ) |
| 予算ハードストップ | 予算を超える要求の送信を防止する | False | False | ブール | はい/いいえ、真/偽、Y/N、T/F |
| 予算超過計算 | このフィールドを使用して、承認済み要求または承認済みおよび保留中の要求に対する予算を計算します。 | False | False | 文字列 | 1、または 2 (1=承認済み、2=承認済みおよび保留中の要求) |
| セグメント1 | 予算作成勘定セグメント 1 | False | False | 文字列(100) | 現在サポートされていません。 |
| セグメント2 | 予算作成勘定セグメント 2 | False | False | 文字列(100) | 現在サポートされていません。 |
| セグメント3 | 予算作成勘定セグメント 3 | False | False | 文字列(100) | 現在サポートされていません。 |
| セグメント 4 | 予算作成勘定セグメント 4 | False | False | 文字列(100) | 現在サポートされていません。 |
| セグメント 5 | 予算作成勘定セグメント 5 | False | False | 文字列(100) | 現在サポートされていません。 |
| セグメント 6 | 予算作成勘定セグメント 6 | False | False | 文字列(100) | 現在サポートされていません。 |
| セグメント 7 | 予算作成勘定セグメント 7 | False | False | 文字列(100) | 現在サポートされていません。 |
| セグメント 8 | 予算作成勘定セグメント 8 | False | False | 文字列(100) | 現在サポートされていません。 |
| セグメント 9 | 予算作成勘定セグメント 9 | False | False | 文字列(100) | 現在サポートされていません。 |
| セグメント 10 | 予算作成勘定セグメント 10 | False | False | 文字列(100) | 現在サポートされていません。 |
| セグメント 11 | 予算作成勘定セグメント 11 | False | False | 文字列(100) | 現在サポートされていません。 |
| セグメント 12 | 予算作成勘定セグメント 12 | False | False | 文字列(100) | 現在サポートされていません。 |
| セグメント 13 | 予算作成勘定セグメント 13 | False | False | 文字列(100) | 現在サポートされていません。 |
| セグメント 14 | 予算作成勘定セグメント 14 | False | False | 文字列(100) | 現在サポートされていません。 |
| セグメント 15 | 予算作成勘定セグメント 15 | False | False | 文字列(100) | 現在サポートされていません。 |
| セグメント 16 | 予算作成勘定セグメント 16 | False | False | 文字列(100) | 現在サポートされていません。 |
| セグメント 17 | 予算作成勘定セグメント 17 | False | False | 文字列(100) | 現在サポートされていません。 |
| セグメント 18 | 予算作成勘定セグメント 18 | False | False | 文字列(100) | 現在サポートされていません。 |
| セグメント 19 | 予算作成勘定セグメント 19 | False | False | 文字列(100) | 現在サポートされていません。 |
| セグメント 20 | 予算作成勘定セグメント 20 | False | False | 文字列(100) | 現在サポートされていません。 |
| 残予算 | 残っている予算の金額。アップロード テンプレートに手動で列を追加する必要があります。指定した場合、列は無視され、代わりにこの値が使用されます。 Amount | False | False | 10進数(32,4) | 任意 |

# 予算明細行の調整のインポート

## 概要

予算行調整インポート プロセスは、SFTP でファイルを読み取ります。これらのファイルは、英数字順に処理される前に、場所にあるアーカイブ フォルダーに移動されます。 ./Incoming/BudgetLineAdjustments/./Incoming/Archive/BudgetLineAdjustment/

* 勘定科目表は既に存在している必要があります
* 勘定科目表に対しては、勘定が既に存在している必要があります。
* 通貨は有効である必要があります。
* 予算セグメントが存在する必要があります

## 予算明細行の調整列

| 列名 | 説明 | レクド | 一意 | 型 | 許容値 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 予算期間\* | 予算期間の名前 | True | False | 文字列(100) | 任意 |
| 勘定科目表\* | 勘定科目表の名前 | True | False | 文字列(1024) | 任意 |
| 予算セグメント\* | 予算明細行コード | True | False | int(11) | 任意 |
| 調整金額\* | 予算明細行の調整金額 | True | False | 10進数(32,4) | 任意 |
| 通貨\* | 通貨コード | True | False | 文字列(6) | 任意 |
| 説明 | 調整の説明 | False | False | 文字列(255) | 任意 |

# 商品輸入

## 概要

商品インポートプロセスは、SFTP 内の からファイルを読み取ります。これらのファイルは、英数字順に処理される前に、場所にあるアーカイブ フォルダーに移動されます。./Incoming/Commodity/./Incoming/Archive/Commodity/

**名前**がキーです。

## 商品列

| 列名 | 説明 | レクド | 一意 | 型 | 許容値 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 名前\* | 商品の名前 | True | True | 文字列(255) | 任意 |
| Id | 商品 ID | False | True | 整数(11) | 任意 |
| アクティブ\* | 商品が有効かどうか | True | False | ブール | 真、偽 |
| 親商品 | 親商品の名前。この商品が子供でない場合は、空白のままにすることもできます。 | False | False | 整数(11) | 任意 |
| 控除 | 控除 | False | False | 文字列(255) | fully\_deductible、partially\_deductible、not\_deductible |
| カテゴリ | カテゴリ | False | False | 文字列(255) | 商品、サービス |
| サブカテゴリ | サブカテゴリ | False | False | 文字列(255) | raw\_materials、investment\_goods、services\_exceptions |
| Acct | GL 勘定 (デフォルト) | False | False | 文字列(1024) | 任意 |

# 住所のインポート

## 概要

アドレスインポートプロセスは、SFTP 内の からファイルを読み込みます。これらのファイルは、英数字順に処理される前に、場所にあるアーカイブ フォルダーに移動されます。./Incoming/Addresses/./Incoming/Archive/Addresses/

更新は、Coupa でアクティブな住所レコードに対してのみ実行できます。非アクティブなアドレスを更新すると、新しいレコードが作成されます。

### キー

ID、ロケーションコード、[名前、Line1、Line2、市区町村、郵便番号、国コード、注意]

### 検証

「ID」を使用して何でも更新できます。「ロケーションコード」を使用して、すべてのフィールド(「ID」を除く)を更新できます。「ID」または「ロケーションコード」がない場合は、[名前、Line1、Line2、市区町村、都道府県、郵便番号、国コード]の組み合わせを使用して、既存の住所を検索します。見つからない場合は、新しいレコードを作成します。

## 会社住所列

| 列名 | 説明 | レクド | 一意 | 型 | 許容値 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 名前 | 「ニックネーム」のアドレス | はい | いいえ | 文字列(255) |  |
| Id | これは内部の一意の Coupa データベース レコードです | いいえ | はい | 整数(11) |  |
| アクティブ | 「いいえ」は、アドレスを非アクティブにして、ユーザーが利用できなくなります。"はい" を使用すると、ユーザーがアクティブになり、使用できるようになります。 | いいえ | いいえ | ブール | はい、いいえ/真、偽/Y、N/T、F |
| 1号線 | 住所行 1 | はい | いいえ | 文字列(100) |  |
| 2号線 | 住所行 2 | いいえ | いいえ | 文字列(100) |  |
| 都市 | 市区町村名 | はい | いいえ | 文字列(50) |  |
| 状態 | 州の略語 | いいえ | いいえ | 文字列(50) |  |
| 郵便番号 | 郵便番号 | はい | いいえ | 文字列(50) |  |
| 国コード | ISO 国コード。クーパに既に存在する必要があります。 | はい | いいえ | 文字列(4) | 任意の ISO3166-1 2 文字の国コード |
| 注意 | アドレス既定のアテンション ライン | いいえ | いいえ | 文字列(255) |  |
| コンテンツ グループ | 複数のコンテンツ グループを指定する場合は、各コンテンツ グループ名をコンマで区切ります。コンテンツ グループ名あたり最大 100 文字。 | いいえ | いいえ | 文字列(100) |  |
| ロケーション コード | ERP 住所コードのオプションフィールド | いいえ | はい | 文字列(255) |  |
| VAT ID | 一般に、クーパ サプライヤー ポータルから税登録テーブルに同期される仕入先の値のフィールドです。手動で変更する可能性を減らすために UI で使用できないフィールド。 | いいえ | いいえ | 文字列(255) |  |
| 地方税番号 | 一般に、クーパ サプライヤー ポータルから税登録テーブルに同期される仕入先の値のフィールドです。手動で変更する可能性を減らすために UI で使用できないフィールド。 | いいえ | いいえ | 文字列(255) |  |
| 会計代表住所 |  | いいえ | いいえ |  |  |

# コンテンツ グループのインポート

## 概要

コンテンツ グループは、クーパのビジネス グループと呼ばれることもあります。コンテンツ グループのインポート プロセスは、SFTP 内のファイルを読み取ります。これらのファイルは、英数字順に処理される前に、場所にあるアーカイブ フォルダーに移動されます。./Incoming/BusinessGroups/./Incoming/Archive/BusinessGroups/

## コンテンツ グループ列

| 列名 | 説明 | レクド | 一意 | 型 | 許容値 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 名前\* | コンテンツ グループの名前 | True | True | 文字列(100) | 任意 |
| 説明 | コンテンツ グループの説明 | False | False | 文字列(255) | 任意 |

# 契約のインポート

## 概要

コントラクトインポートプロセスは、SFTP 内の からファイルを読み取ります。これらのファイルは、英数字順に処理される前に、場所にあるアーカイブ フォルダーに移動されます。./Incoming/Contract./Incoming/Archive/Contract

### ユニークキー

* 契約名
* 契約#
* ステータス
* 仕入先番号または仕入先名

### 検証

契約が公開されると、ステータスを非アクティブに変更することしかできません。下書き状態に変更することはできません。契約がドラフトステータスの場合、契約番号を使用して、契約のサプライヤ名と供給者番号を更新できます。契約が公開済み状態の場合は、この操作はできません。契約タイプ修正には、親契約番号を指定する必要があります。

コントラクト ヘッダー列テーブルで指定されたその他の検証。

契約ライセンスに応じて、このローダーの一部のフィールドは適用されません。インスタンスの特定の統合ドキュメントを確認して、特定のインスタンスに適用される項目を確認します。

### 添付ファイルと法的契約のアップロード

添付ファイルをコントラクトインポートに含めるには、CSV と添付ファイルを zip ファイルに格納し、添付ファイルの列を使用して (zip ファイル内の) 相対パスを指定します。法的契約ファイルでも同じことを行います。

#### 契約と変更契約を修正するタイミング

以下のフィールドは、コントラクトへのアクセスを制御するが、ネゴシエーションの一部を形成せず、契約レコードの変更として機能する属性です。これらの属性を更新するには、更新として元の契約レコードに変更が必要です。種類 "契約" または "マスター" のレコードを送信し、契約名または契約番号を使用して変更するコントラクトを識別します。

* デフォルトの未バックアップ回線
* 購入に使用
* サプライヤーは直接請求書を送付できる
* 仕入先請求書の既定の勘定
* コンテンツ グループ

その他のすべてのフィールドは、契約メタデータを形成し、修正を通じてのみ編集できます。これらの変更を更新するには、必要があります。(例に含まれる)

添付ファイルをコントラクトインポートに含めるには、CSV と添付ファイルを zip ファイルに格納し、添付ファイルの列を使用して (zip ファイル内の) 相対パスを指定します。法的契約ファイルでも同じことを行います。

この[サンプル ファイル](https://success.coupa.com/@api/deki/files/6461/Contract_Integration_with_Working_Examples.xlsx?revision=1)を使用して、開始します。

### 契約階層を有効にする方法

契約階層を使用して、バルクローダーから契約添付を使用する前に、契約階層を有効化する必要があります。 **[設定**] ページに移動し、[会社の**設定**] セクションの [**会社情報**] ページを開きます。[**システム オプション]**セクションまでスクロールダウンし、[**契約**] を探します。[契約階層の有効化] チェックボックスをオンにします。もう少し下にスクロールして**[保存**]ボタンをクリックします。

## 契約ヘッダー列

| **列名** | **説明** | **レクド** | **一意** | **型** | **許容値** |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 列名 | 説明 | レクド | 一意 | 型 | 許容値 |
| 契約名 | 一意の契約名 | はい | はい | 文字列(100) | 任意 |
| 契約# | (この仕入先の) 契約番号の一意 | はい | はい | 文字列(50) | 任意 |
| 契約タイプ | 契約タイプ | はい | いいえ | 文字列(255) | マスター、修正、契約。注: 契約タイプを空のままにすると、デフォルトは契約になります。 |
| 親契約番号 | 指定されたコントラクトの親を識別します。契約タイプ '修正' の場合、これは修正される契約の契約番号になります。契約タイプ '契約' の場合、これはマスタ契約番号を表します。契約タイプマスターは、別の契約の子にすることはできません。 | いいえ | いいえ | 文字列(50) | 任意。契約はタイプ "契約" または "マスター" で、クーパに存在する必要があります。 |
| 親コントラクト名 | 指定されたコントラクトの親を識別します。契約タイプ '修正' の場合、これは修正される契約の契約名になります。契約タイプ '契約' の場合、これはマスターコントラクト名を表します。契約タイプマスターは、別の契約の子にすることはできません。\*改正に必要 | はい\* | いいえ | 文字列(100) | 任意。契約はタイプ "契約" または "マスター" で、クーパに存在する必要があります。 |
| 修正された親の種類 | 契約タイプが「修正」の場合にのみ適用されます。契約タイプを「マスター」から「契約」に変更します。 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意。契約はクーパに存在する必要があります |
| マスタ契約番号 | 契約タイプが「修正」の場合にのみ適用されます。契約の「マスター契約」を更新します。 | いいえ | いいえ | 文字列(50) | 任意。契約はタイプ = "マスター" で、クーパに存在する必要があります |
| サプライヤー名 | サプライヤー名 (番号が指定されていない場合)。クーパに存在する必要があります | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| サプライヤー番号 | 仕入先番号 (名前が指定されていない場合)。クーパに存在する必要があります | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 開始 | 契約の開始日 | はい | いいえ | Datetime | 任意 |
| 有効 期限 | 契約の終了日です。\*用語タイプ = 固定時に必要 | はい\* | いいえ | Datetime | 任意 |
| ステータス | 契約のステータス | はい | いいえ | 文字列(50) | 下書き、公開済み、完了、非アクティブ |
| 法的契約 | 法的契約のファイル名。添付ファイルの zip ファイル内の相対パス。例えば：。files/LegalAgreement.pdf | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 通貨 | 通貨コード | いいえ | いいえ | string(6) | クーパに存在する必要があります |
| サプライヤーアカウント# | 仕入先によって割り当てられた顧客番号 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 所有者ログイン | 契約所有者クーパログイン | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| デフォルトの未バックアップ回線 | この契約を未バックアップの請求明細行で使用 | いいえ | いいえ | ブール | はい/いいえ、真/偽、Y/N、T/F |
| サプライヤーは直接請求書を送付できる | サプライヤーは直接請求書を提出することができます | いいえ | いいえ | ブール | はい/いいえ、真/偽、Y/N、T/F |
| 仕入先請求書の既定の勘定タイプ | 直接送信された請求書の既定の勘定タイプ | いいえ | いいえ | 文字列(50) | 任意 |
| 仕入先請求書の既定の勘定 | 直接送信された請求書の既定のアカウント名 | いいえ | いいえ | string(1024) | 任意 |
| 貯蓄率 | 契約のための交渉済み貯蓄 | いいえ | いいえ | 10進数(8,2) | 任意 |
| 最小支出 | 契約の最小支出 | いいえ | いいえ | 10進数(32,4) | 任意 |
| 最大支出 | 契約の最大支出 | いいえ | いいえ | 10進数(32,4) | 任意 |
| コンテンツ グループ | コンテンツ グループに入力する (セキュリティのため) | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| 注文ウィンドウを使用する | 注文ウィンドウを使用します。イエスかノーか答えてください | いいえ | いいえ | ブール | はい/いいえ、真/偽、Y/N、T/F |
| 支払条件 | 指定した場合は、既に Coupa にある既存の支払期間と一致する必要があります。 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 指定された用語は、クーパに存在する必要があります |
| 出荷条件 | 指定した場合は、既に Coupa にある既存の出荷条件と一致する必要があります。 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 指定された用語は、クーパに存在する必要があります |
| ウィンドウズ日曜日の注文 | ウィンドウズ日曜日の注文 | いいえ | いいえ | テキスト | 00:00-13:00(時間範囲)、決して、いつでも |
| 注文ウィンドウ月曜日 | 注文ウィンドウ月曜日 | いいえ | いいえ | テキスト | 00:00-13:00(時間範囲)、決して、いつでも |
| ウィンドウの注文 火曜日 | ウィンドウの注文 火曜日 | いいえ | いいえ | テキスト | 00:00-13:00(時間範囲)、決して、いつでも |
| ウィンドウを水曜日に注文する | ウィンドウを水曜日に注文する | いいえ | いいえ | テキスト | 00:00-13:00(時間範囲)、決して、いつでも |
| 注文ウィンドウ木曜日 | 注文ウィンドウ木曜日 | いいえ | いいえ | テスト | 00:00-13:00(時間範囲)、決して、いつでも |
| ウィンドウズフライデーの注文 | ウィンドウズフライデーの注文 | いいえ | いいえ | テキスト | 00:00-13:00(時間範囲)、決して、いつでも |
| 注文ウィンドウ土曜日 | 注文ウィンドウ土曜日 | いいえ | いいえ | テキスト | 00:00-13:00(時間範囲)、決して、いつでも |
| ウィンドウのタイムゾーンを注文する | ウィンドウのタイムゾーンを注文する | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 地域/都市(例: アメリカ/Los\_Angeles、アジア/東京) |
| Windows PO メッセージの注文 | Windows PO メッセージの注文 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 注文ウィンドウ要求メッセージ | 注文ウィンドウ要求メッセージ | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 添付ファイル 1 | 添付ファイルの zip ファイル内の相対パス。例えば：。[file://files/Attachment1.pdf](file:///\\files\Attachment1.pdf) | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 添付ファイル 2 | 添付ファイルの zip ファイル内の相対パス。例えば：。[file://files/Attachment2.pdf](file:///\\files\Attachment2.pdf) | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 添付ファイル 3 | 添付ファイルの zip ファイル内の相対パス。例えば：。[file://files/Attachment3.pdf](file:///\\files\Attachment3.pdf) | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 添付ファイル 4 | 添付ファイルの zip ファイル内の相対パス。例えば：。[file://files/Attachment4.pdf](file:///\\files\Attachment4.pdf) | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 添付ファイル 5 | 添付ファイルの zip ファイル内の相対パス。例えば：。[file://files/Attachment5.pdf](file:///\\files\Attachment5.pdf) | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 添付ファイル 6 | 添付ファイルの zip ファイル内の相対パス。例えば：。[file://files/Attachment6.pdf](file:///\\files\Attachment6.pdf) | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 添付ファイル 7 | 添付ファイルの zip ファイル内の相対パス。例えば：。[file://files/Attachment7.pdf](file:///\\files\Attachment7.pdf) | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 添付ファイル 8 | 添付ファイルの zip ファイル内の相対パス。例えば：。[file://files/Attachment8.pdf](file:///\\files\Attachment8.pdf) | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 添付ファイル 9 | 添付ファイルの zip ファイル内の相対パス。例えば：。[file://files/Attachment9.pdf](file:///\\files\Attachment9.pdf) | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 添付ファイル 10 | 添付ファイルの zip ファイル内の相対パス。例えば：。[file://files/Attachment10.pdf](file:///\\files\Attachment10.pdf) | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 終了通知 | 契約を終了するためにサプライヤーに通知を送信する必要があるかどうかを示します | いいえ | いいえ | 文字列(255) | はい/いいえ、真/偽、Y/N、T/F |
| 用語の種類 | 契約期間の種類 | はい | いいえ | 文字列(255) | 固定, 自動更新, 永久 |
| 終了 | 契約が終了したことを示します | いいえ | いいえ | ブール | はい/いいえ、真/偽、Y/N、T/F |
| 終了理由コード | 終了の理由を示します。\*終了時に必須 = はい | はい\* | いいえ | 文字列(100) | 指定された用語は、クーパに存在する必要があります |
| 終了理由コメント | 終了に関するコメント。\*理由コード= その他の場合に必要です。 | はい\* | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 割り当てへの同意 | 割り当てに同意する条件を示す | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 通知、同意、必須、割り当て不可 |
| 購入に使用 | 契約を購入に使用できるかどうかを示します。すなわち、要求および購買発注の選択に使用できる | いいえ | いいえ | ブール | はい/いいえ、真/偽、Y/N、T/F |
| 更新なし | 契約を更新できる回数を示す | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 更新期間(単位) | 更新時間単位 (日、月、年) を示す \*用語タイプ = 更新時に必要 | はい\* | いいえ | 文字列(255) | 日、月、年 |
| 更新期間(値) | 更新の長さを示します。\*用語タイプ=更新時に必要 | はい\* | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 通知の長さ(単位) | 通知時間単位 (日、月、年) を示します。\*用語タイプ=更新時に必要 | はい\* | いいえ | 文字列(255) | 日、月、年 |
| 通知の長さ(値) | 通知をどのくらい早く伝える必要があるかを示します。\*用語タイプ=更新時に必要 | はい\* | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 終了通知長(ユニット) | 終了時間単位 (日、月、年) を示します。\*終了通知= はいの場合に必須 | はい\* | いいえ | 文字列(255) | 日、月、年 |
| 終了通知長(値) | 終了をどのくらい早く伝える必要があるかを示します。\*終了通知= はいの場合に必須 | はい\* | いいえ | 文字列(255) | 任意 |

### 有効なタイム ゾーンの一覧

Africa/Abidjan, Africa/Accra, Africa/Addis\_Ababa, Africa/Algiers, Africa/Asmara, Africa/Asmera, Africa/Bamako, Africa/Bangui, Africa/Banjul, Africa/Bissau, Africa/Blantyre, Africa/Brazzaville, Africa/Bujumbura, Africa/Cairo, Africa/Casablanca, Africa/Ceuta, Africa/Conakry, Africa/Dakar, Africa/Dar\_es\_Salaam, Africa/Djibouti, Africa/Douala, Africa/El\_Aaiun, Africa/Freetown, Africa/Gaborone, Africa/Harare, Africa/Johannesburg, Africa/Juba, Africa/Kampala, Africa/Khartoum, Africa/Kigali, Africa/Kinshasa, Africa/Lagos, Africa/Libreville, Africa/Lome, Africa/Luanda, Africa/Lubumbashi, Africa/Lusaka, Africa/Malabo, Africa/Maputo, Africa/Maseru, Africa/Mbabane, Africa/Mogadishu, Africa/Monrovia, Africa/Nairobi, Africa/Ndjamena, Africa/Niamey, Africa/Nouakchott, Africa/Ouagadougou, Africa/Porto-Novo, Africa/Sao\_Tome, Africa/Timbuktu, Africa/Tripoli, Africa/Tunis, Africa/Windhoek, America/Adak, America/Anchorage, America/Anguilla, America/Antigua, America/Araguaina, America/Argentina/Buenos\_Aires, America/Argentina/Catamarca, America/Argentina/ComodRivadavia, America/Argentina/Cordoba, America/Argentina/Jujuy, America/Argentina/La\_Rioja, America/Argentina/Mendoza, America/Argentina/Rio\_Gallegos, America/Argentina/Salta, America/Argentina/San\_Juan, America/Argentina/San\_Luis, America/Argentina/Tucuman, America/Argentina/Ushuaia, America/Aruba, America/Asuncion, America/Atikokan, America/Atka, America/Bahia, America/Bahia\_Banderas, America/Barbados, America/Belem, America/Belize, America/Blanc-Sablon, America/Boa\_Vista, America/Bogota, America/Boise, America/Buenos\_Aires, America/Cambridge\_Bay, America/Campo\_Grande, America/Cancun, America/Caracas, America/Catamarca, America/Cayenne, America/Cayman, America/Chicago, America/Chihuahua, America/Coral\_Harbour, America/Cordoba, America/Costa\_Rica, America/Creston, America/Cuiaba, America/Curacao, America/Danmarkshavn, America/Dawson, America/Dawson\_Creek, America/Denver, America/Detroit, America/Dominica, America/Edmonton, America/Eirunepe, America/El\_Salvador, America/Ensenada, America/Fort\_Wayne, America/Fortaleza, America/Glace\_Bay, America/Godthab, America/Goose\_Bay, America/Grand\_Turk, America/Grenada, America/Guadeloupe, America/Guatemala, America/Guayaquil, America/Guyana, America/Halifax, America/Havana, America/Hermosillo, America/Indiana/Indianapolis, America/Indiana/Knox, America/Indiana/Marengo, America/Indiana/Petersburg, America/Indiana/Tell\_City, America/Indiana/Vevay, America/Indiana/Vincennes, America/Indiana/Winamac, America/Indianapolis, America/Inuvik, America/Iqaluit, America/Jamaica, America/Jujuy, America/Juneau, America/Kentucky/Louisville, America/Kentucky/Monticello, America/Knox\_IN, America/Kralendijk, America/La\_Paz, America/Lima, America/Los\_Angeles, America/Louisville, America/Lower\_Princes, America/Maceio, America/Managua, America/Manaus, America/Marigot, America/Martinique, America/Matamoros, America/Mazatlan, America/Mendoza, America/Menominee, America/Merida, America/Metlakatla, America/Mexico\_City, America/Miquelon, America/Moncton, America/Monterrey, America/Montevideo, America/Montreal, America/Montserrat, America/Nassau, America/New\_York, America/Nipigon, America/Nome, America/Noronha, America/North\_Dakota/Beulah, America/North\_Dakota/Center, America/North\_Dakota/New\_Salem, America/Ojinaga, America/Panama, America/Pangnirtung, America/Paramaribo, America/Phoenix, America/Port-au-Prince, America/Port\_of\_Spain, America/Porto\_Acre, America/Porto\_Velho, America/Puerto\_Rico, America/Rainy\_River, America/Rankin\_Inlet, America/Recife, America/Regina, America/Resolute, America/Rio\_Branco, America/Rosario, America/Santa\_Isabel, America/Santarem, America/Santiago, America/Santo\_Domingo, America/Sao\_Paulo, America/Scoresbysund, America/Shiprock, America/Sitka, America/St\_Barthelemy, America/St\_Johns, America/St\_Kitts, America/St\_Lucia, America/St\_Thomas, America/St\_Vincent, America/Swift\_Current, America/Tegucigalpa, America/Thule, America/Thunder\_Bay, America/Tijuana, America/Toronto, America/Tortola, America/Vancouver, America/Virgin, America/Whitehorse, America/Winnipeg, America/Yakutat, America/Yellowknife, Antarctica/Casey, Antarctica/Davis, Antarctica/DumontDUrville, Antarctica/Macquarie, Antarctica/Mawson, Antarctica/McMurdo, Antarctica/Palmer, Antarctica/Rothera, Antarctica/South\_Pole, Antarctica/Syowa, Antarctica/Troll, Antarctica/Vostok, Arctic/Longyearbyen, Asia/Aden, Asia/Almaty, Asia/Amman, Asia/Anadyr, Asia/Aqtau, Asia/Aqtobe, Asia/Ashgabat, Asia/Ashkhabad, Asia/Baghdad, Asia/Bahrain, Asia/Baku, Asia/Bangkok, Asia/Beirut, Asia/Bishkek, Asia/Brunei, Asia/Calcutta, Asia/Chita, Asia/Choibalsan, Asia/Chongqing, Asia/Chungking, Asia/Colombo, Asia/Dacca, Asia/Damascus, Asia/Dhaka, Asia/Dili, Asia/Dubai, Asia/Dushanbe, Asia/Gaza, Asia/Harbin, Asia/Hebron, Asia/Ho\_Chi\_Minh, Asia/Hong\_Kong, Asia/Hovd, Asia/Irkutsk, Asia/Istanbul, Asia/Jakarta, Asia/Jayapura, Asia/Jerusalem, Asia/Kabul, Asia/Kamchatka, Asia/Karachi, Asia/Kashgar, Asia/Kathmandu, Asia/Katmandu, Asia/Khandyga, Asia/Kolkata, Asia/Krasnoyarsk, Asia/Kuala\_Lumpur, Asia/Kuching, Asia/Kuwait, Asia/Macao, Asia/Macau, Asia/Magadan, Asia/Makassar, Asia/Manila, Asia/Muscat, Asia/Nicosia, Asia/Novokuznetsk, Asia/Novosibirsk, Asia/Omsk, Asia/Oral, Asia/Phnom\_Penh, Asia/Pontianak, Asia/Pyongyang, Asia/Qatar, Asia/Qyzylorda, Asia/Rangoon, Asia/Riyadh, Asia/Saigon, Asia/Sakhalin, Asia/Samarkand, Asia/Seoul, Asia/Shanghai, Asia/Singapore, Asia/Srednekolymsk, Asia/Taipei, Asia/Tashkent, Asia/Tbilisi, Asia/Tehran, Asia/Tel\_Aviv, Asia/Thimbu, Asia/Thimphu, Asia/Tokyo, Asia/Ujung\_Pandang, Asia/Ulaanbaatar, Asia/Ulan\_Bator, Asia/Urumqi, Asia/Ust-Nera, Asia/Vientiane, Asia/Vladivostok, Asia/Yakutsk, Asia/Yekaterinburg, Asia/Yerevan, Atlantic/Azores, Atlantic/Bermuda, Atlantic/Canary, Atlantic/Cape\_Verde, Atlantic/Faeroe, Atlantic/Faroe, Atlantic/Jan\_Mayen, Atlantic/Madeira, Atlantic/Reykjavik, Atlantic/South\_Georgia, Atlantic/St\_Helena, Atlantic/Stanley, Australia/ACT, Australia/Adelaide, Australia/Brisbane, Australia/Broken\_Hill, Australia/Canberra, Australia/Currie, Australia/Darwin, Australia/Eucla, Australia/Hobart, Australia/LHI, Australia/Lindeman, Australia/Lord\_Howe, Australia/Melbourne, Australia/NSW, Australia/North, Australia/Perth, Australia/Queensland, Australia/South, Australia/Sydney, Australia/Tasmania, Australia/Victoria, Australia/West, Australia/Yancowinna, Brazil/Acre, Brazil/DeNoronha, Brazil/East, Brazil/West, CET, CST6CDT, Canada/Atlantic, Canada/Central, Canada/East-Saskatchewan, Canada/Eastern, Canada/Mountain, Canada/Newfoundland, Canada/Pacific, Canada/Saskatchewan, Canada/Yukon, Chile/Continental, Chile/EasterIsland, Cuba, EET, EST, EST5EDT, Egypt, Eire, Etc/GMT, Etc/GMT+0, Etc/GMT+1, Etc/GMT+10, Etc/GMT+11, Etc/GMT+12, Etc/GMT+2, Etc/GMT+3, Etc/GMT+4, Etc/GMT+5, Etc/GMT+6, Etc/GMT+7, Etc/GMT+8, Etc/GMT+9, Etc/GMT-0, Etc/GMT-1, Etc/GMT-10, Etc/GMT-11, Etc/GMT-12, Etc/GMT-13, Etc/GMT-14, Etc/GMT-2, Etc/GMT-3, Etc/GMT-4, Etc/GMT-5, Etc/GMT-6, Etc/GMT-7, Etc/GMT-8, Etc/GMT-9, Etc/GMT0, Etc/Greenwich, Etc/UCT, Etc/UTC, Etc/Universal, Etc/Zulu, Europe/Amsterdam, Europe/Andorra, Europe/Athens, Europe/Belfast, Europe/Belgrade, Europe/Berlin, Europe/Bratislava, Europe/Brussels, Europe/Bucharest, Europe/Budapest, Europe/Busingen, Europe/Chisinau, Europe/Copenhagen, Europe/Dublin, Europe/Gibraltar, Europe/Guernsey, Europe/Helsinki, Europe/Isle\_of\_Man, Europe/Istanbul, Europe/Jersey, Europe/Kaliningrad, Europe/Kiev, Europe/Lisbon, Europe/Ljubljana, Europe/London, Europe/Luxembourg, Europe/Madrid, Europe/Malta, Europe/Mariehamn, Europe/Minsk, Europe/Monaco, Europe/Moscow, Europe/Nicosia, Europe/Oslo, Europe/Paris, Europe/Podgorica, Europe/Prague, Europe/Riga, Europe/Rome, Europe/Samara, Europe/San\_Marino, Europe/Sarajevo, Europe/Simferopol, Europe/Skopje, Europe/Sofia, Europe/Stockholm, Europe/Tallinn, Europe/Tirane, Europe/Tiraspol, Europe/Uzhgorod, Europe/Vaduz, Europe/Vatican, Europe/Vienna, Europe/Vilnius, Europe/Volgograd, Europe/Warsaw, Europe/Zagreb, Europe/Zaporozhye, Europe/Zurich, GB, GB-Eire, GMT, GMT+0, GMT-0, GMT0, Greenwich, HST, Hongkong, Iceland, Indian/Antananarivo, Indian/Chagos, Indian/Christmas, Indian/Cocos, Indian/Comoro, Indian/Kerguelen, Indian/Mahe, Indian/Maldives, Indian/Mauritius, Indian/Mayotte, Indian/Reunion, Iran, Israel, Jamaica, Japan, Kwajalein, Libya, MET, MST, MST7MDT, Mexico/BajaNorte, Mexico/BajaSur, Mexico/General, NZ, NZ-CHAT, Navajo, PRC, PST8PDT, Pacific/Apia, Pacific/Auckland, Pacific/Bougainville, Pacific/Chatham, Pacific/Chuuk, Pacific/Easter, Pacific/Efate, Pacific/Enderbury, Pacific/Fakaofo, Pacific/Fiji, Pacific/Funafuti, Pacific/Galapagos, Pacific/Gambier, Pacific/Guadalcanal, Pacific/Guam, Pacific/Honolulu, Pacific/Johnston, Pacific/Kiritimati, Pacific/Kosrae, Pacific/Kwajalein, Pacific/Majuro, Pacific/Marquesas, Pacific/Midway, Pacific/Nauru, Pacific/Niue, Pacific/Norfolk, Pacific/Noumea, Pacific/Pago\_Pago, Pacific/Palau, Pacific/Pitcairn, Pacific/Pohnpei, Pacific/Ponape, Pacific/Port\_Moresby, Pacific/Rarotonga, Pacific/Saipan, Pacific/Samoa, Pacific/Tahiti, Pacific/Tarawa, Pacific/Tongatapu, Pacific/Truk, Pacific/Wake, Pacific/Wallis, Pacific/Yap, Poland, Portugal, ROC, ROK, Singapore, Turkey, UCT, US/Alaska, US/Aleutian, US/Arizona, US/Central, US/East-Indiana, US/Eastern, US/Hawaii, US/Indiana-Starke, US/Michigan, US/Mountain, US/Pacific, US/Pacific-New, US/Samoa, UTC, Universal, W-SU, WET, Zulu, UTC, International Date Line West, Midway Island, American Samoa, Hawaii, Alaska, Pacific Time (US & Canada), Tijuana, Mountain Time (US & Canada), Arizona, Chihuahua, Mazatlan, Central Time (US & Canada), Saskatchewan, Guadalajara, Mexico City, Monterrey, Central America, Eastern Time (US & Canada), Indiana (East), Bogota, Lima, Quito, Atlantic Time (Canada), Caracas, La Paz, Santiago, Newfoundland, Brasilia, Buenos Aires, Montevideo, Georgetown, Greenland, Mid-Atlantic, Azores, Cape Verde Is., Dublin, Edinburgh, Lisbon, London, Casablanca, Monrovia, Belgrade, Bratislava, Budapest, Ljubljana, Prague, Sarajevo, Skopje, Warsaw, Zagreb, Brussels, Copenhagen, Madrid, Paris, Amsterdam, Berlin, Bern, Rome, Stockholm, Vienna, West Central Africa, Bucharest, Cairo, Helsinki, Kyiv, Riga, Sofia, Tallinn, Vilnius, Athens, Istanbul, Minsk, Jerusalem, Harare, Pretoria, Kaliningrad, Moscow, St. Petersburg, Volgograd, Samara, Kuwait, Riyadh, Nairobi, Baghdad, Tehran, Abu Dhabi, Muscat, Baku, Tbilisi, Yerevan, Kabul, Ekaterinburg, Islamabad, Karachi, Tashkent, Chennai, Kolkata, Mumbai, New Delhi, Kathmandu, Astana, Dhaka, Sri Jayawardenepura, Almaty, Novosibirsk, Rangoon, Bangkok, Hanoi, Jakarta, Krasnoyarsk, Beijing, Chongqing, Hong Kong, Urumqi, Kuala Lumpur, Singapore, Taipei, Perth, Irkutsk, Ulaanbaatar, Seoul, Osaka, Sapporo, Tokyo, Yakutsk, Darwin, Adelaide, Canberra, Melbourne, Sydney, Brisbane, Hobart, Vladivostok, Guam, Port Moresby, Magadan, Srednekolymsk, Solomon Is., New Caledonia, Fiji, Kamchatka, Marshall Is., Auckland, Wellington, Nuku'alofa, Tokelau Is., Chatham Is., Samoa

# 部門のインポート

## 概要

部門のインポート プロセスは、SFTP 内の からファイルを読み取ります。これらのファイルは、英数字順に処理される前に、場所にあるアーカイブ フォルダーに移動されます。./Incoming/Departments/./Incoming/Archive/Departments/

**ID**と**名前**はキーです。

## 部門の列

| 列名 | 説明 | レクド | 一意 | 型 | 許容値 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 名前 | 部門名 | True | True | 文字列(255) | 任意 |
| Id | クーパユニーク部門 ID | False | True | 整数(11) | 任意 |
| アクティブ | 部門がアクティブか非アクティブかを制御します | True | False | ブール | はい/いいえ |

# エンタープライズ インポート

## 概要

Coupa での企業の動作については、「複数の ERP サポート」を参照してください。

## エンタープライズ列

| **列名** | **説明** | **レクド** | **一意** | **型** | **許容値** |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 名前 | エンタープライズの名前をユーザーに表示します。 | はい | はい | 文字列(100) |  |
| コード | エンタープライズのコード。ERP との統合に使用されるため、一意である必要があります。 | はい | はい | 文字列(6) |  |
| 説明 | ユーザーのエンタープライズのテキスト説明です。 | いいえ | いいえ | 文字列(255) |  |
| アクティブ | 他のほとんどの Coupa オブジェクトとして、エンタープライズが作成されると、削除することはできません。アクティブとは、COA またはサプライヤーに選択できることを意味します。非アクティブとは COA やサプライヤーに使用できないということを意味します。 | いいえ | いいえ | ブール | はい/いいえ、真/偽、0/1 |
| 仕入先の要求先のレミット | エンタープライズに仕入先の再入宛先アドレスが必要かどうかを指定します。 | いいえ | いいえ | ブール |  |
| 税コードの有効化 | エンタープライズに税のエンコードが必要かどうかを指定します。 | いいえ | いいえ | ブール |  |
| custom\_field\_1 | ユーザー設定フィールド名。 | いいえ | いいえ | 文字列(100) |  |
| custom\_field\_2 | ユーザー設定フィールド名。 | いいえ | いいえ | 文字列(100) |  |
| custom\_field\_3 | ユーザー設定フィールド名。 | いいえ | いいえ | 文字列(100) |  |
| custom\_field\_4 | ユーザー設定フィールド名。 | いいえ | いいえ | 文字列(100) |  |
| custom\_field\_5 | ユーザー設定フィールド名。 | いいえ | いいえ | 文字列(100) |  |
| custom\_field\_6 | ユーザー設定フィールド名。 | いいえ | いいえ | 文字列(100) |  |
| custom\_field\_7 | ユーザー設定フィールド名。 | いいえ | いいえ | 文字列(100) |  |
| custom\_field\_8 | ユーザー設定フィールド名。 | いいえ | いいえ | 文字列(100) |  |
| custom\_field\_9 | ユーザー設定フィールド名。 | いいえ | いいえ | 文字列(100) |  |
| custom\_field\_10 | ユーザー設定フィールド名。 | いいえ | いいえ | 文字列(100) |  |
| custom\_field\_11 | ユーザー設定フィールド名。 | いいえ | いいえ | 文字列(100) |  |
| custom\_field\_12 | ユーザー設定フィールド名。 | いいえ | いいえ | 文字列(100) |  |
| custom\_field\_13 | ユーザー設定フィールド名。 | いいえ | いいえ | 文字列(100) |  |
| custom\_field\_14 | ユーザー設定フィールド名。 | いいえ | いいえ | 文字列(100) |  |
| custom\_field\_15 | ユーザー設定フィールド名。 | いいえ | いいえ | 文字列(100) |  |
| custom\_field\_16 | ユーザー設定フィールド名。 | いいえ | いいえ | 文字列(100) |  |
| custom\_field\_17 | ユーザー設定フィールド名。 | いいえ | いいえ | 文字列(100) |  |
| custom\_field\_18 | ユーザー設定フィールド名。 | いいえ | いいえ | 文字列(100) |  |
| custom\_field\_19 | ユーザー設定フィールド名。 | いいえ | いいえ | 文字列(100) |  |
| custom\_field\_20 | ユーザー設定フィールド名。 | いいえ | いいえ | 文字列(100) |  |
| Created\_at | エンタープライズがクーパで作成された場合。 | いいえ | いいえ | Datetime | YYYY-MM-DDTHH:MM:SS+HH:MM |
| updated\_at | エンタープライズが最後にクーパで更新された時刻。 | いいえ | いいえ | Datetime | YYYY-MM-DDTHH:MM:SS+HH:MM |
| created\_by | エンタープライズを作成した Coupa ユーザーの ID。 | いいえ | いいえ | 整数(6) |  |
| updated\_by | エンタープライズを最後に更新した Coupa ユーザーの ID。 | いいえ | いいえ | 整数(6) |  |

# 為替レートのインポート

## 概要

為替レート のインポート プロセスは、SFTP からファイルを読み取ります。これらのファイルは、英数字順に処理される前に、場所にあるアーカイブ フォルダーに移動されます。./Incoming/ExchangeRates/./Incoming/Archive/ExchangeRates/

Coupa は既存の為替レートの変更をサポートしておらず、新しいレートの作成のみをサポートしています。

為替レート ローダーは、一方向の為替レートの作成のみをサポートします。たとえば、ローダーに EUR > USD を含める場合、そのレートは Coupa インスタンスに設定されますが、逆レート (USD> EUR) は作成されません。含めるには、明示的に USD > EUR を含める必要があります。

## 為替レート列

| 列名 | 説明 | レクド | 一意 | 型 | 許容値 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 通貨から\* | ソース (基本) 通貨コード。 | True | False | 文字列(6) | 通貨コードはクーパに存在する必要があります |
| 通貨へ\* | ターゲット通貨コード。 | True | False | 文字列(6) | 通貨コードはクーパに存在する必要があります |
| レート\* | 為替レート | True | False | 10進数(30,9) | 任意 |
| レート日付\* | 為替レートの有効開始日 | True | True | Datetime | YYYY-MM-DDTHH:MM:SS+HH:MM |

# 経費アクション 動的カテゴリ制限インポート

## 経費アクション動的カテゴリ制限列

| 列名 | 説明 | レクド | 一意 | 型 | 許容値 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 経費カテゴリ キー | 経費カテゴリ キー | True | False |  | 任意 |
| 参照 | ルックアップ名 | False | False |  | 任意 |
| 開始日 | 開始日 | True | False |  | 任意 |
| 終了日 | 終了日 | True | False |  | 任意 |
| 限度額 | 限度額 | True | False |  | 任意 |
| コード | 通貨コード | False | False |  | 任意 |

# 経費カテゴリのインポート

## 経費カテゴリ列

| 列名 | 説明 | レクド | 一意 | 型 | 許容値 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 名前 | 経費カテゴリ名 | True | True | 文字列(255) | 任意 |
| アクティブ | カテゴリが使用できる場合または選択可能な場合は、Yes または No の値 | True | False | ブール | 真、偽 |
| コンテンツ グループ | 経費ポリシー のコンテンツ グループ名 | False | False |  | 任意 |
| 限度額 | 経費ポリシーの制限金額 | False | False |  | 任意 |
| 通貨 | 経費ポリシー通貨コード (3 文字) | False | False |  | 任意 |
| 質素メーターを表示 | クーパ質素メーターを表示するかどうかを決定する | False | False | ブール | 任意 |
| 領収書が必要 | 経費ポリシーに領収書が必要ですか? | False | False | ブール | 任意 |
| 概要 | 経費ポリシーの概要 | False | False |  | 任意 |
| テキスト | 経費ポリシー テキスト | False | False |  | 任意 |
| 出席者の追跡が有効 | カテゴリの参加者の追跡を有効にする | False | False | ブール | 任意 |
| ユーザーを参加者として除外する | ユーザーは、このカテゴリの参加者として自分自身を追加することはできません。 | False | False | ブール | 任意 |
| 出席者の種類 | 許可された出席者の種類の一覧 (コンマで区切って) | False | False |  | 任意 |

# 経費カテゴリ税率のインポート

## 経費カテゴリの税率列

| 列名 | 説明 | レクド | 一意 | 型 | 許容値 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 経費カテゴリ キー\* | 経費カテゴリ キー | True | False |  | 任意 |
| 税率タイプ国コード | 税タイプの国コード | False | False |  | 任意 |
| 税率タイプ 説明 | 税の種類 - 付加価値税、税金、GST、PSTなど | False | False |  | 任意 |
| 税率の割合\* | 税の割合金額 | True | False |  | 任意 |

# 経費カテゴリの翻訳のインポート

## 経費カテゴリの翻訳列

| 列 | 説明 | 隠さ れた | レクド | 一意 | 型 | 許容値 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 経費カテゴリ キー\*\* | 経費カテゴリ キー | False | False | False |  | 任意 |
| ロケール | クーパ ロケール コード | False | True | False | 文字列(255) | 任意 |
| 名前\*\* | 翻訳名 | False | True | True | 文字列(255) | 任意 |

# 経費インポート カテゴリ マップのインポート

## 経費インポート カテゴリ マップの列

| 列名 | 説明 | レクド | 一意 | 型 | 許容値 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 株式会社カード統合キー | コーポレートカード統合キー | True | False |  | 任意 |
| 業種コードタイプ | 業種コードタイプ | True | False |  | 任意 |
| 業界コード | 業界コード | True | False |  | 任意 |
| 名前 | 経費カテゴリ名 | True | False |  | 任意 |

# 経費インポート トランザクション タイプ フィルター マップ インポート

## 経費インポート トランザクション タイプ フィルター マップ列

| 列名 | 説明 | レクド | 一意 | 型 | 許容値 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 株式会社カード統合名 | 法人カード統合名 | True | False |  | 任意 |
| カードタイプ | カードタイプ | True | False |  | 任意 |
| トランザクション タイプ | トランザクション タイプ | True | False |  | 任意 |
| フィルター | フィルター | True | False |  | 任意 |

# 経費インポート ユーザー マップのインポート

## 概要

経費インポート ユーザー マップ のインポート プロセスは、SFTP 内の からファイルを読み取ります。これらのファイルは、英数字順に処理される前に、場所にあるアーカイブ フォルダーに移動されます。./Incoming/ExpenseImportUserMaps/./Incoming/Archive/ExpenseImportUserMaps/

## 経費インポート ユーザー マップ列

| 列名 | 説明 | レクド | 一意 | 型 | 許容値 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 株式会社カード統合名 | 法人カード統合名 | True | False |  | **[設定] > [統合**] ページで統合の名前と一致する必要があります。 |
| アカウントの種類 | アカウントの種類 | False | False |  | [従業員 ID マッピング] には、EMPLOYEE\_IDを使用します。口座番号でマッピングする場合は、AMEX、VISA、またはMCCのいずれかを使用してください。 |
| 口座番号 | 口座番号 | False | False |  | 任意 |
| 電子メール | 電子メール | False | False |  | クーパユーザーの有効な電子メール |
| 払戻タイプ |  | False | False | ヴァルチャー(255) | 法人法案個人法案 |

# 経費支払インポート

## 概要

費用支払インポート プロセスは、SFTP の からファイルを読み取ります。これらのファイルは、英数字順に処理される前に、場所にあるアーカイブ フォルダーに移動されます。フラットファイルは、その後、クーパのXML形式に変換されます。./Incoming/ExpensePayments/./Incoming/Archive/ExpensePayments/

経費支払は CSV 統合を使用して作成できますが、すべての更新は経費精算書の UI を使用して行う必要があります。

## 経費支払列

| 列名 | 説明 | レクド | 一意 | 型 | 許容値 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 経費精算書 ID\* | これはクーパ生成経費番号です | はい |  | 整数 |  |
| 支払済み全日\* | これは、支払システムで支払が完了した日付です。 | はい |  | Datetime | YYYY-MM-DDTHH:MM:SS+HH:MM |
| ペイドインフルノート | これは、行われた支払に関するオプションの自由書式のメモです (支払者、トランザクション番号など) | いいえ |  | 文字列(255) |  |

# 経費マイレージデータのインポート

## 概要

経費マイレージ データのインポート プロセスは、SFTP の からファイルを読み取ります。これらのファイルは、英数字順に処理される前に、場所にあるアーカイブ フォルダーに移動されます。./Incoming/ExpenseMileageData/./Incoming/Archive/ExpenseMileageData/

## 経費マイレージ データ列

| 列名 | 説明 | レクド | 一意 | 型 | 許容値 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 国 | 国 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| 地域 | 地域 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 車両タイプ | 車両タイプ | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 発効日 | 発効日 | いいえ | いいえ | Datetime | 任意 |
| 通貨 | 通貨 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| 基準料金 | 基準料金 | いいえ | いいえ | 10進数(32,4) | 任意 |
| レート2 | レート2 | いいえ | いいえ | 10進数(32,4) | 任意 |
| レート3 | レート3 | いいえ | いいえ | 10進数(32,4) | 任意 |
| レート 4 | レート 4 | いいえ | いいえ | 10進数(32,4) | 任意 |
| レート 5 | レート 5 | いいえ | いいえ | 10進数(32,4) | 任意 |
| 旅客料金 | 旅客料金 | いいえ | いいえ | 10進数(32,4) | 任意 |
| 有効 期限 | 有効 期限 | いいえ | いいえ | Datetime | 任意 |

# 外部注文のインポート

## 概要

購買注文インポートプロセスは、SFTP フォルダからファイルを読み込みます。 ./Incoming/PurchaseOrders/

これらのファイルは、英数字順に処理される前に、場所にあるアーカイブ フォルダーに移動されます。./Incoming/Archive/PurchaseOrders/

Coupa は、フラット ファイル統合を使用して要求を更新できません。

外部購買発注 FAQには、サードパーティのシステムからの注文の読み込みに関する多くの有用な情報があります。

### キー

* サプライヤー名
* サプライヤー番号

# external\_orders

## 外部注文ヘッダー列

| **列名** | **説明** | **レクド** | **一意** | **型** | **許容値** |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ヘッダー | 行の種類を示します。 | いいえ | いいえ | - | ヘッダー |  |
| 価格を非表示にする | 仕入先から価格を非表示にする | いいえ | いいえ | ブール | 真、偽 |  |
| アクション | PO に何が起こるかを指示します。ソフトクローズが有効な場合は、再オープンも許可されるアクションです。 | いいえ | いいえ | 文字列 | キャンセル、閉じる、再オープン、ソフトクローズ、問題付き送信、発行なし送信、無視WindowsAndIssue |  |
| バージョン番号 | Coupa の既定のバージョン管理ルールを上書きできます。詳細については、PO SFTP ローダーのドキュメントを参照してください。 | いいえ | いいえ | 整数(11) | 指定する場合は、現在の注文バージョン番号以上である必要があります。 |  |
| 発注書番号 | Coupa が既存の PO を変更するか、新しい PO を作成するかを決定するために使用します。 | いいえ | はい | 文字列(20) | 任意 |  |
| サプライヤー名 | 発注書の仕入先を識別するために使用します。このフィールドの代わりに、仕入先番号を渡すことができますが、Coupa は各 PO の有効な仕入先レコードを識別する必要があります | はい\* | いいえ | 文字列(255) | 任意 |  |
| サプライヤー番号 | 発注書の仕入先を識別するために使用します。このフィールドの代わりに、仕入先名を渡すことができますが、Coupa は各 PO の有効な仕入先レコードを識別する必要があります | はい\* | いいえ | 文字列(11) | 任意 |  |
| サプライヤーサイトコード | サプライヤーサイトコード | いいえ | いいえ | 文字列(20) | 任意 |  |
| 通貨コード | 通貨コード | いいえ | いいえ | 文字列(6) | 任意の ISO 4217 3 文字通貨コード |  |
| 勘定科目名の表 | 注文の勘定科目表。CoA は、クーパに存在し、アクティブである必要があります。 | はい | いいえ | 文字列(50) | アクティブな CoA である必要があります |  |
| 支払方法 | req ローダーと同じ | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |  |
| 支払条件コード | req ローダーと同じ | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |  |
| 出荷条件コード | req ローダーと同じ | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |  |
| 出荷先の名前 | 住所の名前。クーパに存在する必要があります。Coupa に新規または既存の出荷先住所を含める必要があります。 | はい\* | いいえ | 文字列(50) | 任意 |  |
| 注意を払う船 | 送付先の注意をアドレスします。要求者または Coupa のアドレスにリンクされているアテンション (デフォルトは要求者)。 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |  |
| 船と通り1 | 住所行 1 に出荷します。アドレスが Coupa に存在しない場合に指定します。 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |  |
| 船と通り2 | 住所行 2 に出荷します。アドレスが Coupa に存在しない場合に指定します。 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |  |
| シティへ出荷 | 住所都市に出荷します。アドレスが Coupa に存在しない場合に指定します。 | いいえ | いいえ | 文字列(50) | 任意 |  |
| 出荷先州 | 送付先住所状態。アドレスが Coupa に存在しない場合に指定します。 | いいえ | いいえ | 文字列(50) | 任意 |  |
| 郵便番号に配送 | 住所郵便番号に送付します。アドレスが Coupa に存在しない場合に指定します。 | いいえ | いいえ | 文字列(50) | 任意 |  |
| 出荷先国コード | 住所国コードに送付します。クーパに存在する必要があります。 | いいえ | いいえ | string(4) | 任意 |  |
| 出荷先の国名 | 送付先住所国名 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |  |
| 出荷先ロケーション コード | 送付先住所国の場所コード | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |  |
| 出荷先従業員番号 | 受信者は、少なくとも 1 つの [出荷先従業員番号]、[電子メールに送信]、または [ログインに出荷] のいずれかで識別される必要があります。 | はい\* | いいえ | 文字列(255) | 任意 |  |
| 電子メールに出荷 | 受信者は、少なくとも 1 つの [出荷先従業員番号]、[電子メールに送信]、または [ログインに出荷] のいずれかで識別される必要があります。 | はい\* | いいえ | 文字列(255) | 任意 |  |
| 出荷先ログイン | 受信者は、少なくとも 1 つの [出荷先従業員番号]、[電子メールに送信]、または [ログインに出荷] のいずれかで識別される必要があります。 | はい\* | いいえ | 文字列(255) | 任意 |  |
| 伝送方式のオーバーライド | 伝送方式のオーバーライド | いいえ | はい | string(30) | supplier\_default、電子メール、do\_not\_transmit |  |
| 送信メール | 送信メール | いいえ | いいえ | テキスト | 任意 |  |

## 外部注文明細行の列

| **列名** | **説明** | **レクド** | **一意** | **型** | **許容値** |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 行 | 行の種類を示します。 | いいえ | いいえ | - | 行 |
| 入庫倉庫名 | 在庫注文にのみ使用 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 契約番号 | ヘッダー行の仕入先に関連付ける必要がある契約を識別するために使用します。コントラクト名を渡して指定することもできます。 | いいえ | いいえ | 文字列(50) | 任意 |
| 契約名 | ヘッダー行の仕入先に関連付ける必要がある契約を識別するために使用します。契約番号を渡して指定することもできます。 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| レコード識別子 |  | いいえ | いいえ |  | 任意 |
| ライン番号 | 発注書を更新する場合に既存の発注書明細行を識別するために使用され、それ以外の場合は新しい発注書明細行の行番号を定義します。 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| カタログ品目番号 | カタログ項目を識別するために使用できます。 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| カタログ アイテム名 | 品目番号の代わりにカタログ品目を識別するために使用できます。 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| カタログ以外のアイテムの説明 | カタログ以外の品目の説明です。 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 部門名 | req ローダーと同じ | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| サプライヤー部品番号 | 仕入先の品目を識別するために使用できます。詳細については、PO SFTP ローダーのドキュメントを参照してください。 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 量 | 明細行数量金額 (サービス ベースの明細行の場合は空白) | いいえ\* | いいえ | 10進数(30,6) | 任意 |
| 価格 | 品目単価 | いいえ | いいえ | 10進数(30,6) | 任意 |
| 日付別の必要 | 日付別の必要性 | いいえ | いいえ | Datetime | YYYY-MM-DDTHH:MM:SS+HH:MM |
| UOM コード | 測定単位のコード。クーパに存在する必要があります。 | いいえ\* | いいえ | 文字列(6) | 任意 |
| 商品名 | 商品名 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| アセットタグ | 現在使用されていません | いいえ | いいえ |  | 任意 |
| アカウント名 | req ローダーと同じ | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウント コード | req ローダーと同じ | いいえ | いいえ | string(2020) | 任意 |
| アカウントセグメント 1 | アカウントセグメント 1 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウントセグメント2 | アカウントセグメント2 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウントセグメント3 | アカウントセグメント3 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウントセグメント 4 | アカウントセグメント 4 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウントセグメント 5 | アカウントセグメント 5 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウントセグメント 6 | アカウントセグメント 6 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウントセグメント 7 | アカウントセグメント 7 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウントセグメント 8 | アカウントセグメント 8 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウントセグメント 9 | アカウントセグメント 9 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウントセグメント 10 | アカウントセグメント 10 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウントセグメント 11 | アカウントセグメント 11 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウントセグメント 12 | アカウントセグメント 12 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウントセグメント 13 | アカウントセグメント 13 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウントセグメント 14 | アカウントセグメント 14 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウントセグメント 15 | アカウントセグメント 15 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウントセグメント 16 | アカウントセグメント 16 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウントセグメント 17 | アカウントセグメント 17 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウントセグメント 18 | アカウントセグメント 18 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウントセグメント 19 | アカウントセグメント 19 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウントセグメント 20 | アカウントセグメント 20 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| 予算期間名 | 予算期間の名前 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| バルク価格 | バルク価格 | いいえ | いいえ | 10進数(30,6) | 任意 |
| バルク価格変換分子 | バルク価格変換分子 | いいえ | いいえ | 10進数(30,6) | 任意 |
| バルク価格換算分母 | バルク価格換算分母 | いいえ | いいえ | 10進数(30,6) | 任意 |
| バルク価格数量 | バルク価格数量 | いいえ | いいえ | 10進数(30,6) | 任意 |
| 一括価格 UoM コード | 一括価格 UoM コード | いいえ | いいえ | int(11) | 任意 |

### 非表示の列

これらの列は、外部注文明細行の行で使用できますが、テンプレートには含まれません。それらを使用する必要がある場合は、手動で追加できます。

| **列名** | **説明** | **レクド** | **一意** | **型** | **許容値** |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 理由インサイト ID | 理由の洞察を指定する必要がある場合は、ID または CODE の 1 つがコメントと共に必要です。 | 真\* | False | 整数 | 任意 |
| 理由インサイトコード | 理由の洞察を指定する必要がある場合は、ID または CODE の 1 つがコメントと共に必要です。 | 真\* | False | 文字列(255) | 任意 |
| 理由インサイトイベントコメント | 理由インサイト ID またはコードが指定されている場合は、必要なコメント。 | 真\* | False | 文字列(255) | 任意 |

## 外部注文勘定配賦列

| **列名** | **説明** | **レクド** | **一意** | **型** | **許容値** |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 勘定配賦 | 行の種類を示します。 | いいえ | いいえ | - | 勘定配賦 |
| レコード識別子 |  | いいえ | いいえ |  | 任意 |
| ライン番号 | 発注書を更新する場合に既存の発注書明細行を識別するために使用され、それ以外の場合は新しい発注書明細行の行番号を定義します。 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 量 | 量 | いいえ | いいえ | decimal(30,3) | 任意 |
| パーセント | パーセント | いいえ | いいえ | decimal(16,10) | 任意 |
| アカウント名 | req ローダーと同じ | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウント コード | req ローダーと同じ | いいえ | いいえ | 文字列(20) | 任意 |
| アカウントセグメント 1 ~ 20 | アカウントセグメント 1 ~ 20 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| 予算期間名 | 予算期間の名前 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
|  |  |  |  |  |  |

\* サービスベースの行は、数量を持っていないか、UOM  
\*\* サプライヤー名またはサプライヤー番号のいずれかを必要とします

# フォーム (簡単なフォーム) のインポート

## 概要

フォームのインポート プロセスは、SFTP からファイルを読み取ります。これらのファイルは、英数字順に処理される前に、場所にあるアーカイブ フォルダーに移動されます。./Incoming/EasyForm/./Incoming/Archive/EasyForm/

### キーと検証

名前は、既存のフォームを更新するためのキー フィールドです。

## フォーム ローダー ヘッダー

### フォーム ヘッダー列

| **列** | **説明** | **隠さ れた** | **レクド** | **一意** | **型** | **許容値** |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| フォーム | 行の種類を指定します。 | False | False | False | - | フォーム |
| 名前\* | 簡単なフォームの名前 | False | True | True | 文字列(255) | 任意ですが、一意である必要があります。 |
| タイプ\* | 作成するフォームの種類 | False | True | False | 文字列(255) | 請求書、invoice\_line、supplier\_information、sim\_remit、sim\_contract、contingent\_worker、契約、expense\_preapproval、supplier\_review、ユーザー、ソーシング |
| アクション\* | 簡単なフォームのためのアクション。アクションの許容タイプは、作成されるフォームのタイプによって異なります。 | False | True | False | 文字列(255) | [フォームの種類とアクションを](https://success.coupa.com/Integrate/Technical_Documentation/CSV/Import/Forms_(Easy_Forms)_Import#Form_Types_and_Actions)参照してください。 |
| コンテンツ グループ | 簡単なフォームコンテンツグループはセミコロンで区切ります。コンテンツ グループ名あたり最大 100 文字。 | False | False | False | 文字列 | 任意 |
| 説明 | 簡単なフォームの説明 | False | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 自動承認 | 簡単なフォーム自動承認。可能な値は「はい」または「いいえ」です。 | False | False | False | ブール | 真、偽 |
| 自動適用 | 簡単なフォーム自動適用。可能な値は「はい」または「いいえ」です。 | False | False | False | ブール | 真、偽 |
| フォーム ID | フォーム ID は、更新のための簡単なフォームを見つけるために使用されます。 | False | False | False |  | 任意 |
| 条件 付き | このフィールドが現在条件付きかどうか。SIM サブフォームでは使用できません。 | False | False | False |  | 任意 |
| 条件ソースレポート名 | 条件で使用されるウィジェットのレポート名 | False | False | False |  | 任意 |
| 条件付きソースの選択 | 条件で使用されるウィジェットの値 | False | False | False |  | 任意 |
| サブフォーム | サブフォーム | False | False | False |  | 任意 |
| ラベル | 一般フィールドのラベル | False | False | False |  | 任意 |
| ヒント | オブジェクトフィールドのヒント | False | False | False |  | 任意 |

### デザイン要素の列

| **列** | **説明** | **隠さ れた** | **レクド** | **一意** | **型** | **許容値** |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| デザイン要素 | 行の種類を示します。 | False | False | False | - | デザイン要素 |
| タイプ\* | デザイン要素の型。 | False | True | False | 文字列(255) | ヘッダー、descriptive\_text、section\_break、new\_line |
| サブタイプ | サブタイプ。SIM連絡先に対してのみ設定可能 | False | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 配置 | デザイン要素の配置。可能な値は垂直または水平です | False | False | False | 文字列(255) | 垂直, 水平 |
| テキスト | デザイン要素のテキスト | False | False | False |  | section\_breakおよびnew\_lineには無効です |

### 一般フィールド列

| **列** | **説明** | **隠さ れた** | **レクド** | **一意** | **型** | **許容値** |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 一般フィールド | 行のタイプを示した | False | False | False | - | 一般フィールド |
| タイプ\* | 一般フィールドのタイプ | False | True | False | 文字列(255) | check\_box、日付、multiple\_check\_boxes、radio\_buttons、text\_area、text\_field |
| ラベル | 一般フィールドのラベル | False | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| レポート名\* | 一般フィールドのレポート名 | False | True | False | 文字列(255) | 任意 |
| ヒント | オブジェクトフィールドのヒント | False | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 必須 | この一般フィールドが現在必要かどうか | False | False | False | ブール | 真、偽 |
| 暗号化 | この一般フィールドが現在暗号化されている場合 | False | False | False | ブール | 真、偽 |
| オプション | 一般フィールドオプションは、ラジオボタンウィジェットに対してのみ設定できます | False | False | False |  | 任意 |

### オブジェクト フィールドの列

| **列** | **説明** | **隠さ れた** | **レクド** | **一意** | **型** | **許容値** |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| オブジェクトフィールド | 行の種類を示します。 | False | False | False | - | オブジェクトフィールド |
| タイプ\* | オブジェクトフィールドのタイプ | False | True | False | 文字列(255) | [オブジェクト フィールドの種類](https://success.coupa.com/Integrate/Technical_Documentation/CSV/Import/Forms_(Easy_Forms)_Import#Object_field_types)を参照してください。 |
| ラベル | オブジェクトフィールドのラベル | False | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| ヒント | オブジェクトフィールドのヒント | False | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 必須 | このオブジェクトフィールドが現在必要かどうか | False | False | False | ブール | 真、偽 |
| 暗号化 | このオブジェクトフィールドが現在暗号化されている場合 | False | False | False | ブール | 真、偽 |
| コンテンツ グループの制限を無視する | コンテンツ グループの制限を無視するオブジェクト フィールドは、コンテンツ グループ ウィジェットに対してのみ設定できます。 | False | False | False | ブール | 真、偽 |
| デフォルト値 | オブジェクトフィールドのデフォルト値 | False | False | False | 文字列(255) | 任意 |

## 追加のフィールド詳細

### フォームの種類とアクション

| **フォームの種類** | **使用可能なアクション** |
| --- | --- |
| 請求 書 | 新規、Another\_userの変更、modify\_another\_user\_in\_the\_requesters\_content\_groups、modify\_the\_user\_filling\_out\_the\_form、create\_a\_new\_user、 |
| 請求明細行 | 新機能 |
| サプライヤー情報 | 新しいサプライヤー要求 - 検索可能 (内部) 、サプライヤー更新 (外部)、新しい仕入先要求 - インラインのみ (内部)、サプライヤー更新 - 検索可能 (内部) |
| SIM - レミット・ト | 新規 - 新しいレミトの追加、更新 - 既存のレミットの表示 |
| SIM - お問い合わせ | "新しい追加、表示、および連絡先の詳細を編集する" |
| 契約 | 新機能 |
| 経費事前承認 | 新機能 |
| サプライヤーレビュー | 新規 (内部) |
| ユーザー | 新規、別のユーザーの変更、依頼者のコンテンツ グループ内の別のユーザーの変更、フォームに入力するユーザーの変更、新しいユーザーの作成 |
| 調達 | 新しいソーシングアンケート |

カスタム オブジェクトのフォームには、新規作成アクションと編集アクションを設定できます。

## オブジェクトフィールドタイプ

[オブジェクトフィールド](https://success.coupa.com/Integrate/Technical_Documentation/CSV/Import/Forms_(Easy_Forms)_Import#Object_field_columns)の**タイプ**列には、作成するオブジェクトのタイプに応じて異なる値を含めることができます。この表を使用して、フォームに許容される値を決定します。

| **あなたのフォームがa/a/a.の場合。** | **これらは、Type フィールドに許容される値です。** |
| --- | --- |
| 請求 書 | 請求書 #, 通貨, 勘定科目表, サプライヤー, 添付ファイル, サプライヤーノート, 画像スキャン |
| 請求明細行 | 価格、請求、説明 |
| サプライヤー情報 | 名前,表示名,親会社名,業種,優先通貨,インコ用語,デフォルト商品,マイノリティ指標,少数数タイプ,税地域,税分類,連邦税ID,DUNS番号,免税その他説明,税コード,所得タイプ,連邦報告可能, 国際税 ID, 国際税分類, 国際その他の説明, バックエンド請求システム, バックエンドカタログシステム, サプライヤー所有者, コンテンツグループ, 支払条件, サプライヤー地域, 政府機関間の相互作用指標、政府機関のインタラクション、組織タイプ、贈収賄と汚職の指標のポリシー、贈収賄と汚職の政策、詐欺と贈収賄の政府の申し立て、詐欺と贈収賄の政府の申し立て、第三者インタラクションインジケーター、第三者インタラクション、運営国、商品およびサービス提供、支払グループ、請求書金額限度額、保留支払いインジケータ、保留支払い、個別送金先、コメントソース、コメント、重複、サプライヤーインサイト、連邦税フォーム、州税フォーム、中小企業企業、マイノリティビジネス企業、女性ビジネス企業、LGBT、NDA、銀行フォーム、ベテラン所有、保険、証明書、労働者補償保険、公的賠償責任保険、児童労働無料、ISO 9001、ISO 14001、食品安全、カスタム証明書1、カスタム証明書2、行動規範、ISO TS 16949、ドッドフランク紛争鉱物、QAA ZVEI品質保証A、W-8BEN、W-8BEN、W-8BEN、W-8BEN-E、8233、個人事業主体、有限責任有限公社(LLC)非居住者エイリアン, 専門の補償保険, 製造物責任保険, マサチューセッツ州ゲーム委員会ライセンス, メリーランド州ゲームと宝くじ管理委員会ライセンス, ミシガン州のゲーム管理委員会ライセンス, PO電子メール, POメソッド, PO変更方法、 買い手レビューのための保留 PO, cXML URL, cXML ドメイン, cXML ID, cXML サプライヤー ドメイン, cXML サプライヤー ID, cXML シークレット, cXML プロトコル, cXML SSL バージョン, 証明書検証を無効にする, cXML HTTP ユーザー名, cXML HTTP パスワード, プライマリ アドレス, 場所にレミット, 場所にレミット,主な連絡先 |
| SIM - レミット・ト | ロケーション コード、住所名、口座通貨、住所、住所 2、郵便番号、市区町村、州地域、国、受取人名、銀行口座番号、銀行ルーティング番号、IBAN 番号、並べ替えコード、SWIFT コード (BIC) BSB 番号、中間 SWIFT コード (BIC)、中間 IBAN 番号、口座タイプ、中間銀行名、銀行住所、銀行都市、銀行の州または地域、銀行郵便番号、銀行国、有効 |
| SIM - お問い合わせ | 名、姓、メールアドレス、携帯電話、勤務先電話、FAX |
| 契約 | 契約名、契約 #、サプライヤー、開始、期限切れ、所有者、サプライヤーアカウント #、通貨、添付ファイル、貯蓄%、最小支出、最大支出、用語タイプ |
| サプライヤーレビュー | 総合評価、HSE評価、価格評価、配信評価、品質評価、行動評価、全体的なレビュー、HSEの説明、価格説明、配信説明、品質説明、行動説明、契約の容易さコラボレーション、全体的な契約経験、調達の容易さ、取り扱いの質、サプライヤーの推奨、アップタイム |
| ユーザー | ログイン、名、姓、電子メール、メンション名、従業員番号、次の承認者、既定の通貨、既定の勘定科目表、電話勤務、電話、携帯電話、部門、ロール、プロジェクトとグループ、アカウントセキュリティタイプ、アカウントグループ、コンテンツグループセキュリティタイプ、コンテンツ グループ、既定のアドレス、ステータス、デフォルト ロケール、SSO 識別子、認証方法、Pcard、要求承認制限、要求自己承認制限、経費承認限度、経費自己承認制限、請求書承認限度、請求書自己承認限度、契約承認限度、契約自己承認制限、購入ライセンス、経費ライセンス、ソーシングライセンス、在庫ライセンス、契約ライセンス、分析ライセンス、AI 分類ライセンス、Ccw ユーザー、GPO エンティティ |
| 調達 | なし |

# 統合連絡先のインポート

## 統合連絡先列

| 列名 | 説明 | レクド | 一意 | 型 | 許容値 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 統合 | 統合名。クーパに存在する必要があります | True | False |  |  |
| Id | Coupa 固有の統合連絡先 ID | False | False | 整数 |  |
| 接触可能なタイプ | 連絡先の種類: ユーザー、承認グループ、仕入先 | True | False | 文字列(255) | ユーザー、ユーザーグループ、承認グループ、サプライヤー、サプライヤーユーザー |
| 連絡 | 連絡先の Coupa ユーザー ログイン名または承認グループ名 | True | False | 連絡 |  |
| 連絡先アラートの種類 | 送信するアラートの種類 | True | False | 文字列(255) | 技術、機能、両方 |

# 統合インポート

## 統合列

| 列名 | 説明 | レクド | 一意 | 型 | 許容値 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 名前 | 名前 | True | True | 文字列(255) |  |
| コード | コード | True | True | 文字列(255) |  |
| ビジネス オブジェクト | ビジネス オブジェクト | True | False | 文字列(255) |  |
| 方向 | 方向 | True | False | 文字列(255) | to\_coupa、from\_coupa |
| エンド システムの種類 | エンド システムの種類 | True | False | 文字列(255) | 給与計算, エルプ, hr, third\_party\_partner, third\_party\_vendor, その他, 内部 |
| エンドシステム | エンドシステム | True | False | 文字列(255) |  |

# 在庫残高ロットインポート

## 概要

インベントリバランスロットのインポートプロセスは、SFTPフォルダからファイルを読み込みます。これらのファイルは、英数字順に処理される前に、場所にあるアーカイブ フォルダーに移動されます。./Incoming/InventoryBalanceLot/./Incoming/Archive/InventoryBalanceLot/

### キーと検証

Item number は一意の識別子です。

# inventory\_balance\_lot

## 在庫残高列

| 列 | 説明 | 隠さ れた | レクド | 一意 | 型 | 許容値 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| バランス | 行の種類を示します。 | False | True | False | - | バランス |
| 品目番号 | 品目番号。 | False | True | False | 文字列(255) | 任意 |
| アイテム名 | アイテム名。減価償却される。品目番号を使用します。 | False | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 倉庫 | 倉庫名 | False | True | False | 文字列(255) | 有効な倉庫である必要があります |
| 通路 | 倉庫ロケーション通路 | False | True | False | 文字列(255) | 有効な倉庫の場所である必要があります |
| 午前 | 倉庫場所のビン | False | True | False | 文字列(255) | 有効な倉庫の場所である必要があります |
| レベル | 倉庫の場所レベル | False | True | False | 文字列(255) | 有効な倉庫の場所である必要があります |
| 量 | 量 | False | True | False | 10進数(32,4) | 任意 |
| 単位 | 測定単位コード | False | True | False | 文字列(6) | クーパに存在する必要があります。アイテム UoM と一致する必要があります。 |
| 価格 | 価格 | False | True | False | 10進数(30,6) | 任意 |
| 通貨 | 通貨コード | False | True | False | 文字列(6) | クーパに存在する必要があります。 |

バルク ローダーでは、数量が 0、価格が 0 の品目との手持残高の変更はサポートされません。

## 在庫ロット列

| 列 | 説明 | 隠さ れた | レクド | 一意 | 型 | 許容値 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 多く | 行の種類を示します。品目のロット追跡が有効になっている場合に必要です。 | False | True | False | - | 多く |
| ロット番号 | ロット番号。品目のロット追跡が有効になっている場合に必要です。 | False | True | False | 文字列(255) | 任意 |
| 量 | ロット数量。品目のロット追跡が有効になっている場合に必要です。 | False | True | False | 10進数(32,4) | 任意 |
| 有効 期限 | ロットの有効期限 | False | False | False | 日付 | 任意 |

# 請求書のインポート

## 概要

請求書のインポート プロセスは、SFTP フォルダーからファイルを読み取ります。これらのファイルは、英数字順に処理される前に、場所にあるアーカイブ フォルダーに移動されます。./Incoming/Invoices/./Incoming/Archive/Invoices/

画像スキャン添付ファイルまたは添付ファイルを含める場合、請求書 CSV と関連する添付ファイルを ZIP ファイルにまとめて圧縮する必要があります。その ZIP ファイルは、SFTP フォルダに格納する必要があります。詳しくは、Coupa スキャンワン統合を参照してください。

Coupa は、各 zip ファイルが 8MB 未満である限り、任意のサイズの請求書ファイルを読み込むことができます。高速請求書入力の場合、上限は 2 MB です。

複数の請求書を読み込む必要がある場合は、請求書を 1 つのファイルにまとめることをお勧めします。各インスタンスのリソース数が限られているため、複数のファイルをロードするとパフォーマンスが低下する可能性があります。

例: 仕入先は請求書 1A、1B、および 1C をロードする必要があります。各請求書を個別のファイルとして読み込む代わりに、1つのファイルに結合して、処理中の最適な速度と結果を確保します。

### ユニークキー

請求書を一意に識別するには、 および の 1 つが必要です。 Invoice NumberSupplier NameSupplier Number

### 検証

ローダーは、最初に番号に基づいてサプライヤーを検索し、次に名前に基づいてサプライヤーを検索します。次に、仕入先番号と請求書番号を使用して請求書を検索します。

どの請求設定を使用するかによって、このローダーの一部のフィールドは適用されません。インスタンスの特定の統合ドキュメントを確認して、特定のインスタンスに適用可能な内容を確認してください。

### 添付ファイルのメモ

* 添付ファイルの場合は、 + ファイル名 (例: file://file://test.pdf)
* URL の添付ファイルの場合は、または + url を使用します (例: http://https://http://www.coupa.com)
* その他のフォーマットは、TEXT 添付ファイルとしてロードされます。添付ファイルを含める場合、請求書 CSV と関連する添付ファイルは ZIP ファイルにまとめて圧縮する必要があります。その ZIP ファイルは、統合を通じて読み込む必要があります。

## 請求書ヘッダー列

| **列名** | **説明** | **レクド** | **一意** | **型** | **許容値** |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 請求 書 | ヘッダー行の種類を示します。 | いいえ | いいえ | - | 請求 書 |
| 請求書番号\* | 請求書番号\* | はい | いいえ | 文字列(40) | 任意 |
| サプライヤー名 | サプライヤー名 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | クーパに存在する必要があります |
| サプライヤー番号 | サプライヤー番号 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | クーパに存在する必要があります |
| ステータス | ステータス | いいえ | いいえ | 文字列(50) | 新規、無効、空 |
| 請求書の日付\* | 請求日 | はい | いいえ | Datetime | YYYY-MM-DDTHH:MM:SS+HH:MM |
| 承認のために送信しますか? | 承認のために送信しますか? | いいえ | いいえ | ブール | はい/いいえ、真/偽、Y/N、T/F |
| 取扱金額 | 取扱金額 | いいえ | いいえ | 10進数(32,4) | 任意 |
| その他の金額 | その他の金額 | いいえ | いいえ | 10進数(32,4) | 任意 |
| 出荷金額 | 出荷金額 | いいえ | いいえ | 10進数(32,4) | 任意 |
| ラインレベル課税\* | ラインレベル課税 | はい | いいえ | ブール | はい/いいえ、真/偽、Y/N、T/F |
| 税額 | 税額 | いいえ | いいえ | 10進数(32,4) | 任意 |
| 税率 | 税率 | いいえ | いいえ | 10進数(16,10) | 任意 |
| 税コード | 税コード | いいえ | いいえ | 文字列(255) | クーパに存在する必要があります |
| 税率タイプ | 税率タイプ | いいえ | いいえ | 文字列(255) | クーパに存在する必要があります (対応請求のみ) |
| サプライヤーノート | サプライヤーノート | いいえ | いいえ | テキスト(65536) | 任意 |
| 支払条件 | 支払条件 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 出荷条件 | 出荷条件 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 依頼者の電子メール | 依頼者の電子メール | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 依頼者名 | 依頼者名 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 依頼者の参照名 | 依頼者の参照名 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 勘定科目表\* | 勘定科目表\* | はい | いいえ | 文字列(50) | 任意 |
| 通貨 | 通貨 \*「submit\_for\_approval」が真の場合に必要 | いいえ | いいえ | 文字列(6) | アクティブ・クーパ通貨 |
| 契約番号 | 契約番号 | いいえ | いいえ | 文字列(50) | クーパに存在する必要があります |
| イメージ スキャン ファイル名 | イメージ スキャン ファイル名 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 画像スキャン URL | 画像スキャン URL | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 現地通貨ネット | 国内通貨での正味金額 | いいえ | いいえ | 10進数(32,4) | 任意 |
| 原産国通貨の税金 | 国内通貨での税額 | いいえ | いいえ | 10進数(32,4) | 任意 |
| 国内通貨総額 | 国内通貨での総額 | いいえ | いいえ | 10進数(32,4) | 任意 |
| 配送番号 | 配送番号 | いいえ | いいえ | ヴァルチャル(255) | 任意 |
| 配送日 | 配送日 | いいえ | いいえ | Datetime | YYYY-MM-DDTHH:MM:SS+HH:MM |
| 支払日\* | 支払日 | はい | いいえ | Datetime | YYYY-MM-DDTHH:MM:SS+HH:MM |
| マージンスキーム | 証拠金スキームの説明 \* 一部の準拠請求書で使用 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 現金会計スキームの参照 | 空白以外の値は現金会計スキームを示します \* 一部の準拠請求書で使用されます | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 為替レート | 為替レート \* 一部の準拠請求書で使用 | いいえ | いいえ | decimal(30,9) | 任意 |
| 総額 | 総額 | いいえ | いいえ | decimal(46,20) | 任意 |
| 支払いの遅れペナルティ | 支払いの遅れペナルティ | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 貸方理由 | クレジットを作成する理由 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 早期支払引当金 | 早期支払引当金 \* 一部の準拠請求書で使用 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 前払い日 | 前払い日 | いいえ | いいえ | Datetime | YYYY-MM-DDTHH:MM:SS+HH:MM |
| 自己請求の参照 | 自己請求参照 - オランダなどの準拠国で請求参照として使用 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 割引金額 | サプライヤーが提供できる割引額 - オランダなどの準拠国で使用 | いいえ | いいえ | 10進数(32,4) | 任意 |
| 逆請求参照 | 逆請求参照 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 割引率 | 割引率 | いいえ | いいえ | 10進数(16,10) | 任意 |
| 元の請求書との貸方票の差 | 請求合計と VAT 合計と貸方票の差額 (準拠国の貸方票の作成中) | いいえ | いいえ | decimal(30,4) | 任意 |
| 税関申告番号 | 税関申告番号 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 税関 | 税関 | いいえ | いいえ | テキスト | 任意 |
| 税関申告日 | 税関申告日 | いいえ | いいえ | Datetime | YYYY-MM-DDTHH:MM:SS+HH:MM |
| 支払注文の参照 | 銀行が銀行口座振替の代わりにそれを使用するために与えられたコード | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 受け取った前払いの金額 | 受け取った前払いの金額 | いいえ | いいえ | decimal(30,4) | 任意 |
| リレーションシップの種類 | MX のみ - 関連する請求書に対するこのドキュメントの関係 (クレジット メモ、借方メモなど)。CFDI カタログ c\_TipoRelacionから選択 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 出荷先の名前 | 出荷先の名前 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 出荷先 ID | 出荷先 ID | いいえ | いいえ | 整数 (11) | 任意 |
| 注意を払う船 | 注意を払う船 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 船から通り1へ | 船から通り1へ | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| 船からストリート2へ | 船からストリート2へ | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| シティへ出荷 | シティへ出荷 | いいえ | いいえ | 文字列(50) | 任意 |
| 出荷先州 | 出荷先州 | いいえ | いいえ | 文字列(50) | 任意 |
| 郵便番号に配送 | 郵便番号に配送 | いいえ | いいえ | 文字列(50) | 任意 |
| 国コードに出荷 | 国コードに出荷 | いいえ | いいえ | string(4) | 任意 |
| 出荷先の国名 | 出荷先の国名 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| 出荷先ロケーション コード | 出荷先ロケーション コード | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| VAT ID に出荷 | VAT ID に出荷 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 出荷先の地方税番号 | 出荷先の地方税番号 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 請求先住所 ID | 請求先住所 ID | いいえ | いいえ | 整数 (11) | 任意 |
| 法人名宛請求先 | 法人名宛請求先 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 住所通りに請求 | 住所通りに請求 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| 請求先都市 | 請求先都市 | いいえ | いいえ | 文字列(50) | 任意 |
| 請求先住所郵便番号 | 請求先住所郵便番号 | いいえ | いいえ | 文字列(50) | 任意 |
| 請求先住所国コード | 請求先住所国コード | いいえ | いいえ | string(4) | 任意 |
| 請求先住所の場所コード | 請求先住所の場所コード | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 請求先 VAT ID をアドレス指定します | 請求先 VAT ID をアドレス指定します | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 国によって異なります |
| 地方税番号に対処する請求 | 地方税番号に対処する請求 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| アドレスストリート1にレミット | アドレスストリート1にレミット | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| 住所ストリート2にレミット | 住所ストリート2にレミット | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| 都市にアドレスするレミット | 都市にアドレスするレミット | いいえ | いいえ | 文字列(50) | 任意 |
| アドレス状態へのレミット | アドレス状態へのレミット | いいえ | いいえ | 文字列(50) | 任意 |
| 宛先郵便番号 | 宛先郵便番号 | いいえ | いいえ | 文字列(50) | 任意 |
| 住所国コードへの返し | 住所国コードへの返し | いいえ | いいえ | string(4) | 任意 |
| コードへのレミット | コードへのレミット | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 税接頭辞へのレミット | 税接頭辞へのレミット | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 税番号への返し | 税番号への返し | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 税国コードへの返し | 税国コードへの返し | いいえ | いいえ | string(4) | 任意 |
| VAT ID にレミット | VAT ID にレミット | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 国によって異なります |
| 地方税番号への返納 | 地方税番号への返納 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 住所 Street1 からの請求書 | 住所 Street1 からの請求書 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| 住所 Street2 からの請求書 | 住所 Street2 からの請求書 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| 住所市からの請求書 | 住所市からの請求書 | いいえ | いいえ | 文字列(50) | 任意 |
| 請求書差出人住所の状態 | 請求書差出人住所の状態 | いいえ | いいえ | 文字列(50) | 任意 |
| 住所郵便番号からの請求書 | 住所郵便番号からの請求書 | いいえ | いいえ | 文字列(50) | 任意 |
| 住所の国コードからの請求書 | 住所の国コードからの請求書 | いいえ | いいえ | string(4) | 任意 |
| コードからの請求書 | コードからの請求書 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 住所通り1から出荷 | 住所通り1から出荷 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| 住所 Street2 から出荷 | 住所 Street2 から出荷 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| 住所の市区町村から出荷 | 住所の市区町村から出荷 | いいえ | いいえ | 文字列(50) | 任意 |
| 出荷先住所の状態 | 出荷先住所の状態 | いいえ | いいえ | 文字列(50) | 任意 |
| 送付先住所郵便番号 | 送付先住所郵便番号 | いいえ | いいえ | 文字列(50) | 任意 |
| 送付先住所国コード | 送付先住所国コード | いいえ | いいえ | string(4) | 任意 |
| コードから出荷 | コードから出荷 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 元の請求書番号 | 元の請求書番号 \* 貸方票でのみ利用可能です。 | はい | いいえ | 文字列(40) | 任意 |
| 元請求日 | 元の請求日 \* 貸方票でのみ利用可能であり、その後必要です | はい | いいえ | Datetime | YYYY-MM-DDTHH:MM:SS+HH:MM |
| 貸方票です | この列に値を入れた場合、Coupaは文書を貸方票にします。 | いいえ | いいえ | string(15) | 任意 |
| 争議対象請求書番号 | 争議対象請求書番号 | いいえ | いいえ | 文字列(40) | 任意 |
| 紛争解決貸方票番号 | これは、異議申し立て請求書番号フィールドで識別された異議申し立て請求書のバランスを取るために処理された完全な調整貸方票への参照です。 | いいえ | いいえ | 文字列(40) | 任意 |
| サプライヤー税番号 | サプライヤー税番号 | いいえ | いいえ | 文字列(40) | 任意 |
| 購入者税番号 | 購入者税番号 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 添付ファイル 1..10 | フィールド名は「添付ファイル1」「添付ファイル2」など(最大10)フィールドの形式です: - FILE添付ファイルの場合は+ファイル名(例: ')を使用する- URLの添付ファイルには、または+url(例:)-その他の形式はテキスト添付ファイルとしてロードされます。添付ファイルを含める場合、請求書 CSV と関連する添付ファイルは ZIP ファイルにまとめて圧縮する必要があります。その ZIP ファイルは、統合を通じて読み込む必要があります。file://file://test.pdfhttp://https://http://www.coupa.com | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| invoice\_reference\_number | 請求書参照番号 (IRN) は、SHA256 アルゴリズムを使用して生成される一意の ID であり、パラメータ GST reg 番号、ドキュメント番号、会計年度、およびドキュメント タイプに基づいています。 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |

## 請求書の請求金額列

| **列名** | **説明** | **レクド** | **一意** | **型** | **許容値** |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 請求書費用 | ヘッダー行の種類を示します。 | いいえ | いいえ | - | 請求書費用 |
| 請求書番号\* | 請求書番号 | はい | いいえ | 文字列(40) | 任意 |
| サプライヤー名 | サプライヤー名 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | クーパに存在する必要があります |
| サプライヤー番号 | サプライヤー番号 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | クーパに存在する必要があります |
| ライン番号 | この配賦が属する請求明細行番号 | いいえ | いいえ | 整数(11) | 任意 |
| タイプ\* | 型 | はい | いいえ | 文字列(255) | 請求書出荷チャージ、請求書処理チャージ、請求書ミスチャージ |
| 説明 | 説明 | いいえ | いいえ | string(1550) | 任意 |
| 合計\* | 請求金額合計 | はい | いいえ | decimal(30,4) | 任意 |
| パーセント | パーセント | いいえ | いいえ | 10進数(16,10) | 任意 |
| 税額税額 | 税額税額 | いいえ | いいえ | 10進数(32,4) | 任意 |
| 税率 | 税率 | いいえ | いいえ | 10進数(16,10) | 任意 |
| 税コード | 税コード | いいえ | いいえ | 文字列(255) | クーパに存在する必要があります |
| 税率タイプ | 税率タイプ | いいえ | いいえ | 文字列(255) | クーパに存在する必要があります |
| 税の課税場所 | 税の課税場所 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 税の説明 | 税の説明 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 行税の供給日 | 行税の供給日 | いいえ | いいえ | Datetime | 任意 |
| アカウント名 | この配賦の勘定名 | いいえ | いいえ | string(1024) | 任意 |
| アカウント コード | この配賦の勘定コード | いいえ | いいえ | string(1024) | 任意 |
| 請求に関する注意事項 | アカウント請求に関する注意事項 | いいえ | いいえ | テキスト | 任意 |
| アカウントセグメント 1 | アカウントセグメント 1 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウントセグメント2 | アカウントセグメント2 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウントセグメント3 | アカウントセグメント3 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウントセグメント 4 | アカウントセグメント 4 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウントセグメント 5 | アカウントセグメント 5 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウントセグメント 6 | アカウントセグメント 6 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウントセグメント 7 | アカウントセグメント 7 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウントセグメント 8 | アカウントセグメント 8 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウントセグメント 9 | アカウントセグメント 9 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウントセグメント 10 | アカウントセグメント 10 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| Account Segment 11 | Account Segment 11 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| Account Segment 12 | Account Segment 12 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| Account Segment 13 | Account Segment 13 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| Account Segment 14 | Account Segment 14 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| Account Segment 15 | Account Segment 15 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| Account Segment 16 | Account Segment 16 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| Account Segment 17 | Account Segment 17 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| Account Segment 18 | Account Segment 18 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| Account Segment 19 | Account Segment 19 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| Account Segment 20 | Account Segment 20 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| 予算期間名 | この予算期間の名前 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |

## 請求明細行の列

請求明細行の 場合は、 または を指定する必要があります。PO NumberPO Line NumberSupplier Part Number

| **列名** | **説明** | **レクド** | **一意** | **型** | **許容値** |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 請求明細行 | ヘッダー行の種類を示します。 | いいえ | いいえ | - | 請求明細行 |
| 請求書番号\* | 請求書番号\* | はい | いいえ | 文字列(40) | 任意 |
| サプライヤー名 | サプライヤー名 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | クーパに存在する必要があります |
| サプライヤー番号 | サプライヤー番号 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | クーパに存在する必要があります |
| ライン番号 | ライン番号 | いいえ | はい | 整数(11) | 任意 |
| 説明 | 通常、品目の説明から取得される請求明細行の説明。 | はい | いいえ | string(1550) |  |
| サプライヤー部品番号 | サプライヤー部品番号 | いいえ | いいえ | 文字列(255) |  |
| 補助部品番号 | 補助部品番号 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 価格\* | 注文明細行品目の価格。 | はい | いいえ | decimal(46,20) |  |
| 量 | 注文明細行品目の数量。 | いいえ | いいえ | decimal(30,6) |  |
| バルク価格 | バルク価格 | いいえ | いいえ | decimal(30,6) | 任意 |
| バルク価格数量 | バルク価格数量 | いいえ | いいえ | decimal(30,6) | 任意 |
| 一括価格 UOM | 一括価格 UOM | いいえ | いいえ | int(11) | 任意 |
| バルク価格変換分子 | 一括価格 UOM の変換分子 | いいえ | いいえ |  | 任意 |
| バルク価格換算分母 | 一括価格 UOM の変換分母 | いいえ | いいえ |  | 任意 |
| 税額税額 | ヘッダー品目の明細行レベル課税が True に設定されている場合にのみ値が設定されます。 | いいえ | いいえ | 10 進数(32, 4) |  |
| 行税率 | 請求明細行に示されている税率です。ヘッダー品目の明細行レベル課税が True に設定されている場合にのみ値が設定されます。 | いいえ | いいえ | 10進数(16,10) | 任意 |
| 行税コード | 行の税率の税率コード。Coupa 内の既存の税率コードと一致する必要があります。ヘッダー品目の明細行レベル課税が True に設定されている場合にのみ値が設定されます。 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | クーパに存在する必要があります |
| 税税率タイプ | 税税率タイプ | いいえ | いいえ | 文字列(255) | クーパに存在する必要があります |
| 免税? | 明細行を指定する対応請求に使用され、税が免除されます | いいえ | いいえ | ブール |  |
| リバースチャージ? | 税を指定する対応請求に使用される逆請求 | いいえ | いいえ | ブール |  |
| 税の課税場所 | ヘッダー品目の明細行レベル課税が True に設定されている場合にのみ値が設定されます。 | いいえ | いいえ | 文字列(255) |  |
| 税の説明 | 明細行レベルの税の説明。 | いいえ | いいえ | 文字列(255) |  |
| 行税の供給日 | YYYY-MM-DDTHH:MM:SS+HH:MM 形式の行レベル税の供給日。 | いいえ | いいえ | Datetime | YYYY-MM-DDTHH:MM:SS+HH:MM |
| 税のラインの性質 | 税のラインの性質 | いいえ | いいえ |  |  |
| 測定単位\* | 測定コードの単位。それはクーパに既に存在している必要があります。 | はい | いいえ | 文字列(6) |  |
| カテゴリ | カテグロイ | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| サブカテゴリ | サブカテゴリ | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 控除 | 控除 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 発注書番号 | Coupa 内の対応する発注書に与えられる番号 (存在する場合)。 | いいえ | いいえ | string(20) |  |
| PO ライン番号 | 対応する購買注文明細行の行番号 (存在する場合)。 | いいえ | いいえ | 文字列(255) |  |
| アカウント名 | クーパのアカウント名。 | いいえ | いいえ | string(1024) | 任意 |
| アカウント コード | クーパのアカウント コード。すべてのセグメントはハイフン ( - ) で連結されます。 | いいえ | いいえ | string(1024) | 任意 |
| 請求に関する注意事項 | 請求行にメモを追加するためのテキスト フィールド。 | いいえ | いいえ | テキスト(65,535) | 任意 |
| アカウントセグメント 1 | アカウントセグメント 1 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウントセグメント2 | アカウントセグメント2 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウントセグメント3 | アカウントセグメント3 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウントセグメント 4 | アカウントセグメント 4 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウントセグメント 5 | アカウントセグメント 5 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウントセグメント 6 | アカウントセグメント 6 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウントセグメント 7 | アカウントセグメント 7 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウントセグメント 8 | アカウントセグメント 8 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウントセグメント 9 | アカウントセグメント 9 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウントセグメント 10 | アカウントセグメント 10 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| Account Segment 11 | Account Segment 11 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| Account Segment 12 | Account Segment 12 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| Account Segment 13 | Account Segment 13 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| Account Segment 14 | Account Segment 14 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| Account Segment 15 | Account Segment 15 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| Account Segment 16 | Account Segment 16 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| Account Segment 17 | Account Segment 17 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| Account Segment 18 | Account Segment 18 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| Account Segment 19 | Account Segment 19 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| Account Segment 20 | Account Segment 20 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| 予算期間名 | この予算期間の名前 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| 正味重量 | 注文明細行品目の正味重量。 | いいえ | いいえ | decimal(30,6) |  |
| 重量 UOM | 重量の測定コードの単位。それはクーパに既に存在している必要があります。 | いいえ | いいえ | 文字列(6) |  |
| 重量あたりの価格 | 注文明細行品目の重量ごとの価格。 | いいえ | いいえ | decimal(30,6) |  |
| 一致リファレンス | 入庫と請求書ヘッダーに接続するための 3 ウェイ一致属性 | いいえ | いいえ | 文字列(255) |  |
| 出荷伝票番号 | 出荷伝票番号 | いいえ | いいえ | 文字列(255) |  |
| 商品名 | 商品の名前 | いいえ | いいえ | 文字列(255) |  |
| HSN/サック | HSN/サック | いいえ | いいえ | 文字列(255) |  |
| アンスプスク | アンスプスク | いいえ | いいえ | 文字列(255) |  |
| 調整タイプ | 調整タイプ | いいえ | いいえ | 文字列(255) |  |
| 顧客会計? | 税が顧客会計であるかどうかを指定するために使用します | いいえ | いいえ | ブール |  |
| 元の供給日 | 元の供給日 | いいえ | いいえ | Datetime | YYYY-MM-DDTHH:MM:SS+HH:MM |

## 請求先/請求先勘定割り当て列

| **列名** | **説明** | **レクド** | **一意** | **型** | **許容値** |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 勘定配賦 | 請求書明細行の割り当てレコードの表示 | いいえ | いいえ | - | 勘定配賦 |
| 請求書番号\* | 請求書番号\* | はい | いいえ | 文字列(40) | 任意 |
| 請求明細行番号\* | 請求明細行番号 | いいえ | いいえ | 整数(11) | 任意 |
| 量 | 請求明細行の通貨での配賦の数値金額 | いいえ | いいえ | 10進数(32,4) | 任意 |
| パーセント | 配賦の請求明細行の割合 | いいえ | いいえ | 10進数(16,10) | 任意 |
| 予算期間名 | この予算期間の名前 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウント名 | アカウント名 | いいえ | いいえ | string(1024) | 任意 |
| アカウント コード | アカウント コード | いいえ | いいえ | string(1024) | 任意 |
| アカウントセグメント 1 | アカウントセグメント 1 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウントセグメント2 | アカウントセグメント2 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウントセグメント3 | アカウントセグメント3 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウントセグメント 4 | アカウントセグメント 4 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウントセグメント 5 | アカウントセグメント 5 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウントセグメント 6 | アカウントセグメント 6 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウントセグメント 7 | アカウントセグメント 7 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウントセグメント 8 | アカウントセグメント 8 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウントセグメント 9 | アカウントセグメント 9 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| アカウントセグメント 10 | アカウントセグメント 10 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| Account Segment 11 | Account Segment 11 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| Account Segment 12 | Account Segment 12 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| Account Segment 13 | Account Segment 13 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| Account Segment 14 | Account Segment 14 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| Account Segment 15 | Account Segment 15 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| Account Segment 16 | Account Segment 16 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| Account Segment 17 | Account Segment 17 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| Account Segment 18 | Account Segment 18 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| Account Segment 19 | Account Segment 19 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| Account Segment 20 | Account Segment 20 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |

## タグ列

| **列名** | **説明** | **レクド** | **一意** | **型** | **許容値** |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 日 | ヘッダー行の種類を示します。 | いいえ | いいえ | - | 日 |
| オブジェクト番号\* | ヘッダー レベル オブジェクトにタグを追加するために使用される親オブジェクトの番号 | はい | いいえ | string(30) | 任意 |
| ライン番号 | 請求明細行 | いいえ | いいえ | int(11) | 任意 |
| 名前\* | タグの名前 | はい | いいえ | string(30) | 任意 |
| 説明 | タグの説明 | いいえ | いいえ | テキスト | 任意 |
| システムタグ | システム タグ(指定しない場合は false に設定されます) | いいえ | いいえ | ブール | はい/いいえ |

## 請求書税列

| **列名** | **説明** | **レクド** | **一意** | **型** | **許容値** |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 請求書税明細行 | ヘッダー行の種類を示します。 | いいえ | いいえ | - | 請求書税明細行 |
| 請求書番号\* | 請求書番号 | いいえ | いいえ | 文字列(40) | 任意 |
| 請求明細行番号 | 行レベル税の場合に含める | いいえ | いいえ | int(11) | 任意 |
| 請求書の請求番号 | 請求書の請求番号 | いいえ | いいえ | 整数(11) | 任意 |
| ライン番号 | 複数の税明細行の明細行の注文、1 つの税明細行の場合は 1 | いいえ | いいえ | int(11) | 任意 |
| 税額 | 税額 | はい | いいえ | 10進数(32,4) | 任意 |
| 税率 | 税率 | いいえ | いいえ | 10進数(16,10) | 任意 |
| 税コード | 税コード | いいえ | いいえ | 文字列(255) | クーパに存在する必要があります |
| 税率タイプ | 税率タイプ | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 税務上の場所 | 税務上の場所 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 税説明 | 税説明 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 税の供給日 | 税の供給日 | いいえ | いいえ | Datetime | 任意 |
| 課税額 | 情報のみのコンプライアンス固有フィールド | いいえ | いいえ | 10進数(32,4) | 任意 |
| 型 | 税の種類を決定します。値が指定されていません = TaxLine | いいえ | いいえ | 文字列(255) | タックスライン、源泉徴収税ライン |
| 基準額 | 明細行の合計と異なる場合、課税対象金額の値 | いいえ | いいえ | decimal(30,4) | 任意 |

# アイテムのインポート

## 概要

アイテムのインポート プロセスは、SFTP 内のファイルを読み取ります。これらのファイルは、英数字順に処理される前に、場所にあるアーカイブ フォルダーに移動されます。./Incoming/Items/./Incoming/Archive/Items/

R23.3 以降で新しく実装された顧客の場合、ローダーには[追加の列](https://success.coupa.com/Integrate/Technical_Documentation/CSV/Import/Item#New_item_model_columns)が含まれます。詳細については、「改良されたアイテムおよびカタログ ローダー 」を参照してください。

### ユニークキー

* 品目 ID
* 品目番号
* アイテム名

仕入先項目の一意性は、 、 、 、 の組み合わせに基づいています。SupplierSupplier Part NumContract

### 検証

SFTP ローダを使用して、以下を更新できます。

* Item Name 使用 Item Number
* Item Number を使用します。Item Name
* Item Name と の両方を含めることによって.Item NumberSupplierSupplier Part Num

仕入先項目の場合、使用するアイテム ローダーに応じて、次の項目に基づいてルックアップを行います。

* Item Number またはプラス (UI を介して標準またはバックグラウンド ローダー) または (標準ローダー)。NameSupplierSupplier Number

仕入先の品目を更新したり、更新することはできません。Contract NumberSupplier Part Num

## 品目列

| **列名** | **説明** | **レクド** | **一意** | **型** | **許容値** |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 名前\* | アイテムの短い名前 | True | False | 文字列(255) | 任意 |
| 説明\* | 完全なアイテム説明 | True | False | テキスト(255) | 任意 |
| UOM コード\* | クーパで既に設定されている有効な UOM コード | True | False | 文字列(6) | クーパでアクティブである必要があります |
| 購入可能\* | 品目が現在購入可能かどうか | True | False | ブール | はい/いいえ、真/偽、Y/N、T/F |
| アクティブ | [いいえ] に設定すると、既存の仕入先品目は破棄されます。 | False | False | ブール | はい/いいえ、真/偽、Y/N、T/F |
| 購買アンケート | クーパで既に設定されている購入アンケート名 | False | False | 文字列(100) | 任意 |
| RFQ アンケート | Coupa で既に構成されている見積もりアンケート名の要求 | False | False | 文字列(100) | 任意 |
| アンケートの受取 | 既にクーパで構成されているアンケート名の受信 | False | False | 文字列(100) | 任意 |
| 品目番号 | 品目 ID 番号 | False | True | 文字列(255) | 任意 |
| 品目分類 | Coupa で既に構成されているアイテム ラベル名。これらは、項目に関する特別な何かを識別するためのフラグとして使用されます。 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 画像の URL | 製品イメージのダウンロードが可能な、有効で公的にアクセス可能な URL | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| イメージファイル名 | アップロードされた zip ファイルに含まれるイメージ ファイル名への相対パス | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 商品 | 品目の商品名 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| タグ | アイテムタグ。タグはスペースで区切ります。複数の単語を含むタグの場合は、タグを二重引用符で囲みます。 | False | False | 文字列(300) | タグあたり 30 文字 |
| サプライヤー | サプライヤー名。クーパに存在する必要があります。指定する場合は、フィールドとフィールドを含める必要があります。PriceCurrency | True | False | 文字列(100) | 任意 |
| サプライヤー番号 | サプライヤー番号。クーパに存在する必要があります | True | False | 文字列(255) | 任意 |
| 最寄り | 仕入先が優先サプライヤーである場合 | False | False | ブール | はい/いいえ、真/偽、Y/N、T/F |
| 契約番号 | 契約番号。クーパに存在する必要があります | False | False | 文字列(50) | 任意 |
| 価格設定タイプ | 在庫評価の計算方法: 固定価格または在庫。 | False | False | 文字列(255) | 固定価格、在庫 |
| 価格 | 仕入先の品目価格です。サプラーが提供される場合に必要です。 | True | False | 10進数(30,6) | 任意 |
| 通貨 | 品目価格通貨です。存在し、クーパでアクティブである必要があります。サプライヤが提供される場合に必要です。 | True | False | 文字列(6) | 任意の ISO 4217 クーパでアクティブな 3 文字の通貨コード |
| サプライヤーの部品番号 | サプライヤー部品番号 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| サプライヤーからパート番号へ | サプライヤ補助部品番号 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| リード タイム | 日数の品目リード タイム | False | False | int(11) | 任意 |
| メーカー | 製造元名 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 貯蓄率 | 貯蓄率 | False | False | 10進数(8,2) | 任意 |
| 検査が必要 | 品目は検査を受ける必要がありますか? | False | False | ブール | 任意 |
| アセット タグを必須にする | アイテムはアセット タグを受信する必要がありますか? | False | False | ブール | 任意 |
| RFID を要求する | 品目に RFID が必要ですか? | False | False | ブール | 任意 |
| 保管数量 | 在庫に品目を保持する数量 | False | False | 整数(11) | 任意 |
| ストレージ UOM | 在庫に品目を保持する UOM | False | False | 文字列(6) | クーパに存在する必要があります |
| 消費数量 | 品目を消費する数量 | False | False | 整数(11) | 任意 |
| 消費 UOM | アイテムを消費する UOM | False | False | 文字列(6) | クーパに存在する必要があります |
| パック重量を使用 | 品目重量ではなく梱包重量で品目を計算する | False | False | 整数(1) | 任意 |
| 梱包数量 | パック内のアイテムの数量 | False | False | 10進数(30,6) | 任意 |
| パック重量 | 1パックの重量 | False | False | 10進数(30,6) | 任意 |
| パック重量 UOM | パックの UOM | False | False | 文字列(6) | クーパに存在する必要があります |
| キャッチ ウェイトの受信 | 品目を不定貫として強制的に受け取る | False | False | ブール | はい/いいえ、真/偽、Y/N、T/F |
| アンスプスクコード | 国際連合標準製品・サービス・コード | False | False | 文字列(255) | 有効な UNSPSC コード |
| 契約期間 | 価格レベルが決定される契約期間。クーパで事前に作成 | False | False | 文字列(255) | クーパに存在する必要があります |
| 部分的な数量を許可する | この品目が部分的な数量を許可する場合 | False | False | ブール | はい/いいえ、真/偽、Y/N、T/F |
| バーコードが必要 | 品目にバーコードが必要ですか? | False | False | ブール | はい/いいえ、真/偽、Y/N、T/F |
| 在庫ロット追跡が有効 | 品目がロット追跡情報をサポートすることを許可する | False | False | ブール | 真、偽 |
| 在庫ロットの有効期限タイプ | アイテムの有効期限の種類を設定します | False | False | int(11) | 任意 |
| リンク 0 タイトル | URL リンクを追加する場合、これはリンクのタイトルです。 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| リンク 0 の URL | URL リンクを追加する場合、これはリンクの URL です。 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| Link 1 Title | URL リンクを追加する場合、これはリンクのタイトルです。 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| リンク 1 の URL | URL リンクを追加する場合、これはリンクの URL です。 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| Link 2 Title | URL リンクを追加する場合、これはリンクのタイトルです。 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| リンク 2 の URL | URL リンクを追加する場合、これはリンクの URL です。 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| Link 3 Title | URL リンクを追加する場合、これはリンクのタイトルです。 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| リンク 3 の URL | URL リンクを追加する場合、これはリンクの URL です。 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| Link 4 Title | URL リンクを追加する場合、これはリンクのタイトルです。 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| リンク 4 URL | URL リンクを追加する場合、これはリンクの URL です。 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| Link 5 Title | URL リンクを追加する場合、これはリンクのタイトルです。 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| リンク 5 の URL | URL リンクを追加する場合、これはリンクの URL です。 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| イメージ 0 URL | 画像を追加する場合、これは画像の有効で一般にアクセス可能な URL です | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 画像 1 URL | 画像を追加する場合、これは画像の有効で一般にアクセス可能な URL です | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 画像 2 URL | 画像を追加する場合、これは画像の有効で一般にアクセス可能な URL です | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 画像 3 URL | 画像を追加する場合、これは画像の有効で一般にアクセス可能な URL です | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 画像 4 URL | 画像を追加する場合、これは画像の有効で一般にアクセス可能な URL です | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 画像 5 URL | 画像を追加する場合、これは画像の有効で一般にアクセス可能な URL です | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| Price (Tier 1) | 異なる契約支出層での価格。通常、より多くのアイテムが購入されるとダウンします | False | False | 10進数(30,6) | 任意 |
| Price (Tier 2) | 異なる契約支出層での価格。通常、より多くのアイテムが購入されるとダウンします | False | False | 10進数(30,6) | 任意 |
| Price (Tier 3) | 異なる契約支出層での価格。通常、より多くのアイテムが購入されるとダウンします | False | False | 10進数(30,6) | 任意 |
| Price (Tier 4) | 異なる契約支出層での価格。通常、より多くのアイテムが購入されるとダウンします | False | False | 10進数(30,6) | 任意 |
| Price (Tier 5) | 異なる契約支出層での価格。通常、より多くのアイテムが購入されるとダウンします | False | False | 10進数(30,6) | 任意 |
| Price (Tier 6) | 異なる契約支出層での価格。通常、より多くのアイテムが購入されるとダウンします | False | False | 10進数(30,6) | 任意 |
| Price (Tier 7) | 異なる契約支出層での価格。通常、より多くのアイテムが購入されるとダウンします | False | False | 10進数(30,6) | 任意 |
| Price (Tier 8) | 異なる契約支出層での価格。通常、より多くのアイテムが購入されるとダウンします | False | False | 10進数(30,6) | 任意 |
| Price (Tier 9) | 異なる契約支出層での価格。通常、より多くのアイテムが購入されるとダウンします | False | False | 10進数(30,6) | 任意 |
| Price (Tier 10) | 異なる契約支出層での価格。通常、より多くのアイテムが購入されるとダウンします | False | False | 10進数(30,6) | 任意 |
| Price (Tier 11) | 異なる契約支出層での価格。通常、より多くのアイテムが購入されるとダウンします | False | False | 10進数(30,6) | 任意 |
| Price (Tier 12) | 異なる契約支出層での価格。通常、より多くのアイテムが購入されるとダウンします | False | False | 10進数(30,6) | 任意 |
| Price (Tier 13) | 異なる契約支出層での価格。通常、より多くのアイテムが購入されるとダウンします | False | False | 10進数(30,6) | 任意 |
| Price (Tier 14) | 異なる契約支出層での価格。通常、より多くのアイテムが購入されるとダウンします | False | False | 10進数(30,6) | 任意 |
| Price (Tier 15) | 異なる契約支出層での価格。通常、より多くのアイテムが購入されるとダウンします | False | False | 10進数(30,6) | 任意 |
| 価格(ティア16) | 異なる契約支出層での価格。通常、より多くのアイテムが購入されるとダウンします | False | False | 10進数(30,6) | 任意 |
| 価格(ティア17) | 異なる契約支出層での価格。通常、より多くのアイテムが購入されるとダウンします | False | False | 10進数(30,6) | 任意 |
| 価格(ティア18) | 異なる契約支出層での価格。通常、より多くのアイテムが購入されるとダウンします | False | False | 10進数(30,6) | 任意 |
| 価格(ティア19) | 異なる契約支出層での価格。通常、より多くのアイテムが購入されるとダウンします | False | False | 10進数(30,6) | 任意 |
| 価格(ティア20) | 異なる契約支出層での価格。通常、より多くのアイテムが購入されるとダウンします | False | False | 10進数(30,6) | 任意 |
| 最小注文数量 | サプライヤ最小注文数量 | False | False |  | 任意 |
| 順序の増分 | サプライヤーの注文の増分 | False | False |  | 任意 |

## 新しい品目モデル列

これらの列は、R23.3 以降で新しく実装された顧客用のローダーにも含まれています。

| **列名** | **説明** | **レクド** | **一意** | **型** | **許容値** |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 製造元名 | 製造元の部品番号を持つ品目の固有 ID の製造元名 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| メーカー部品番号 | メーカー名を持つ品目の固有識別用の部品番号 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| クーパ内部番号 | 品目の固有 ID を識別するためのクーパ内部番号 (CIN) | いいえ | はい | 整数(11) | 任意 |
| クーパサプライヤー内部番号 | 供給元品目の固有 ID を識別するためのクーパ サプライヤー内部番号 (CSIN) | いいえ | はい | 整数(11) | 任意 |
| カタログ | このフィールドを使用して、特定のカタログに含まれる仕入先品目を識別および更新します。このフィールドを使用して、新しいカタログを作成したり、既存のカタログにアイテムを追加することはできません。既存のカタログ項目の更新にのみ使用できます。 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 有効なカタログである必要があります |

# 法的支払領収書ローダー

## 概要

フォームのインポート プロセスは、SFTP からファイルを読み取ります。これらのファイルは、英数字順に処理される前に、場所にあるアーカイブ フォルダーに移動されます。./Incoming/LegalPaymentReceipt/./Incoming/Archive/LegalPaymentReceipt/

## 法定支払受領書列

| **列** | **説明** | **隠さ れた** | **レクド** | **一意** | **型** | **許容値** |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 法定支払領収書 | 行の種類を定義します。 | False | True | False | - | 法定支払領収書 |
| Uuid | CFDI ウイド | False | False | True | 文字列(255) | 任意 |
| ドキュメントの日付 | CFDI ドキュメント日付 | False | False | False | Datetime | 任意 |
| 支払い受領日 | 支払い受領日 | False | False | False | Datetime | 任意 |
| 量 | 量 | False | False | False | 10進数(32,6) | 任意 |
| 通貨 | 通貨コード | False | False | False | 文字列(6) | 任意 |
| 番号の確認 | 支払を識別する任意の種類の識別番号 | False | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| バイヤー銀行名 | バイヤー銀行名 | False | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| バイヤー銀行の参照 | バイヤー銀行の参照 | False | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| サプライヤー銀行の参照 | サプライヤー銀行の参照 | False | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 支払方法 | 支払方法 | False | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 購入者の口座番号 | 購入者の口座番号 | False | False | False | 文字列(100) | 任意 |
| 仕入先の口座番号 | 仕入先の口座番号 | False | False | False | 文字列(100) | 任意 |
| サプライヤー税番号 | サプライヤー税番号 | False | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 購入者税番号 | 購入者税番号 | False | False | False | 文字列(255) | 任意 |

## 請求書支払受領書列

| **列** | **説明** | **隠さ れた** | **レクド** | **一意** | **型** | **許容値** |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 請求書支払領収書 | 行の種類を定義します。 | False | True | False | - | 請求書支払領収書 |
| ドキュメント UUID | ドキュメント UUID | False | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 量 | 量 | False | False | False | 10進数(32,6) | 任意 |
| 通貨 | 通貨コード | False | False | False | 文字列(6) | 任意 |
| 為替レート | 為替レート | False | False | False | 10進数(32,6) | 任意 |
| 支払方法 | 支払方法 | False | False | False | 文字列(255) | 任意 |

# ルックアップ値のインポート

## 概要

ルックアップ値のインポートプロセスは、SFTP フォルダからファイルを読み取ります。これらのファイルは、英数字順に処理される前に、場所にあるアーカイブ フォルダーに移動されます。./Incoming/LookupValues/./Incoming/Archive/LookupValues/

### ユニークキー

既存のレコードを検索および変更するために使用されるキーを、優先順位の順に示します。

1. 外部参照コード
2. 外部参照番号
3. 名前

### 検証

* External Ref Num は、既存のレコードを識別するためにのみ更新できます。を更新すると、 も更新されます。 External Ref CodeExternal Ref NumExternal Ref Code
* Name を使用して更新できます。 は、 または 以外の何かを更新するために使用できます。External Ref NumNameExternal Ref NumExternal Ref Code

## ルックアップ値列

| 列名 | 説明 | レクド | 一意 | 型 | 許容値 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 名前 | ルックアップ値の名前。検索および親ごとに一意 | True | True | 文字列(255) | 任意 |
| アクティブ | 可能な値はいまたはいいえ | False | False | ブール | はい/いいえ |
| 参照 | 検索名。クーパに存在する必要があります | True | False | 文字列(255) | クーパに存在する必要があります |
| 説明 | ルックアップ値の説明 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 外部参照番号 | 外部参照コードの一部。検索および親ごとに一意です。 | False | True | 文字列(255) | 任意 |
| 外部参照コード | 検索値の選択を許可する固有コード | False | True | 文字列(255) | 任意 |
| 勘定科目表 | 動的会計に Lookup を使用する場合、このルックアップ値をこの単一の既存の勘定科目表に制限します。 | False | False | 文字列(50) | 任意 |
| 親外部参照コード | 階層ルックアップ値の場合、親要素が設定されます。 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 既定 | 階層ルックアップ値の場合、これはこのレベルのデフォルトです。これは、動的アカウントで使用されるルックアップにのみ適用されます。カスタム フィールドに対して検索を使用する場合は、この操作は無効です。 |  |  |  |  |

# 支払インポート

## 概要

経費または請求書を外部システムから読み込む必要がある場合は、CSV フラット ファイルを使用して、SFTP で Coupa による処理を行うためにアップロードできます。SFTP転送による処理と費用と請求書のCSVフラットファイルを支払います。

支払インポート プロセスでは、SFTP を使用して次のいずれかのエンドポイントに転送された経費および請求書の CSV ファイルを受け入れます。

* ./Incoming/InvoicePayments
* ./Incoming/ExpensePayments
* ./Incoming/Payments

経費ファイルには、 および 請求書ファイルが必要です。Expense Report IdInvoice Number

受信後、これらのファイルは英数字順に処理される前に、場所にあるアーカイブ フォルダーに移動されます。標準統合では、支払日、小切手番号、および金額のフィールドを支払レコードと比較して、支払が請求書に既に適用されているかどうかを確認する検証ルーチンを使用します。./Archive/Incoming/InvoicePayments/

**無効/チェックキャンセル:**Coupa 統合では、小切手の削除や無効化は直接サポートされていません。このシナリオのベスト プラクティスは、キャンセルする小切手の金額を負の値に対して新しい "支払" を作成することです。チェック # は同じにすることも、'Void' などの文字列を追加することもできます。

### キー/検証

Coupa は、次の基準に基づいて、承認済み状態と範囲内の請求書を検索します。

* 請求書**ID**が指定されている場合、請求書 IDのみが照合されます。
* **[仕入先名]**および [**仕入先番号**] が指定されている場合、Coupa は仕入先を検索します。
  + 一致する仕入先が見つかった場合、Coupa は、その仕入先をフィルタリング条件として使用します。
  + 一致するサプライヤーが見つからない場合、Coupa はスコープの一部としてそのサプライヤーを含みません。
* **請求日**が指定されている場合、Coupa はその請求書の日付に承認された請求書を範囲します
  + 顧客が異なる暦年に同じ請求書番号を再利用する場合は、**請求日**が必要です。
* 上記のクエリから 1 つの請求書が見つかった場合にのみ、Coupa は支払を作成します。

インテグレーションを使用して請求書の支払を更新することはできません。

## 請求書支払列

| 列名 | 説明 | レクド | 一意 | 型 | 許容値 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| サプライヤー名 | サプライヤー名。少なくともサプラー名または番号を含めます。 | 真\* | False | 文字列(100) | 任意 |
| サプライヤー番号 | サプライヤー番号。少なくとも仕入先の名前または番号を含めます。 | 真\* | False | 文字列(255) | 任意 |
| 請求書番号 | 請求書番号 (レコードが経費の場合は NULL) | True | False | 文字列(40) | 任意 |
| 経費精算書 ID | 経費精算書 ID (レコードが請求書の場合は null) | False | False | 整数(11) | 任意 |
| 有料 | これは、請求書ヘッダーの有料フィールドです。これは、真または偽の値に設定されます。 | False | False | ブール | 真、偽/はい、いいえ/Y、N/T、F |
| 支払済み完全日 | 支払済み完全日 | False | False | Datetime | YYYY-MM-DDTHH:MM:SS+HH:MM |
| ペイドインフルノート | ペイドインフルノート | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 支払済金額の確認 | 支払済金額の確認 | False | False | 10進数(32,4) | 任意 |
| チェック # / 注 | チェック # / 注 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 支払日の確認 | 支払日の確認 | False | False | Datetime | YYYY-MM-DDTHH:MM:SS+HH:MM |

# 見積依頼行のインポート

## 見積依頼行の列

| 列名 | 説明 | レクド | 一意 | 型 | 許容値 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 型 | タイプ (サービスまたはアイテム) | True | False | 文字列(255) | 任意 |
| 量 | サービス明細行でない場合の数量 | False | False | 10進数(30,6) | 任意 |
| UOM コード | UOM コード。クーパに存在する必要があります | True | False |  | 任意 |
| 位置 | 見積依頼行の位置 | False | False |  | 任意 |
| 基準価格 | 品目の基準価格 | False | False | 10進数(30,6) | 任意 |
| 通貨 | 基準価格の通貨 | False | False |  | 任意 |
| 説明 | アイテムの説明 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 商品 | 商品名。クーパに存在する必要があります | False | False |  | 任意 |
| 開始日 | 開始日 | False | False |  | 任意 |
| 終了日 | 終了日 | False | False |  | 任意 |

# 在庫トランザクション (入庫) インポート

## 概要

インベントリ トランザクション (レシート) インポート プロセスは、SFTP フォルダからファイルを読み取ります。これらのファイルは、英数字順に処理される前に、場所にあるアーカイブ フォルダーに移動されます。./Incoming/Receipts/./Incoming/Archive/Receipts/

### 一意キー/検証

次の 4 つの列セットのいずれかが必要です。

* Id
* 注文明細行 ID と注文明細行の発注書番号
* 注文明細行番号と注文明細行の発注書 ID
* 注文明細行 ID

## 在庫トランザクション列

| **列名** | **説明** | **レクド** | **一意** | **型** | **許容値** |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| Id | Coupa 固有在庫トランザクション ID | 真\* | True | int(11) | 任意 |
| バーコード | バーコード | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 通貨 | トランザクション通貨コード | False | False | 文字列(100) | 任意 |
| 価格 | 取引価格 | False | False | 10進数(30,6) | 任意 |
| 量 | UOM で受取された数量 | False | False | 10進数(30,6) | 任意 |
| RFID タグ | RFID タグ | False | True | 文字列(255) | 任意 |
| 型 | トランザクション タイプ | True | False | 文字列(255) | [有効なトランザクション タイプ 一覧](https://success.coupa.com/Integrate/Technical_Documentation/CSV/Import/Receipts#Valid_Transaction_Type_List) |
| 注文明細行 ID | 注文ラインクーパ ID 番号 | 真\* | False | int(11) | 任意 |
| 注文明細行番号 | 注文明細行番号 | 真\* | False | 文字列(255) | 任意 |
| 注文明細行の発注書 ID | 注文ライン PO クーパ ID 番号 | 真\* | False | int(11) | 任意 |
| ASN ライン ID | ASN ライン クーパ ID | False | False | int(11) | 任意 |
| ASN 回線番号 | ASNラインクーパ番号 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| ASN ヘッダー ID | ASN ヘッダー のクーパ ID | False | False | int(11) | 任意 |
| ASN ヘッダー番号 | ASN ヘッダー クーパ番号 | False | False | 文字列(40) | 任意 |
| UOM コード | 測定単位コード | False | False | 文字列(6) | 任意 |
| ステータス | トランザクションのステータス。デフォルトが作成されます。 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 一致リファレンス | 入庫と請求書ヘッダーに接続するための 3 ウェイ一致属性 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 外部 ID | これは、ERP ID を収容するために Coupa が作成するカスタム フィールドです。以下の注を参照してください。 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| トランザクションリファレンス | 元のトランザクションの ID | False | False | 整数 | 任意 |
| 理由の洞察 | 理由インサイトコード | False | False |  | 任意 |

\*次の 4 つの列セットのいずれかが必要です。

* ID
* Order Line ID
* Order Line ID そして Order Line PO Number
* Order Line Number そして Order Line PO ID
* Order Line Number そして Order Line PO Number

統合を使用して入庫を無効にする場合、外部 ID 項目には、統合による入庫の登録時に Coupa または ERP PO 番号が設定され、入庫の無効化時に一部にする必要があります。

### 有効なトランザクション タイプ 一覧

在庫領収書、受取消費、受取量消費、受け取る数量受け取り> 受け取り戻し戻しサプライヤ、受け取り数量戻り仕入先、受取処分、金額の破棄、受取数量破棄

# [アドレスの再出]のインポート

## 概要

Remit アドレスのインポート プロセスは、SFTP からファイルを読み取ります。これらのファイルは、英数字順に処理される前に、場所にあるアーカイブ フォルダーに移動されます。./Incoming/RemitToAddresses/./Incoming/Archive/RemitToAddresses/

### キー

* Id
* サプライヤー番号
* コードにレミットします。

### 検証

フィールドは、 を指定すれば、更新できます。が存在しない場合、Coupa は、 の組み合わせを使用して既存のレコードを検索します。IdIdSupplier NumberRemit To Code

## アドレス列の再入力

| **列名** | **説明** | **レクド** | **一意** | **型** | **許容値** |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 名前 | ユーザーがアドレスを識別するのに役立つニックネーム | True | False | 文字列(255) | 任意 |
| Id | 返しの宛先アドレスの Coupa の一意の ID | False | True | 整数(11) | 任意 |
| アクティブ | 可能な値は「はい」または「いいえ」です。 | False | False | ブール | はい/いいえ、真/偽、Y/N、T/F |
| ライン1\* | 住所の道路線 1 | True | False | 文字列(100) | 任意 |
| ライン2 | 住所の道路線 2 | False | False | 文字列(100) | 任意 |
| シティ\* | 住所の市区町村 | True | False | 文字列(50) | 任意 |
| 状態 | 住所の状態 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 郵便番号\* | 郵便番号を入力します | True | False | 文字列(50) | 任意 |
| 国別コード\* | 2 桁の ISO 標準国コードで入力 | True | False | 文字列(4) | 任意の ISO3166-1 2 文字の国コード |
| 注意 | 特定のユーザーまたはグループを住所のアテンション フィールドに入力する場合 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| アドレスの種類 | このアドレスがアドレスの受け取りアドレスかどうかを示します。にする必要があります。RemitToAddress | True | False | 文字列(255) | アドレスを返す |
| サプライヤー番号 | 住所への返済の仕入先番号を入力してください | True | False | 文字列(255) | 既存の仕入先の仕入先番号 |
| コードにレミット\* | サプライヤーごとの固有識別コード | True | True | 文字列(255) | 任意 |
| 税番号 | 税番号をアドレスにするレミット | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 税国コード | 税国コードに対処するレミット | False | False | 文字列(4) | 任意 |
| 地方税番号 | 地方税番号 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 外部 Src 参照 | 外部 Src 参照 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 外部 Src 名 | 外部 Src 名 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| ユーザー設定フィールド-1 | 統合カスタムフィールド 1 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| ユーザー設定フィールド-2 | 統合カスタムフィールド 2 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| ユーザー設定フィールド-3 | 統合カスタムフィールド 3 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| ユーザー設定フィールド-4 | 統合カスタムフィールド 4 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| ユーザー設定フィールド-5 | 統合カスタムフィールド 5 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| ユーザー設定フィールド-6 | 統合カスタムフィールド 6 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| カスタムフィールド-7 | 統合カスタムフィールド 7 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| カスタムフィールド-8 | 統合カスタムフィールド 8 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| ユーザー設定フィールド-9 | 統合カスタムフィールド 9 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| ユーザー設定フィールド-10 | 統合カスタムフィールド 10 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| ユーザー設定フィールド-11 | 統合カスタムフィールド 11 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| ユーザー設定フィールド-12 | 統合カスタムフィールド 12 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| ユーザー設定フィールド-13 | 統合カスタムフィールド 13 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| ユーザー設定フィールド-14 | 統合カスタムフィールド 14 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| ユーザー設定フィールド-15 | 統合カスタムフィールド 15 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| ユーザー設定フィールド-16 | Integration Custom Field 16 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| custom-field-17 | Integration Custom Field 17 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| custom-field-18 | Integration Custom Field 18 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| custom-field-19 | Integration Custom Field 19 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| custom-field-20 | Integration Custom Field 20 | False | False | 文字列(255) | 任意 |

# 要求インポート

## 概要

要求インポート プロセスは、SFTP 内の からファイルを読み取ります。これらのファイルは、英数字順に処理される前に、場所にあるアーカイブ フォルダーに移動されます。./Incoming/Requisitions/./Incoming/Archive/Requisitions/

Coupa は、フラット ファイル統合を使用して要求を更新できません。

送付先住所を指定する場合、Coupa は最初に出荷先 ID を検索し、次に国の場所コードに出荷します。どちらのフィールドも見つからない場合は、新しい出荷先住所が作成されます。

## 要求ヘッダー列

| **列名** | **説明** | **レクド** | **一意** | **型** | **許容値** |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 価格を非表示にする | 仕入先から価格を非表示にする | いいえ | いいえ | ブール | 真、偽 |
| 要求 | レコードの種類を示すフィールド (ヘッダー) | はい | いいえ | 文字列 | 要求 |
| レコード識別子 | ヘッダーと行を関連付けるレコードを識別するために使用します。負荷でのみ使用され、クーパには送られるものではありません。 | はい | いいえ | 文字列(255) |  |
| 承認のために送信しますか? | 要求が承認のためにすぐに送信される場合 (それ以外の場合はドラフト モードで残されます) | はい | いいえ | ブール | はい、カート |
| 日付別の必要 | 日付別アイテムの必要 | いいえ | いいえ | Datetime | YYYY-MM-DDTHH:MM:SS+HH:MM |
| 正当 化 | 要求の妥当性のコメント | いいえ | いいえ | 文字列(65535) |  |
| 部門名 | 要求部門 | いいえ | いいえ | 文字列(255) |  |
| バイヤーノート | バイヤーからのコメントやメモ | いいえ | いいえ | 文字列(65535) |  |
| 要求されたユーザー (電子メール) | 要求要求者のユーザー電子メール (要求が別のユーザーの代わりに行われる場合は、ユーザーに代わって使用されます) | はい | いいえ | 文字列(60) |  |
| 要求されたユーザー (ログイン) | 要求要求者のユーザー ログイン (要求が別のユーザーの代わりに行われる場合は、ユーザーに代わってユーザーになります) | はい | いいえ | 文字列(80) |  |
| Pカード名 | Pカードの名前 | いいえ | いいえ | 文字列(255) |  |
| 出荷先の名前 | 住所の名前。 | いいえ | いいえ | 文字列(50) |  |
| 出荷先 ID | アドレスの一意の ID です。指定した場合、Coupa に存在する必要がありますが、他の住所フィールドは必要ありません。 | いいえ | いいえ | 整数(11) | 指定する場合、クーパに存在する必要があります |
| 注意を払う船 | 要求者または Coupa のアドレスにリンクされているアテンション (デフォルトは要求者)。 | いいえ | いいえ | 文字列(255) |  |
| 船と通り1 | 住所行 1 に出荷します。アドレスが Coupa に存在しない場合に指定します。 | いいえ | いいえ | 文字列(255) |  |
| 船と通り2 | 住所行 2 に出荷します。アドレスが Coupa に存在しない場合に指定します。 | いいえ | いいえ | 文字列(255) |  |
| シティへ出荷 | 住所都市に出荷します。アドレスが Coupa に存在しない場合に指定します。 | いいえ | いいえ | 文字列(255) |  |
| 出荷先州 | 送付先住所状態。アドレスが Coupa に存在しない場合に指定します。 | いいえ | いいえ | 文字列(255) |  |
| 郵便番号に配送 | 住所郵便番号に送付します。アドレスが Coupa に存在しない場合に指定します。 | いいえ | いいえ | 文字列(255) |  |
| 国コードに出荷 | 住所国コードに送付します。クーパに存在する必要があります。 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | クーパに存在する必要があります |
| 出荷先の国名 | 送付先住所国名 | いいえ | いいえ | 文字列(255) |  |
| 出荷先ロケーション コード | Coupa に指定され、存在する場合は、他の住所フィールドは必要ありません。Coupa に存在しない場合は、新しい住所が作成されます。 | いいえ | いいえ | 文字列(255) |  |
| 伝送方式のオーバーライド | 伝送方式のオーバーライド | いいえ | いいえ |  | 任意 |
| 送信メール | 送信メール | いいえ | いいえ |  | 任意 |

## 要求明細行の列

| **列名** | **説明** | **レクド** | **一意** | **型** | **許容値** |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 要求ライン | レコードの種類を示すフィールド (行) | はい |  | 文字列 | 要求ライン |
| レコード識別子 | ヘッダーと行を関連付けるレコードを識別するために使用します。負荷でのみ使用され、クーパには送られるものではありません。 | はい |  | 文字列(255) |  |
| ライン番号 | ライン番号 | いいえ | いいえ | 整数(11) |  |
| カタログ品目番号 | カタログ品目番号 (カタログ品目以外の場合は空白) | いいえ | いいえ | 文字列(255) |  |
| カタログ アイテム名 | カタログ アイテム名 (カタログ アイテム以外の場合は空白) | いいえ | いいえ | 文字列(255) |  |
| カタログ以外のアイテムの説明 | カタログ以外の品目の説明 | いいえ | いいえ | 文字列(255) |  |
| サプライヤー部品番号 | サプライヤー部品番号 | いいえ | いいえ | 文字列(255) |  |
| 量 | 明細行数量金額 (サービス ベースの明細行の場合は空白) | いいえ\* | いいえ | 10進数(30,6) |  |
| 価格 | 品目単価 | いいえ | いいえ | 10進数(30,3) |  |
| 日付別の必要 | 日付別アイテムの必要 | いいえ | いいえ | Datetime | YYYY-MM-DDTHH:MM:SS+HH:MM |
| サプライヤー名 | サプライヤー名 (仕入先番号が指定されていない場合は必須) | はい\*\* | いいえ | 文字列(100) |  |
| サプライヤー番号 | サプライヤー番号(サプライヤー名が入力されていない場合は必須) | はい\*\* | いいえ | 文字列(255) |  |
| サプライヤーサイトコード | サプライヤーサイトのID | いいえ | いいえ | 整数(11) |  |
| UOM コード | 測定単位コード | いいえ\* | いいえ | string(6) |  |
| 商品名 | 商品名 | いいえ | いいえ | 文字列(255) |  |
| 契約名 | 購入に使用される契約の名前 | いいえ | いいえ | 文字列(100) |  |
| 通貨コード | 通貨コード | はい | いいえ | string(6) | 任意の ISO 4217 3 文字通貨コード |
| アセットタグ | 現在使用されていません | いいえ | いいえ | 文字列(255) |  |
| 勘定科目名の表 | 折れ線グラフの勘定科目表です。このフィールドは必須ではありませんが、このフィールドに何かを入力する必要があります。この値を空白にすると、統合が機能しない可能性があります。 | いいえ | いいえ | 文字列(50) |  |
| アカウント名 | アカウント名 | いいえ | いいえ | 文字列(100) |  |
| アカウント コード | アカウントコード(以下のアカウントセグメントの代わりに提供できます) | いいえ | いいえ | string(2020) |  |
| アカウントセグメント 1..20 | 明細行の勘定請求コード セグメント | いいえ | いいえ | 文字列(100) |  |
| 勘定配賦金額 | 現在使用されていません | いいえ | いいえ | フロート |  |
| 勘定割り当て率 | 現在使用されていません | いいえ | いいえ |  |  |
| 支払条件コード | 支払条件コード | いいえ | いいえ | 文字列(255) |  |
| 出荷条件コード | 出荷条件コード | いいえ | いいえ | 文字列(255) |  |
| 予算期間名 | 名前 fo 予算期間 | いいえ | いいえ | 文字列(255) |  |
| 勘定配賦 |  | いいえ |  |  |  |

\* サービスベースの行は、数量を持っていないか、UOM  
\*\* サプライヤー名またはサプライヤー番号のいずれかを必要とします

# サプライヤーリスク対応フィードのインポート

## 概要

このローダーは統合には使用できません。

### キーと検証

ローダーは、サプライヤーを識別するために、または含まれている必要があります。サプライヤーは、クーパでアクティブである必要があります。supplier namesupplier number

## サプライヤーリスク対応フィード列

| 列名 | 説明 | レクド | 一意 | 型 | 許容値 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| サプライヤー名 | [仕入先番号] が指定されていない場合は必須です。 | はい | いいえ | 文字列(100) | クーパのアクティブなサプライヤーである必要があります。 |
| サプライヤー番号 | [仕入先名] が指定されていない場合は必須です。 | はい | いいえ | 文字列(255) | クーパのアクティブなサプライヤーである必要があります。 |
| 数値フィールド 1 | 数値フィールド 1 | いいえ | いいえ | 10進数(32,4) | 任意 |
| 数値フィールド 2 | 数値フィールド 2 | いいえ | いいえ | 10進数(32,4) | 任意 |
| 数値フィールド 3 | 数値フィールド 3 | いいえ | いいえ | 10進数(32,4) | 任意 |
| 数値フィールド 4 | 数値フィールド 4 | いいえ | いいえ | 10進数(32,4) | 任意 |
| 数値フィールド 5 | 数値フィールド 5 | いいえ | いいえ | 10進数(32,4) | 任意 |
| 番号フィールド 6 | 番号フィールド 6 | いいえ | いいえ | 10進数(32,4) | 任意 |
| 番号フィールド 7 | 番号フィールド 7 | いいえ | いいえ | 10進数(32,4) | 任意 |
| 番号フィールド 8 | 番号フィールド 8 | いいえ | いいえ | 10進数(32,4) | 任意 |
| 数値フィールド 9 | 数値フィールド 9 | いいえ | いいえ | 10進数(32,4) | 任意 |
| 数値フィールド 10 | 数値フィールド 10 | いいえ | いいえ | 10進数(32,4) | 任意 |

# サプライヤー輸入

## 概要

サプライヤーのインポートプロセスは、標準の SFTP セットアップからファイルを読み込みます。これらのファイルは、英数字順に処理される前に、場所にあるアーカイブ フォルダーに移動されます。./Incoming/Suppliers/./Incoming/Archive/Suppliers/

仕入先オブジェクトのすべてのフィールドが UI を通じて使用できるわけではありません。UI のバルク ローダー テンプレートを使用して、UI で使用できるフィールドを確認します。サプライヤーの統合にどのフィールドを使用するかについて不明な場合は、Coupa 実装マネージャーにお問い合わせください。

### キーの優先順位

仕入先レコードを検索するために使用されるフィールドを次に示します。

* Id
* サプライヤー番号
* 名前

複数のフィールドを指定した場合は、最も優先順位の高いフィールドが使用されます。

### 検証

ID は、サプライヤーに対する Coupa の固有の値であるため、変更できません。任意のフィールドを更新するために使用します。または を使用する場合は、 以外のフィールドを更新することもできます。IDSupplier NumberSuppler Name

Supplier Name 一意である必要があります。Supplier Number

また、CSV ファイルに同じ仕入先レコードが 2 回以上含まれている場合、仕入先番号が両方のレコードで異なる場合、Coupa は、ファイルの末尾に最も近い行の値で仕入先番号を更新します。

## 仕入先列

| **列名** | **説明** | **レクド** | **一意** | **型** | **許容値** |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| Id | クーパ固有のサプライヤーID | False | True | 整数 | 任意 |
| 名前\* | サプライヤーサイト名 | True | True | 文字列(100) | 任意 |
| サプライヤー番号 | 多くの場合、金融システムからサプライヤー番号を相互参照するために使用されます。\*必須ではありませんが、remit-to アドレス統合を使用する場合は、このフィールドを必要に応じて処理することをお勧めします。 | 真\* | True | 文字列(255) | 任意 |
| 表示名 | 仕入先の表示名 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 口座番号 | 発注書に印刷する仕入先の口座番号 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| Duns | サプライヤーの DUNS 番号 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 請求書照合レベル | 指定できる値は、どちらも、双方向または 3 方向です。請求にのみ使用されます。サプライヤーを作成する場合に必要です。サプライヤーを更新する場合は必要ありません。 | False | False | 文字列(255) | 双方向、3ウェイ、3ウェイダイレクト、なし |
| POメソッド | 可能な値は、電子メール、cxml、xml、buy\_online、またはプロンプトです。電子メールの場合、システムは電子メールで PO を送信します (発注書の電子メール アドレスを入力する必要があります)。cxml の場合、システムは XML を介して PO を送信します (cXML 値を入力する必要があります)。プロンプトが表示された場合、システムは発注書を保持し、注文を手動でリリースするのを待ちます。 | False | False | 文字列(255) | cxml, xml, 電子メール, プロンプト, mark\_as\_sent, buy\_online |
| PO 変更方法 | 可能な値は、電子メール、cxml、xml、buy\_online、またはプロンプトです。電子メールの場合、システムは電子メールで PO を送信します (発注書の電子メール アドレスを入力する必要があります)。cxml の場合、システムは XML を介して PO を送信します (cXML 値を入力する必要があります)。プロンプトが表示された場合、システムは発注書を保持し、注文を手動でリリースするのを待ちます。 | False | False | 文字列(255) | cxml, xml, 電子メール, プロンプト, mark\_as\_sent, buy\_online |
| PO メール | PO メソッドが電子メールの場合は必須です。複数の電子メール アドレスを含めることができます。すべてのアドレスを引用符で囲み、カンマで区切ります。 | True | False | 文字列(255) | 有効な電子メール形式である 必要があります: [user@example.com](mailto:user@example.com) |
| 支払方法 | 「請求書」、「P カード」、「請求書のみ」、「P カードのみ」である必要があります。 | True | False | 文字列(255) | 請求書、PCard、invoice\_only、pcard\_only、virtual\_card |
| 税 ID | サプライヤーの納税者番号 (TIN) | False | True | 文字列(255) | 任意 |
| 仮想カードの電子メール | 支払い方法が仮想カードの場合、仮想Pカードが送信されるメールアドレス | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| PO cXML URL | PO メソッドが cXML であり、以前に構成されていなかった場合に必要です。 | True | False | 文字列(255) | 任意 |
| PO cXML ドメイン | PO メソッドが cXML であり、以前に構成されていなかった場合に必要です。 | True | False | 文字列(255) | 任意 |
| PO cXML ID | PO メソッドが cXML であり、以前に構成されていなかった場合に必要です。 | True | True | 文字列(255) | 任意 |
| PO cXML サプライヤー ドメイン | PO メソッドが cXML であり、以前に構成されていなかった場合に必要です。 | True | False | 文字列(255) | 任意 |
| PO cXML サプライヤー ID | PO メソッドが cXML であり、以前に構成されていなかった場合に必要です。 | True | True | 文字列(255) | 任意 |
| PO cXML シークレット | PO メソッドが cXML であり、以前に構成されていなかった場合に必要です。 | True | False | 文字列(940) | 任意 |
| PO cXML プロトコル | PO メソッドが cXML であり、以前に構成されていなかった場合に必要です。 | True | False | 文字列(255) | 任意 |
| cXML 請求 - サプライヤードメイン | [cXML 請求を許可する] が [はい] の場合は必須 | True | False | 文字列(255) | 任意 |
| cXML 請求 - サプライヤーの ID | [cXML 請求を許可する] が [はい] の場合は必須です。このフィールドは、複数の仕入先に固有です。詳細については、「cXML 請求書サプライヤー ID が必要です」を参照してください。 | True | True | 文字列(255) | 任意 |
| cXML 請求 - 購入者ドメイン | [cXML 請求を許可する] が [はい] の場合は必須 | True | False | 文字列(255) | 任意 |
| cXML 請求 - 購入者の ID | [cXML 請求を許可する] が [はい] の場合は必須 | True | True | 文字列(255) | 任意 |
| cXML の請求共有キー | [cXML 請求を許可する] が [はい] の場合は必須 | True | False | 文字列(255) | 任意 |
| PO cXML HTTP 基本認証ユーザー名 | PO cXML を送信するには HTTP 基本認証が必要な場合に必要です | True | False | 文字列(255) | 任意 |
| PO cXML HTTP 基本認証パスワード | PO cXML を送信するには HTTP 基本認証が必要な場合に必要です | True | False | 文字列(255) | 任意 |
| cXML SSL バージョン | 空欄にして、最新バージョンを使用します (推奨)。オーバーライドするには TLSv1 または SSLv3 に設定します | True | False | 文字列(255) | 任意 |
| 貯蓄 (%) | 任意の数を指定できます。購入時にこの優先サプライヤーを使用して節約を生成するために使用されます | False | False | 10進数(8,2) | 任意 |
| マイノリティタイプ | MWBE のタイプに対するクーパの ID | False | False | 整数(11) | 1、2、3、または4。(1=HIS,2=NAT,3=AFR,4=ASN) |
| 業界 | NAICS分類に基づくサプライヤーの主要産業 | False | False | 文字列(255) | 任意の ISIC Rev. 4 業界コード |
| インコ用語 | 輸送および配送のタスクまたはコストまたはリスクを記述する 3 文字のコード | False | False | 文字列(255) | エクス、FCA、CPT、CIP、DAT、DAP、DDP、FAS、FOB、CFR、CIF |
| 税領域 | 税金に使用する地域 - 米国または国際 | False | False | 文字列(255) | 米国, 国際 |
| 課税控除の説明 | 課税控除がここで説明を提供する場合 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 収入タイプ | 収入の種類 - 家賃や忠誠心、配当、賞品、賞など | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 国際税 ID | 国際税 ID 番号 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 国際タイプ ID | 国際税分類 | False | False | 文字列(255) | アクティブNFFE、パッシブNFFE、控除された有益な所有者、フリディションされたFFI、カナダの金融機関、他のパートナー管轄金融機関、参加外国金融機関、非参加金融機関、指定米国人、指定された米国人ではない |
| 国際説明 | 他の選択の場合、国際税分類の説明 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 優先言語 | サプライヤーの優先言語。このフィールドの値は、日付形式の表示に仕入先地域と共に使用されます。デフォルトのサプライヤー言語 - デフォルトは米国英語です。 | False | False | スティング(255) | 現在許可されている値は、中国語、チェコ語、デンマーク語、英語、フィンランド語、フランス語、ドイツ語、ハンガリー語、イタリア語、日本語、韓国語、ポーランド語、ポルトガル語、ロシア語、スペイン語、スウェーデン語、ベトナム語です。 |
| 優先通貨 | サプライヤーの優先通貨。既定の仕入先通貨 - 既定は USD です。 | False | False |  | [クーポン通貨のリスト] から 3 文字の通貨コードを使用します。 |
| サプライヤー地域 | ドロップダウン - AMERまたはEMEAまたはAPACまたは日本 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 政府機関のインタラクションテキスト | サプライヤーが政府機関とやり取りする場合は、説明を提供します | False | False | テキスト | 任意 |
| 政府の申し立てテキスト | サプライヤーが政府との詐欺や贈収賄に関与しないことに同意しない場合 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| サードパーティのインタラクションテキスト | サプライヤーが第三者を通じて商品またはセリブを提供する場合 | False | False | テキスト | 任意 |
| 支払グループ | 支払いグループのドロウダウン - 口座引き落とし、標準または顧客払い戻し、従業員または会社間またはLeasyまたはパートナー紹介または家賃または税金またはUtil/Telecom | False | False | 文字列(255) | 口座引落、標準、顧客払い戻し、従業員、会社間、リース、パートナー紹介、家賃、税金、Util/テレコム |
| 請求金額の限度額 | サプライヤ層の決定に使用する請求の最大金額 | False | False | テキスト | 任意 |
| 支払保留 | 支払を保留する必要が起きれば説明 | False | False | テキスト | 任意 |
| ウェブサイト | サプライヤーのウェブサイト | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 電子メール ドメイン | 既定の連絡先メール | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 既定の連絡先メール | 電子メール ドメイン (ibmlabs.comなど) | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| AP レビューの請求書の保留 | AP が確認する前に、この仕入先からの請求書が承認されないようにします。 | False | False | ブール |  |
| バイヤーホールド | 指定できる値は[はい]または[いいえ]です。はいの場合、購入者は発行前にPOを確認する必要があります。指定しない場合、システムは、優先 PO 送信方式を使用して自動的に PO を送信します。 | False | False | ブール | はい/いいえ |
| デフォルトロケール | 有効なロケールショートコード、つまり en、en-GB、fr、fr-CA などを受け入れます。 | False | False | 文字列(255) |  |
| cXML 請求を許可する | 指定できる値は[はい]または[いいえ]です。はいの場合、サプライヤーは cXML 請求書を送信できます。 | False | False | ブール | はい/いいえ |
| 保留中 | 指定できる値は[はい]または[いいえ]です。はい、サプライヤーは保留中であり、POはこのサプライヤーに送信することはできません。 | False | False | ブール | はい/いいえ |
| 承認のためにこの仕入先から請求書を常にルーティングする | 指定できる値は[はい]または[いいえ]です。[はい] の場合、合計金額に関係なく、請求書はすべて承認を通して送信されます。 | False | False | ブール | はい/いいえ |
| CSN からの請求を許可 | 指定できる値は[はい]または[いいえ]です。はいの場合、仕入先は、自分の発注書または CSP の契約に対して請求書を作成できます。  CSP を有効にした場合、このフィールドは既定で TRUE になります。 | False | False | ブール | はい/いいえ |
| 請求を許可 CSN から請求アカウントを選択する | 指定できる値は[はい]または[いいえ]です。[はい] の場合、仕入先は CSN の請求書の請求先アカウントを選択できます。 | False | False | ブール | はい/いいえ |
| 証明書の検証を無効にする | SSL 証明書の確認を無効にする | False | False | ブール | はい/いいえ |
| ゴブ・エージェンシー・インターインレーション | サプライヤーは政府機関と対話しますか | False | False | ブール | はい/いいえ |
| 裏付けのないドキュメントを含む請求書の作成 | 指定できる値は[はい]または[いいえ]です。はいの場合、仕入先は CSN で裏付け PO または契約なしで請求書を作成できます。 | False | False | ブール | はい/いいえ |
| MWBEの会社分類 | サプライヤーがマイノリティサプライヤーの場合の指標 | False | False | ブール | はい/いいえ |
| 連邦報告可能 | 米国連邦税の報告が必要です - はいまたはいいえ | False | False | ブール | はい/いいえ |
| 政府の申し立てインジケータ | サプライヤーは、政府との詐欺や贈収賄を行っていない、または関与しないことに同意しますか? | False | False | ブール | はい/いいえ |
| サードパーティのインタラクションインジケータ | サプライヤーは第三者を通じて商品またはサービスを提供しますか | False | False | ブール | はい/いいえ |
| 保留支払インジケーター | サプライヤの支払を保留 | False | False | ブール | はい/いいえ |
| 別のレミットへ | 別のレミト・ト | False | False | ブール | はい/いいえ |
| 発注書請求書で非裏付線を許可する | 指定できる値は[はい]または[いいえ]です。はいの場合、仕入先は、仕入先ポータルで裏付け PO または契約を使用せずに請求書明細行を作成できます。 | False | False | ブール | はい/いいえ |
| 承認への請求書の送信 | 指定できる値は[はい]または[いいえ]です。[はい] の場合、合計金額に関係なく、請求書はすべて承認を通して送信されます。 | False | False | ブール | はい/いいえ |
| 政府機関のインタラクションインジケータ | サプライヤーは政府機関と対話しますか | False | False | ブール | はい/いいえ |
| CSN からのバッキング ドキュメントの請求を許可しない | 指定できる値は[はい]または[いいえ]です。はいの場合、仕入先は CSN で裏付け PO または契約なしで請求書を作成できます。 | False | False | ブール | はい/いいえ |
| オンライン ストア URL | オンライン ストア URL | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| オンライン ストア ログイン | オンライン ストア ログイン | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| オンライン ストア パスワード | オンライン ストア パスワード | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 主要連絡先メール | サプライヤーの連絡先のメール。メールアドレスは1つのみ受け入れます。複数の電子メール アドレスを指定した場合は、最初の電子メール アドレスのみが使用されます。 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 主要連絡先電話作業 | サプライヤーの連絡先の勤務先電話番号 | False | False | 整数 | US 番号は xxx-yyy-zzzz 形式にする必要があります。米国以外の番号は、+ 記号と国コードで前置きする必要があります。+aa xxx-yyy-zzzz |
| 主連絡先電話携帯電話 | サプライヤーの連絡先の携帯電話番号 | False | False | 整数 | US 番号は xxx-yyy-zzzz 形式にする必要があります。米国以外の番号は、+ 記号と国コードで前置きする必要があります。+aa xxx-yyy-zzzz |
| 主要連絡先電話 FAX | 業者の連絡先の FAX 電話番号 | False | False | 整数 | US 番号は xxx-yyy-zzzz 形式にする必要があります。米国以外の番号は、+ 記号と国コードで前置きする必要があります。+aa xxx-yyy-zzzz |
| 指定された主な連絡先名 | サプライヤーの連絡先の名前が指定されています | False | False | string(40) | 任意 |
| 主連絡先名ファミリ | サプライヤーの連絡先の名前ファミリ | False | False | string(40) | 任意 |
| プライマリ アドレス ストリート 1 | サプライヤーのアドレスストリート1 | False | False | 文字列(100) | 任意 |
| プライマリ アドレス ストリート 2 | サプライヤーの住所ストリートライン2 | False | False | 文字列(100) | 任意 |
| プライマリ住所市区町村 | サプライヤーの住所市 | False | False | string(50) | 任意 |
| プライマリ アドレスの状態 | サプライヤーの住所の状態 | False | False | string(50) | 任意 |
| プライマリ住所郵便番号 | サプライヤーの住所郵便番号 | False | False | string(50) | 任意 |
| 基本住所国コード | サプライヤーの住所国コード | False | False | string(4) | 任意の ISO 3166-1 2 文字の国コード |
| プライマリ アドレス Vat 番号 | サプライヤーのアドレス Vat 登録番号 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 基本住所 Vat 国コード | サプライヤーの 2 桁の国コード | False | False | string(4) | 任意の ISO 3166-1 2 文字の国コード |
| 基本住所ローカル税番号 | サプライヤーの住所地方税番号 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| コンテンツ グループ | サプライヤのコンテンツ グループ (セキュリティ用)。 | False | False | 文字列(100) | 任意 |
| ステータス | 有効な値、アクティブでない値、オンボーディング値、下書き値を指定できます。 | False | False | 文字列(255) | アクティブ、非アクティブ、ドラフト、オンボーディング |
| 親会社 | サプライヤーの親会社 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 商品 | 商品名と正確に一致する必要があります。 | False | False | 文字列(255) | クーパに既に存在している必要があります。 |
| 税コード | 入力した場合は、税コードの 1 つと一致する必要があります。 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 制限付き勘定タイプ | 仕入先が請求を選択するように制限されている勘定科目表。この列は、サプライヤーが CSN 上にある場合にのみ適用されます。CoA にサプライヤーを制限するために使用することはできません。 | False | False | string(50) | 任意 |
| 請求書の電子メール | 登録された電子メールアドレスは、電子メールでinvoices@{{あなたのホスト}}.coupahost.comに請求書を送信することができます。 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 支払条件 | 入力した場合は、お客様の支払条件の 1 つと一致する必要があります。 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| 出荷条件 | 入力した場合は、お客様の配送条件のいずれかに一致する必要があります。 | False | False | 文字列(255) | 任意 |
| エンタープライズ コード | エンタープライズ コードと正確に一致する必要があります。 | False | False | string(6) | 任意 |
| 操作コードの国 | 仕入先の国の 2 文字の国コード。 | False | False | string(4) | 任意の ISO 3166-1 2 文字の国コード |
| 2 要素なしで CSP アクセスを許可する | サプライヤーが 2 要素なしで CSP から顧客のデータにアクセスすることを許可します。 | False | False | ブール | はい/いいえ |
| 変更要求の要求 | サプライヤーに注文変更要求の開始を許可する | False | False | 整数 | 任意 |
| 動的割引のホワイトリスト | 動的割引のためのホワイトリストサプライヤー | False | False | ブール | はい/いいえ |

# 税コードのインポート

## 概要

税コード ローダーは統合として使用できず、 UI を使用して使用する場合にのみ使用できます。/tax\_codes

列はキー列であり、一意である必要があります。Code

## 税コード列

| 列名 | 説明 | レクド | 一意 | 型 | 許容値 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 国コード | 国コード | いいえ | いいえ | 文字列(4) | 任意 |
| 税率の割合 | コンプライアンスのみ: 税の割合の金額を指定するために使用します。準拠の請求書にのみ必要です。 | はい | いいえ | フロート | 任意 |
| 税率免除? | コンプライアンスのみ: 税コードを税率と税率タイプにマップするために使用します。課税コードが免税税率に対する税コードかどうかを決定します。 | いいえ | いいえ | ブール | はい/いいえ、真/偽 |
| 税率逆請求ですか? | コンプライアンスのみ: 税コードを税率と税率タイプにマップするために使用します。これにより、税コードが逆請求税率に対する税率であるかどうかを判断します。 | いいえ | いいえ | ブール | はい/いいえ、真/偽 |
| 税率顧客会計? | 税コードを税率と税率タイプにマップするために使用します。これは、税コードが顧客会計税率に対して行うかどうかを決定します | いいえ | いいえ | ブール | はい/いいえ、真/偽 |
| 税率の説明 | コンプライアンスのみ: 税のタイプに関する説明行 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 源泉徴収税タイプ | 源泉徴収税タイプのタイプを決定します。新しい源泉徴収税タイプを作成できます。 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| エンタープライズ名 | この税コードが属する企業の名前 | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| サプライヤー名 | 源泉徴収税を供給業者にマッピングするために使用します | いいえ | いいえ | 文字列(100) | 任意 |
| コード | 通常、ERP からの税コード ID | はい | はい | 文字列(255) | 任意 |
| 割合 | 標準税コードの税割合金額 | はい | いいえ | フロート | 任意 |
| 説明 | 税説明 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| VAT ルールの適用 | VAT 規則が適用されるかどうかを決定します。 | いいえ | いいえ | ブール | はい/いいえ、真/偽 |
| アクティブ | 税コードが有効か無効か決定します | いいえ | いいえ | ブール | はい/いいえ、真/偽 |
| 発効日 | 税コードが有効になる日付 | いいえ | いいえ | Datetime | YYYY-MM-DDTHH:MM:SS+HH:MM |
| 源泉徴収ですか? | 税が源泉徴収税か標準税かを決定します。 | いいえ | いいえ | ブール | はい/いいえ、真/偽 |
| グロスから減算 | 仕入先から税金を源泉徴収するかどうかを決定しますか? | いいえ | いいえ | ブール | はい/いいえ、真/偽 |

コンプライアンス ユーザーは、標準フィールドも指定する必要があります。たとえば、 を指定する場合でも、 で同じ値を指定する必要があります。 Tax Rate PercentagePercentage

# 税コード ルールのインポート

## 概要

請求書の税明細行は、ERP の税コードにリンクする税明細行を検索するために、すべての税コード ルールに対して評価されます。税明細行が適切にエンコードされると、企業は ERP を使用して VAT 源泉徴収を回収する方が簡単になります。

受け取ったすべての準拠請求書は、すべての税コード ルール行に対して評価されます。行のすべての税コードルール項目項目に一致する税明細行がある場合、その税コード リンクが適用されます。

## どのように動作するか

このレコードで定義された税コードルールは、すべての行フィールドエントリが税明細行に一致する場合に、請求明細行と請求書ヘッダーに適切な税コードを設定するために使用されます。

の Coupa UI を使用して、CSV フラット ファイル アップロードによって税コード ルールを作成および改訂できます。SFTP を使用して税コードルールを読み込むにはできません。/tax\_code\_rules

請求書が初めて送信されると、税コードルールが実行されます。その後、詳細またはルールが更新または変更された場合、適切な権限を持つユーザーは、[**税コードルールの適用**] ボタンをクリックして、税コードルールを使用して請求書を再実行できます。Coupa は、請求書ワークフローの各ステップで、ルールを通じて請求書を実行しません。各フィールドの詳細については、「税コードルール」を参照してください。

#### ノート

* 以下の列の順序は、CSV テンプレートのダウンロードで提示された順序を反映していません。CSV ファイルのアップロードでの列の順序は重要ではありません。
* テーブルの上部に表示されるフィールド:ID、名前、有効日、終了日、有効日、優先度、税コード、および税国コードは、税コードの値が税コードルールに一致する請求書税明細行に適用されるタグまたはリンクである税コード ルールに関するメタデータです。値は他のフィールドで設定されます。
* 残りのフィールドに設定された値は、定義されたすべての値が適用される税コード ルールの請求書税明細行と一致する必要があるセットとして評価されます。

## 税コード ルール列

| **列名** | **レクド** | **一意** | **フィールドの種類** | **フィールドの説明** | **許容値** |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| Id | いいえ | はい | 整数 | クーパの一意の識別子。アップロード時に空白の場合は、新しいルールが作成されます。既存のルールにこの ID が設定されている場合は、更新されます。 | システム割り当て整数 |
| 名前 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 固有のルール名 | 任意の固有値 |
| 発効日\* | はい | いいえ | Datetime | 必須。ルールが有効化される日付 | MM/DD/YYYY |
| 終了日 | いいえ | いいえ | Datetime | ルールが非アクティブ化される日付 | ルールが非アクティブ化される日付 |
| アクティブ | いいえ | いいえ | ブール | ルールを評価するかどうか | はい、いいえ |
| 優先順位\* | はい | いいえ | 整数 | 必須。1 から 100 までの数値の優先順位。優先順位 1 が優先されます。50 がデフォルトです。 | 1 から 100 までの数値の優先順位。優先順位 1 が優先されます。50 がデフォルトです。 |
| 税コード \* | はい | いいえ |  | 必須。適用する税コードです。通常、値は ERP によって定義された購入者データです。 |  |
| 税コード国コード | いいえ | いいえ |  | 税コードの国です。国固有でない場合は、空白のままにします。 | 有効な ISO 国コードのみ。国固有でない場合は空白のままにします。 |
| 勘定科目表\* | はい | いいえ | 文字列(255) | 必須。この税コード ルールが適用される勘定科目表に名前を付けます。 | このルールが適用される勘定科目表の名前 |
| バイヤー会計担当者国コード | いいえ | いいえ |  | バイヤー会計担当者国コード - ISO α-2、α-3または勘定科目表から数値コードを税務登録と VAT ID が設定することができます。 | バイヤー会計担当者国コード - ISO α-2、α-3または数値コード |
| 購入者の税務登録番号 | いいえ | いいえ |  | このルールが適用される購入者の税務登録番号。  既定のプレゼンテーションで [住所への請求] が有効になっている場合にのみ、購入者が作成/非準拠の請求書に適用されます。 | このルールが適用される購入者の税務登録番号 |
| 税率タイプ国コード | いいえ | いいえ |  | CSP および準拠請求書の税タイプの国コード | 有効な ISO 国コードのみ。 |
| 税率タイプ 説明 | いいえ/ はい | いいえ |  | 税の種類 - VAT、税金、GST、PSTなど CSP と準拠の請求書の場合のみ。税率タイプ国コードが使用されている場合は必須です。 | 付加価値税、税金、GST、PST等 |
| 管轄 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 国内、EU内、国境を 越えるは、準拠している必要はありませんが、CSP を介して行う必要があります。 | intra\_eu、国内、cross\_border、国内、EU内、国境を越える |
| サプライヤー会計担当者国コード | いいえ | いいえ |  | サプライヤー会計担当者国コード - ISO α-2、α-3またはCSPと準拠請求書の数値コード。 | サプライヤー会計担当者国コード - ISO α-2、α-3または数値コード |
| カテゴリ | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 商品またはサービス | 商品、サービス |
| サブカテゴリ | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 原材料、投資財、サービス例外 | raw\_materials、investment\_goods、services\_exceptions |
| 控除 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 完全に、部分的に、ない | fully\_deductible、partially\_deductible、not\_deductible、完全、部分的、ない |
| 税率 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 税率を数値、免税、または逆請求として表示します。 フィールドは、準拠した請求書に入力する必要がありますが、すべての人が利用できます。 | 数値、免税、または逆請求としての税率 |
| 顧客会計 | いいえ | いいえ | ブール | 税率が顧客会計であるかどうか | 任意 |
| アカウントセグメント 1 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 勘定科目表セグメント 1 の値 | 勘定科目表セグメント 1 の値 |
| アカウントセグメント2 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 勘定科目表セグメント 2 の値 | 勘定科目表セグメント 2 の値 |
| Account Segment 3 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | Chart of accounts segment 3 value | Chart of accounts segment 3 value |
| Account Segment 4 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | Chart of accounts segment 4 value | Chart of accounts segment 4 value |
| Account Segment 5 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | Chart of accounts segment 5 value | Chart of accounts segment 5 value |
| 現金会計スキームの参照 | いいえ | いいえ |  | このルールが適用される現金会計スキーム参照 | 任意 |
| ドキュメントタイプ | いいえ | いいえ | 文字列(255) | ドキュメントのタイプ - 請求書、経費 | 任意 |
| 経費カテゴリ キー | はい | いいえ |  | 税コードを経費カテゴリに関連付けます。 | 任意 |

# 税率インポート

## 税率列

| 列名 | 説明 | レクド | 一意 | 型 | 許容値 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 国コード | 税率が適用される国コード | いいえ | いいえ | 文字列(4) | 任意 |
| 税率タイプ | 税率のタイプ (VAT、GST など) | いいえ | いいえ | 文字列(4) | 任意 |
| 割合 | 税の割合金額 | はい | はい | 10進数(30,6) | 任意 |
| 税率 ID | 税率に対するクーパの一意の ID | いいえ | いいえ | 整数(11) | 任意 |
| アクティブ | 税率が有効か無効か決定します。 | いいえ | いいえ | ブール | はい/いいえ、真/偽 |
| 免除 | 税率が免除されるかどうかを決定します | いいえ | はい | ブール | はい/いいえ、真/偽 |
| 逆請求 | 税率が逆請求かどうかを決定します | いいえ | はい | ブール | はい/いいえ、真/偽 |
| 顧客会計 | 税率が顧客会計であるかどうかを決定します | いいえ | いいえ | ブール | はい/いいえ、真/偽 |
| 税率の説明 | 税率の説明 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 発効日 | 税率が有効になる日付 | いいえ | いいえ | Datetime | 任意 |
| 有効 期限 | 税率の有効期限が切れる日付 | いいえ | いいえ | Datetime | 任意 |

# 税参照インポート

## 税参照列

| 列名 | 説明 | レクド | 一意 | 型 | 許容値 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 名前\* | 税参照名 | はい | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 税率説明\* | 税率の説明 | はい | いいえ | テキスト | 任意 |
| 法的な参考情報\* | 税務参照の法的な参照 | はい | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 国別コード\* | 国コード - ISO α-2、α-3または数値コード | はい | いいえ | 文字列(4) | 任意 |
| 税率の割合\* | 税率の割合 | はい | いいえ | 10進数(30,6) | 任意 |
| 税率免除? | 税率免除? | いいえ | いいえ | ブール | 任意 |
| 税率逆請求ですか? | 税率逆請求ですか? | いいえ | いいえ | ブール | 任意 |
| 開始日\* | ルールが有効化される日付 | はい | いいえ | Datetime | 任意 |
| 終了日 | ルールの日付は無効になります | いいえ | いいえ | Datetime | 任意 |
| アクティブ | 税参照が有効か非アクティブかを決定します | いいえ | いいえ | ブール | 任意 |
| Id | ユニークなクーパ識別 | いいえ | いいえ | 整数(11) | 任意 |

# 税務登録のインポート

## 税登録列

| 列名 | 説明 | レクド | 一意 | 型 | 許容値 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 列名 | 説明 | レクド | 一意 | 型 | 許容値 |
| 数 | 登録された税番号 | はい | いいえ | 文字列(47) | 任意 |
| 国コード | 税登録の国コード | はい | いいえ | 文字列(4) | 任意 |
| 所有者 ID | 税登録が属するエンティティの Coupa ID です。 | はい | いいえ | 整数(11) | 任意 |
| 所有者タイプ | 所有エンティティの型。例は住所とサプライヤーRemitToです | はい | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| アクティブ | 税登録が有効か無効か決定します | いいえ | いいえ | ブール | はい/いいえ、真/偽 |
| 地元の | この税番号をクロスボーダー請求書に使用できない場合は、true に設定します |  |  |  |  |

# ユーザー グループのインポート

目次

1. [ユーザー グループの列](https://success.coupa.com/Integrate/Technical_Documentation/CSV/Import/User_Group_Import#User_group_columns)

このテーブルは、プロジェクト テーブルまたはグループ テーブルとも呼ばれます。

## ユーザー グループの列

| **列名** | **説明** | **レクド** | **一意** | **型** | **許容値** |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 名前 | 名前 | True | True | 文字列(255) | 任意 |
| Id | クーパ生成 ID | False | False | 整数 | 任意 |
| アクティブ | このプロジェクトまたはグループが現在アクティブな場合 | False | False | ブール | 任意 |
| 所有者 | 所有者グループは承認グループエラーに関する通知を受け取ります。フィールドは、UI 上の**親グループ**と呼ばれます。 | False | False |  | 任意 |
| ログイン別ユーザー | セミコロン (;)このプロジェクトまたはグループのすべてのユーザーのログインの分離リスト | False | False |  | 任意 |
| 従業員番号別ユーザー数 | セミコロン (;)このプロジェクトまたはグループのすべてのユーザーの従業員番号の分離リスト | False | False |  | 任意 |
| 承認可能 | グループには承認者になる能力がある | False | False | ブール | 任意 |
| 開く | すべてのユーザーが参加したり、所有者が他のユーザーを招待するために開いているプロジェクトまたはグループ | False | False | ブール | 任意 |
| コンテンツ グループ | プロジェクトまたはグループのコンテンツ グループ | False | False |  | 任意 |

# ユーザーのインポート

## 概要

ユーザ インポート プロセスは、SFTP 内の からファイルを読み取ります。これらのファイルは、英数字順に処理される前に、場所にあるアーカイブ フォルダーに移動されます。./Incoming/Users/./Incoming/Archive/Users/

* など、関連付けられたフィールドは既に存在している必要があります。ユーザー統合 (CSV または API) を通じて作成されません。Content GroupsAccount Group Names
* 統合 (CSV または API) は現在、完全な既定のアカウント コードのみをサポートしています。既定のアカウント コードの一部のみがソース フィールドとして使用されている場合、統合は、制限が 1 の部分勘定に一致する任意のアカウントについて Coupa を照会できます。

### キー

* Id
* 従業員番号
* ログイン

### 検証

を含める場合は、任意のフィールドを更新できます。を使用して更新できます。ただし、 を使用して更新することはできません。Coupa はログインを使用して新しいレコードを作成しようとすると、統合は失敗します。IdLoginEmployee NumberEmployee NumberLogin

### ユーザー認証

標準 Coupa 資格情報を使用しないメソッドは、ユーザー レコードで選択肢として使用する前に、顧客インスタンスで構成する必要があります。サンプル値と関連する参照フィールドの場合は、次のようになります。

* LDAP - "ldap" - フィールドが LDAP フィールドにマップされています。LoginsAMAccountName
* SAML - "saml" - フィールドが SAML にマップされます。 Sso IdentifierNameID

## ユーザー列

| **列名** | **説明** | **レクド** | **一意** | **型** | **許容値** |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| Id | 一意のユーザー ID を使用する | いいえ | いいえ | 整数 | 任意 |
| ログイン | 2 文字以上である必要があります。 | はい | はい | 文字列(255) | 任意 |
| ステータス | 有効な値はアクティブまたは非アクティブです。非アクティブなユーザーはログインできません。 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 購入ユーザー | ユーザー ライセンスの購入 | いいえ | いいえ | ブール | はい/いいえ、真/偽、Y/N、T/F |
| 経費ユーザー | 経費ユーザー ライセンス | いいえ | いいえ | ブール | はい/いいえ、真/偽、Y/N、T/F |
| ソーシングユーザー | ソーシングユーザーライセンス | いいえ | いいえ | ブール | はい/いいえ、真/偽、Y/N、T/F |
| インベントリ ユーザー | インベントリ ユーザー ライセンス | いいえ | いいえ | ブール | はい/いいえ、真/偽、Y/N、T/F |
| 契約ユーザー | 契約ユーザー ライセンス | いいえ | いいえ | ブール | はい/いいえ、真/偽、Y/N、T/F |
| 分析ユーザー | 分析ユーザー ライセンス | いいえ | いいえ | ブール | はい/いいえ、真/偽、Y/N、T/F |
| AI 分類ユーザー | AI 分類ユーザー ライセンス | いいえ | いいえ | ブール | はい/いいえ、真/偽、Y/N、T/F |
| 支出ガードユーザー | 支出ガードユーザーライセンス | いいえ | いいえ | ブール | はい/いいえ、真/偽、Y/N、T/F |
| 認証方法 | LDAP 認証または SAML 認証のいずれかを有効にしている場合に指定するオプションのフィールド | いいえ | いいえ | 文字列(255) | Coupa\_Credentials, LDAP, SAML |
| SSO 識別子 | SSO/SAML の識別子 | いいえ | はい | 文字列(255) | 任意 |
| パスワードの生成とユーザーへの通知 | システムでユーザーをシステムに招待し、パスワードを設定する場合は[はい]に設定します。 | いいえ | いいえ | ブール | はい/いいえ、真/偽、Y/N、T/F |
| 電子メール\* | ユーザーのメールアドレス | はい | はい | 文字列(255) | 任意 |
| 名 | ユーザーの名 | はい | いいえ | 文字列(40) | 任意 |
| 姓 | ユーザーの姓 | はい | いいえ | 文字列(40) | 任意 |
| 従業員番号 | HR システムとの相互参照によく使用されるユーザーの従業員番号 | いいえ | はい | 文字列(255) | 任意 |
| 部門 | 部門名と正確に一致する必要があります。 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 電話作業 | xxx-yyy-zzzz形式でのユーザーの勤務電話番号。Intl 番号は、 + 記号と国コードで前置きする必要があります。+aa xxx-yyy-zzzz | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 電話携帯電話 | ユーザーの連絡先の携帯電話番号 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 承認の制限 | 承認限度額の金額と通貨コード (1000.00 USD) の形式。すでに作成済みの承認制限または職位の名前である場合もあります。このフィールドを設定すると、要求承認限度、経費承認限度、請求書承認限度を設定します。 | いいえ | いいえ | 10進数(32,4) | 任意 |
| 要求承認限度 | 承認限度額の金額と通貨コードのフォーム '1000.00 USD' です。すでに作成済みの承認制限または職位の名前である場合もあります。 | いいえ | いいえ | 10進数(32,4) | 任意 |
| 経費承認限度 | 承認限度額の金額と通貨コードのフォーム '1000.00 USD' です。すでに作成済みの承認制限または職位の名前である場合もあります。 | いいえ | いいえ | 10進数(32,4) | 任意 |
| 請求書承認限度 | 承認限度額の金額と通貨コードのフォーム '1000.00 USD' です。すでに作成済みの承認制限または職位の名前である場合もあります。 | いいえ | いいえ | 10進数(32,4) | 任意 |
| 契約承認限度 | 承認限度額の金額と通貨コードのフォーム '1000.00 USD' です。すでに作成済みの承認制限または職位の名前である場合もあります。 | いいえ | いいえ | 10進数(32,4) | 任意 |
| サービス/タイムシート承認限度 | 承認限度額の金額と通貨コードのフォーム '1000.00 USD' です。すでに作成済みの承認制限または職位の名前である場合もあります。 | いいえ | いいえ | 10進数(32,4) | 任意 |
| 自己承認の制限 | 自己承認限度額の金額と通貨コードを "1000.00 USD" 形式で指定します。すでに作成済みの承認制限または職位の名前である場合もあります。このフィールドを設定すると、要求自己承認限度と経費自己承認限度が設定されます。 | いいえ | いいえ | 10進数(32,4) | 任意 |
| 要求自己承認限度 | 自己承認限度額の金額と通貨コードを "1000.00 USD" 形式で指定します。すでに作成済みの承認制限または職位の名前である場合もあります。このフィールドを設定すると、要求自己承認限度と経費自己承認限度が設定されます。 | いいえ | いいえ | 10進数(32,4) | 任意 |
| 経費自己承認限度 | 自己承認限度額の金額と通貨コードを "1000.00 USD" 形式で指定します。すでに作成済みの承認制限または職位の名前である場合もあります。このフィールドを設定すると、要求自己承認限度と経費自己承認限度が設定されます。 | いいえ | いいえ | 10進数(32,4) | 任意 |
| 請求書自己承認限度 | 自己承認限度額の金額と通貨コードを "1000.00 USD" 形式で指定します。すでに作成済みの承認制限または職位の名前である場合もあります。このフィールドを設定すると、要求自己承認限度と経費自己承認限度が設定されます。 | いいえ | いいえ | 10進数(32,4) | 任意 |
| 契約自己承認限度 | 自己承認限度額の金額と通貨コードを "1000.00 USD" 形式で指定します。すでに作成済みの承認制限または職位の名前である場合もあります。このフィールドを設定すると、要求自己承認限度と経費自己承認限度が設定されます。 | いいえ | いいえ | 10進数(32,4) | 任意 |
| 承認者ログイン | ユーザーの次の承認者 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 既定の勘定科目表名 | このユーザーの既定の勘定科目表です。 | いいえ | いいえ | string(50) | 任意 |
| 既定のアカウント コード | ユーザーが購入の大半を請求する特定のアカウントを持っている場合は、デフォルトのアカウントに | いいえ | いいえ | string(100) | 任意 |
| 既定のアカウント コード セグメント-1 | 既定のアカウント コード セグメント-1 | いいえ | いいえ | string(100) | 任意 |
| 既定のアカウント コード セグメント-2 | 既定のアカウント コード セグメント-2 | いいえ | いいえ | string(100) | 任意 |
| デフォルトのアカウント コード セグメント-3 | デフォルトのアカウント コード セグメント-3 | いいえ | いいえ | string(100) | 任意 |
| デフォルトのアカウント コード セグメント-4 | デフォルトのアカウント コード セグメント-4 | いいえ | いいえ | string(100) | 任意 |
| デフォルトのアカウント コード セグメント-5 | デフォルトのアカウント コード セグメント-5 | いいえ | いいえ | string(100) | 任意 |
| デフォルトのアカウント コード セグメント-6 | デフォルトのアカウント コード セグメント-6 | いいえ | いいえ | string(100) | 任意 |
| デフォルトのアカウント コード セグメント-7 | デフォルトのアカウント コード セグメント-7 | いいえ | いいえ | string(100) | 任意 |
| デフォルトのアカウント コード セグメント-8 | デフォルトのアカウント コード セグメント-8 | いいえ | いいえ | string(100) | 任意 |
| デフォルトのアカウント コード セグメント-9 | デフォルトのアカウント コード セグメント-9 | いいえ | いいえ | string(100) | 任意 |
| 既定のアカウント コード セグメント-10 | 既定のアカウント コード セグメント-10 | いいえ | いいえ | string(100) | 任意 |
| 既定のアカウント コード セグメント-11 | 既定のアカウント コード セグメント-11 | いいえ | いいえ | string(100) | 任意 |
| 既定のアカウント コード セグメント-12 | 既定のアカウント コード セグメント-12 | いいえ | いいえ | string(100) | 任意 |
| 既定のアカウント コード セグメント-13 | 既定のアカウント コード セグメント-13 | いいえ | いいえ | string(100) | 任意 |
| 既定のアカウント コード セグメント-14 | 既定のアカウント コード セグメント-14 | いいえ | いいえ | string(100) | 任意 |
| 既定のアカウント コード セグメント-15 | 既定のアカウント コード セグメント-15 | いいえ | いいえ | string(100) | 任意 |
| 既定のアカウント コード セグメント-16 | 既定のアカウント コード セグメント-16 | いいえ | いいえ | string(100) | 任意 |
| 既定のアカウント コード セグメント-17 | 既定のアカウント コード セグメント-17 | いいえ | いいえ | string(100) | 任意 |
| 既定のアカウント コード セグメント-18 | 既定のアカウント コード セグメント-18 | いいえ | いいえ | string(100) | 任意 |
| 既定のアカウント コード セグメント-19 | 既定のアカウント コード セグメント-19 | いいえ | いいえ | string(100) | 任意 |
| 既定のアカウント コード セグメント-20 | 既定のアカウント コード セグメント-20 | いいえ | いいえ | string(100) | 任意 |
| ユーザー ロール名 | 複数のロール名を指定する場合は、コンマを使用して各名前を区切ります。ロール名あたり最大 40 文字。 | いいえ | いいえ | 文字列 | ユーザー、購入者、買掛金勘定、中央受取、会計監督、承認者として編集、在庫管理者、および/または管理者。 |
| デフォルト通貨 | 必須フィールドではありません。ただし、値が指定されておらず、ユーザー レコードに既定の通貨が設定されていない場合、既定の通貨はインスタンスのレポート通貨に設定されます。 | いいえ | いいえ | string(6) | 任意の3文字通貨コード |
| デフォルトロケール | 2 文字または 5 文字のロケール コードを入力します。 | いいえ | いいえ | string(10) | 例: en または en-US |
| Pcard 名 | ユーザーが購入クレジット カードを持っている場合は、カードに個人名を入力できます。 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| Pcard番号 | 購入するクレジット カードの番号を入力します | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| Pcard の有効期限 | 購入するクレジット カードの有効期限を入力します。 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| プカード Cvv | 非推奨のサポートは終了しました | いいえ | いいえ | 文字列(255) |  |
| コンテンツ グループ | 複数のコンテンツ グループを指定する場合は、各コンテンツ グループ名をコンマで区切ります。コンテンツ グループ名あたり最大 100 文字。 | いいえ | いいえ | 文字列 | 任意 |
| 既定の住所場所コード | 出荷先住所の場合は、場所コードを入力します。 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| デフォルト住所通り 1 | 送付先住所の場合は、住所 1 を入力します。 | いいえ | いいえ | string(100) | 任意 |
| デフォルト住所番地 2 | 送付先住所の場合は、住所の行 2 に入力します。 | いいえ | いいえ | string(100) | 任意 |
| 既定の住所市区町村 | 出荷先住所の場合は、市区町村に入力します。 | いいえ | いいえ | string(50) | 任意 |
| 既定のアドレスの状態 | 送付先住所の場合は、状態を入力します。 | いいえ | いいえ | string(50) | 任意 |
| 既定の住所の郵便番号 | 送付先住所の場合は、郵便番号を入力します。 | いいえ | いいえ | string(50) | 任意 |
| 既定の住所の国コード | 出荷先住所の場合は、国コードを入力します。 | いいえ | いいえ | string(4) | 任意 |
| デフォルトアドレスアテンション | 送付先住所については、アテンションラインに入力します。 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 既定のアドレス名 | 送付先住所の場合は、住所のニックネームを入力します。 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| 既定のアドレスを削除する | このユーザーの既定のアドレスを削除します | いいえ | いいえ | ブール | はい/いいえ、真/偽、Y/N、T/F |
| クーパメールを受信 | 指定できる値は[はい]または[いいえ]です。[はい] の場合、そのユーザーは、すべてのアナウンスに関する Coupa サービスの配信と操作から更新を受け取ります。 | いいえ | いいえ | ブール | はい/いいえ |
| データテーブルビューの表示の制限 | ユーザーにデータテーブルビューの作成を許可する | いいえ | いいえ | ブール | はい/いいえ、真/偽、Y/N、T/F |
| アカウント セキュリティの種類 | アカウント セキュリティの種類を設定します。 0 またはブランク: フル アクセス 1: ユーザーのデフォルト CoA 2 に制限: 特定のアコーン グループに制限 | いいえ | いいえ | int(11) | 2000, 1, 2 |
| ビジネス グループのセキュリティの種類 | ユーザーのコンテンツ グループを設定します。   * 0 = コンテンツ グループの制限なし * 1 = 基本コンテンツと選択したコンテンツグループ (コンテンツグループが指定されている場合)、コンテンツグループが指定されていない場合のみ基本コンテンツ | いいえ | いいえ | int(11) | 0,1 |
| アカウント グループ名 | ユーザーがアクセスできるアカウント グループ (アカウント ベースのドキュメント セキュリティ) | いいえ | いいえ | 文字列 | 任意 |
| 承認グループ名 | ユーザーが所属する承認グループ | いいえ | いいえ | 文字列 | 任意 |
| 倉庫 | 倉庫 | いいえ | いいえ | 文字列 | 任意 |
| 在庫組織 | 在庫組織 | いいえ | いいえ | 文字列 | 任意 |
| クイック入力時の請求書の編集 | 請求書ボタンのルートユーザを簡易入力画面に編集 | いいえ | いいえ | ブール | はい/いいえ、真/偽、Y/N、T/F |
| 言及名 | 言及名 | いいえ | はい | 文字列(255) | 任意 |
| 臨時労働力ユーザー | 偶発的な労働力ユーザーライセンス? | いいえ | いいえ | ブール | 任意 |
| エスカレーションしきい値の制限 | "1000.00 USD" の形式でのエスカレーションしきい値の金額と通貨コード。すでに作成済みの承認制限または職位の名前である場合もあります。このフィールドを設定すると、エスカレーションのしきい値が設定されます。 | いいえ | いいえ |  | 任意 |
| 居住国コード | ユーザーの居住国コード | いいえ | いいえ | string(4) | 任意 |
| 従業員支払チャネル | 従業員への経費の支払方法を決定します。'ERP' はデフォルトごとに、インスタンスで許可されている場合は 'CoupaPay' に切り替えることができます。 | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| グループ | グループ | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |
| プロジェクト | プロジェクト | いいえ | いいえ | 文字列(255) | 任意 |

### 有効なロケールのリスト

en, tr, ja, cs, es, da, de-AT, デ CH, de, en-AU, de-BE, デ・ルー, en-CA, en-GB, en-HK, en-IE, en-IN, en-ME, en-MT, en-MY, en-NZ, en-NZ, en-PH, en-ZA, es-CO, es-MX, es-PR, es-IC, fi, fr-BE, fr-CA, fr-CH, en, hu, fr-LU, it-CH, ko, nl-nl, pl, pt, pt, pt, pt、sv、zh-CN、zh-TW、zh-HK、en、tr、ja、 cs, es, da, de-AT, de-CH, de, en-AU, en-CA, en-GB, en-IE, en-ZA, es-CO, es-MX, es-PR, fi, fr-BE, fr-CA, en-CH, en-CH, en, hu, it-CH, it, ko, nl-BE, nl, no, pl, pt-BR, pt, lh, zh-zh, zh-z, zh-zh, zh-z, zh-zh, zh-z, zh-z, zh-zh, zh-z, zh-zh, zh-zh, zh-zh, zh-zh, zh-zh, zh-zh,zh-z, zh,zh-z, zh,zh-z, zh-z, zh,zh-z, zh-z, zh-zh, zh-z, zh, zh,zh-z, zh,zh-z, zh, zh, zh, zh, zh, zh, zh,zh,zh,zh,zh,zh,zh,zh, zh, zh, zh, zh, zh, zh, zh, zh, zh

# サービス/タイムシートのインポート

## 概要

サービス/タイムシートのインポートプロセスは、標準の SFTP セットアップからファイルを読み込みます。これらのファイルは、英数字順に処理される前に、場所にあるアーカイブ フォルダーに移動されます。./Incoming/WorkConfirmationHeader./Incoming/Archive/WorkConfirmationHeader

この統合オブジェクトは、Coupa インスタンスで以下の場合にも見つけることができます。  
https://{your\_instance}/integration\_documents/bulk\_show/WorkConfirmation::Header

### 

## サービス/タイムシート列

### サービスタイム/シートヘッダー

| **列名** | **説明** | **レクド** | **一意** | **型** | **許容値** |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| サービス/タイムシートヘッダー | 行の種類を指定します。 | False | False | 文字列(255) | サービス/タイムシートヘッダー |
| 発注書番号 | 関連付けられている発注書の発注書番号 | False | False | 文字列(20) | 任意 |
| サプライヤー名 | サプライヤーの名前 | False | False | 文字列(100) | 任意 |
| サプライヤー番号 | 金融システムから仕入先番号を相互参照するために使用します。 | False | False | (文字列255) | 任意 |
| 外部参照 | 外部参照 | False | False | 文字列(255) | 任意 |

### タイムシート行

| **列名** | **説明** | **レクド** | **一意** | **型** | **許容値** |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| タイムシートライン | 行の種類を指定します。 | False | False | 文字列(255) | タイムシートライン |
| PO ライン番号 | 関連付けられた発注書明細行の行番号 | False | False | 文字列(20) | 任意 |
| 週の開始日 | 作業が開始された日付。将来はいられない。 | False | False | 日付 | 未来になれない。形式にはダッシュを含める必要があります。使用できる形式は次のとおりです。   * dd-mm-yyyy * mm-dd-yyyy * イイ・ミリ・ドッド |
| 1日目 | 働いた時間。すべての日の時間の合計は、ゼロより大きい必要があります。 | False | False | 10進数(30,3) | 任意 |
| 2日目 | 働いた時間。すべての日の時間の合計は、ゼロより大きい必要があります。 | False | False | 10進数(30,3) | 任意 |
| 3日目 | 働いた時間。すべての日の時間の合計は、ゼロより大きい必要があります。 | False | False | 10進数(30,3) | 任意 |
| 4日目 | 働いた時間。すべての日の時間の合計は、ゼロより大きい必要があります。 | False | False | 10進数(30,3) | 任意 |
| 5日目 | 働いた時間。すべての日の時間の合計は、ゼロより大きい必要があります。 | False | False | 10進数(30,3) | 任意 |
| 6日目 | 働いた時間。すべての日の時間の合計は、ゼロより大きい必要があります。 | False | False | 10進数(30,3) | 任意 |
| 7日目 | 働いた時間。すべての日の時間の合計は、ゼロより大きい必要があります。 | False | False | 10進数(30,3) | 任意 |

Day 1 は常に週の最初の日です。現在、それは常に日曜日ですが、将来のリリースでは、実際の日(日曜日、月曜日など)は、あなたのロケールによって決定される可能性があります。Day 1

### サービスライン

| **列名** | **説明** | **レクド** | **一意** | **型** | **許容値** |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| サービスライン | 行の種類を指定します。 | False | False | 文字列(255) | サービスライン |
| 価格 | サービス数量明細行の場合は、発注書の明細行と一致する必要があります。サービス金額明細行の場合、任意の有効な金額を指定できます。 | False | False | 10進数(30,6) | 任意 |
| 通貨 | 発注書明細行の通貨コードと一致する必要があります | False | False | 文字列(6) | 任意 |
| 量 | 金額ベースの行の場合は、空白である必要があります。 | False | False | 10進数(30,6) | 任意 |
| 実際の完了 | 作業が完了した日時 | False | False | Datetime | 任意 |
| 単位 | サービス数量明細行の場合は、発注書明細行と一致する必要があります。サービス金額明細行の場合は、空白にする必要があります。 | False | False | 文字列(100) | 任意 |